

令和 5 年 6 月 8 日現在

機関番号：13901

研究種目：特別推進研究

研究期間：2016～2020

課題番号：16H06286

研究課題名(和文)地上多点ネットワーク観測による内部磁気圏の粒子・波動の変動メカニズムの研究

研究課題名(英文) Study of dynamical variation of particles and waves in the inner magnetosphere using ground-based network observations

研究代表者

塩川 和夫 (Shiokawa, Kazuo)

名古屋大学・宇宙地球環境研究所・教授

研究者番号：80226092

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 376,100,000円

研究成果の概要(和文)：本研究(略称：PWINGプロジェクト)では、北半球の磁気緯度(地磁気の極を90度とした緯度)で60度付近の緯度帯(サブオーロラ帯)に、地球を一周するように経度方向に8カ所の観測点を国際協力によって開設し、地球周辺の宇宙空間で地球のまわりを経度方向に周回しているプラズマ粒子の地球大気への降り込みや、これと相互作用する電磁波動を観測した。これらの観測を、新しい人工衛星による宇宙空間での粒子・波動の直接観測や波動粒子相互作用のモデリングと組み合わせ、内部磁気圏におけるプラズマ粒子と電磁波動の変動過程をグローバルに把握し、その変動メカニズムを定量的に明らかにしてきた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

連続した定常観測が可能な地上観測点を世界で初めてサブオーロラ帯に経度方向に戦略的に配置し、プラズマ変動や波動のグローバルな状況を24時間モニターすることを可能にした。さらに新しい人工衛星による磁気圏の直接観測、さらにモデリングを組み合わせ、人工衛星や宇宙飛行士の放射線障害、衛星-地上間通信の障害などの問題を引き起こす内部磁気圏のプラズマ粒子と電磁場の変動のメカニズムの定量的な評価を与えた。

研究成果の概要(英文)：In this project, which is named as "PWING", we installed a longitudinal observation network at eight ground-based stations at subauroral latitudes at magnetic latitudes of about 60 degree, in order to monitor longitudinal distribution of particle precipitation and ULF/ELF/VLF waves at frequencies from 0.1Hz to 10 kHz from the inner magnetosphere. We combine these longitudinal network observations with observations by satellites in the inner magnetosphere, such as, Arase and Van Allen Probes, and with global modeling. Using these comprehensive observations and modeling, we have provided various quantitative understandings of dynamical variation of plasma and waves in the inner magnetosphere and contribute to the safe and stable space use.

研究分野：超高層大気物理学

キーワード：PWING 磁気圏・電離圏 超高層物理学 宇宙科学 超高層大気環境 宇宙空間 国際共同研究 オーロラ

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

様式 C-19、F-19-1、Z-19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

地球周辺の内部磁気圏は、6桁以上の広いエネルギー範囲のプラズマ粒子（電子・イオン）が混在し、周波数が0.1Hz-10kHzのULF/ELF/VLF帯の電磁波動と相互作用しながら、粒子の加速・消失が起きている。また、大部分の人工衛星はこの領域を飛翔しており、高エネルギープラズマとの衝突による衛星障害も多発している。この内部磁気圏の粒子変動機構を解明するために、米国や日本でTHEMIS, RBSP, ERGといった人工衛星による観測計画が進められている。これらの人工衛星は、内部磁気圏でのプラズマ・電磁場の直接その場観測を行うことができるが、内部磁気圏では、地球磁場の勾配と曲率のために、プラズマ粒子は数十分から数時間の周期で地球周辺を経度方向に回りながら加速・消失していく。このため、衛星による1点観測と同時に、特定の経度のみが存在する変動場を地球規模でグローバルに把握していくことが、粒子・電磁場変動の定量的な理解には必須である。このためには、内部磁気圏に対応する緯度60度付近に、地球を一周周するように経度方向に広がった地上多点ネットワーク観測を展開し、この観測と人工衛星との共同観測をモデリングと組み合わせる必要があるが、そのような汎地球的な地上観測ネットワークはまだ整備されていなかった。

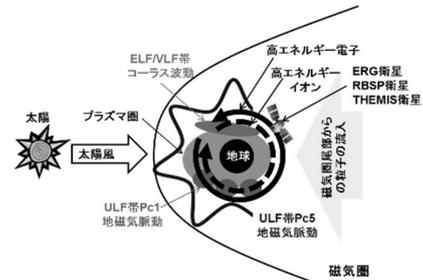


図1. 内部磁気圏でのプラズマ粒子と波動。地球を北極上空から見た図（申請書より）

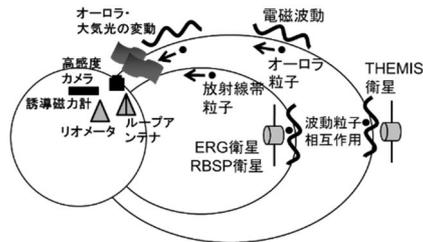


図2. 地上と衛星の共同観測の模式図。地球を赤道から見た図で上が北極、下が南極（申請書より）

2. 研究の目的

磁気緯度（地磁気の極を90度とした緯度）で60度付近の緯度帯（サブオーロラ帯）に、北半球で地球を一周するように経度方向に8カ所の観測点を国際協力によって開設し、地球周辺の宇宙空間で地球のまわりを経度方向に周回しているプラズマ粒子の地球大気への降り込みや、これと相互作用する周波数が0.1Hz-10kHzの電磁波動を観測する。これらの観測を、新しい人工衛星による宇宙空間での粒子・波動の直接観測や波動粒子相互作用のモデリングと組み合わせることにより、内部磁気圏におけるプラズマ粒子と電磁波動の変動過程をグローバルに把握するとともに、その変動のメカニズムを定量的に明らかにする。

3. 研究の方法

観測がほとんど行われていないロシア・シベリア域をはじめとして、フィンランド、アイスランド、カナダ、アラスカに、図3に示すように新たに観測点を設けた。これらの観測点に、高感度全天カメラ、リオメータ、誘導磁力計、ループアンテナの4種類の機器を2016-2017年度にかけて設置し、既存の観測点と合わせて合計8カ所で自動定常観測を行った。これらの観測と、米国のTHEMIS・RBSP衛星や2016年に打ち上げられた日本のERG（あらせ）衛星との同時観測を行い、観測された電磁波動と粒子降り込み現象について、人工衛星が観測する磁気圏での現象との対応付けを行った。また、得られた知見を波動と粒子の相互作用を評価するモデリングの中に組み込み、粒子・電磁場変動の因果関係について定量的な評価を行った。

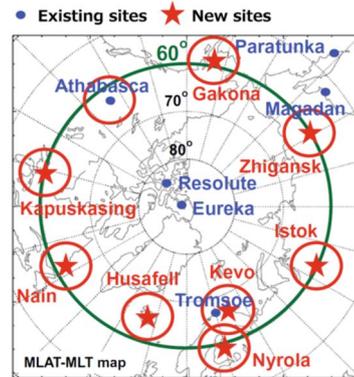


図3. 整備された観測点群（Shiokawa et al., 2017）

2020年2月から新型コロナウイルス感染症が拡大し、2022年度途中まで海外出張が難しくなった。このため、本研究は2020年度で終了予定であったが、2022年度まで延長した。ほとんどの観測点は2016-2017年度に設置を完了し、自動定常観測を開始していたので、コロナウイルス拡大後も引き続きデータの取得ができた。但しカナダのNain観測点は、機器の設置は終わっていたが現地の事情で商用電源の敷設工事が終わっておらず、コロナウイルス拡大後にこの工事ができなくなった。これについては、2018年、2019年の現地滞在時に自家発電によりデータ取得に努めた。また、ロシアの観測点は2022年3月のウクライナ危機以降、ロシア政府により現地データの日本への転送が停止された。Zhigansk観測点など、自動観測は継続しているところもあり、今後、ロシア政府の許可が下り次第、日本にデータを転送することになっている。

4. 研究成果

本研究が開始された2016年度からこれまでに、200編以上の論文が国際査読誌に掲載されている。ここではその中で代表的な成果の一部を紹介する。

(1) 経度拡がりに関する研究成果

本研究では、図3に示したように、高感度全天カメラ、誘導磁力計、ループアンテナ、リオメ

一々の4種類の機器を、サブオーロラ帯の緯度で地球を1周するように経度方向に配備した。昼間は太陽光のため観測ができないカメラを除く3種類の機器により、それぞれの現象について、その瞬間的な経度拡がりや時間発展を定量的にとらえることに成功した。

まず誘導磁力計では、Shiokawa et al. (2018)は、CIRと呼ばれる特徴的な太陽風構造の到達に際して発生した磁気嵐の初相に、誘導磁力計で観測される周波数が0.1–10 Hz 付近の電磁イオンサイクロトロン(EMIC)波動が、図4のように経度方向に約200度にもわたって広く同時に発生し、磁気嵐開始直後の磁気圏の状況変化を起こしていることを明らかにした。さらにLiu et al. (2023)は、1年間に7観測点で観測されたEMIC波動(地上ではPc1地磁気脈動と呼ばれる)を統計的に解析し、この波動の瞬間的な経度拡がりは、発生確率の最頻値として82.5度程度であり、その拡がりは磁気嵐の回復相には300度以上に大きくなることを世界で初めて定量的に明らかにした。このEMIC波動は、人工衛星や宇宙飛行士の障害を引き起こす放射線帯電子を大気に降り込ませて消失させる効果があることがわかってきており、今回の成果はその消失過程の定量的理解に向けた重要な成果である。

次にループアンテナでは、Takeshita et al. (2019)は、2カ月間に6観測点で観測された周波数が1-10 kHzのELF/VLF波動を統計的に解析し、図5に示すように、この波動の瞬間的な経度拡がりは、発生確率の最頻値として76度程度であり、その拡がりは地磁気活動度が大きくなるにつれて大きくなることを世界で初めて定量的に明らかにした。さらにTakeshita et al. (2020)は、このELF/VLF波動が磁気圏の典型的な1時間スケールの変動現象であるサブストームの発達に伴って、真夜中側から朝側に向けて時々刻々と広がっていく様子を、この6観測点の観測や、ERG, RBSP, NOAA/POES衛星及びRAMモデリングを使って明らかにした。このELF/VLF波動は、人工衛星や宇宙飛行士の障害を引き起こす放射線帯電子の生成に寄与していることがわかってきており、今回の成果はその生成過程の定量的理解に向けた重要な成果である。

次にリオメータでは、銀河電波吸収(CNA)の急激な増加(30–100 keVの電子降込み現象に相当)を6観測点で3年間に観測したデータから、図6に示すように、サブストームの発生に伴うこのCNA急増が、真夜中から夕方側では西向き、朝側では東向きに、速度200 m/s以下で伝搬している様子が世界で初めて明らかになってきた。この結果は、放射線帯電子の種となる30-100 keVの磁気圏の電子の経度方向(東西方向)の拡がりの様子を表す重要な成果である。

さらにGNSS受信機の多点観測網で得られる電離圏の全電子数のグローバルなデータを使って、Shinbori et al. (2018)は、サブオーロラ帯の緯度に磁気嵐時に発達する電子密度の局所的な減少である電離圏トラフが、図7に示すように1000-2500 kmの空間スケールを持つ経度構造があることを発見した。プラズマ密度構造は、放射線帯粒子加速や消失を引き起こす波動粒子相互作用をコントロールするとともに、GNSS衛星測位の誤差を引き起こす要因にもなっており、今回の発見はこれらの影響を理解する上で重要な発見である。

(2) 波動粒子相互作用に関する研究成果

地球周辺の宇宙空間では、周波数がkHz帯のELF/VLF波動やmHz帯のULF波動と高エネルギー電子が相互作用して加速・加熱されて放射線帯電子を形成し、また、Hz帯のEMIC波動とこの電子が相互作用して大気に向かって消失すると理論的に予測されているが、このマイクロな波動粒子相互作用の空間スケールを観測的にとらえることは非常に難しかった。本研究による広範囲にわたるオーロラと電磁波動の観測を、人工衛星観測やモデリングと組み合わせた解析により、この波動粒子相互作用の過程が定量的に明ら

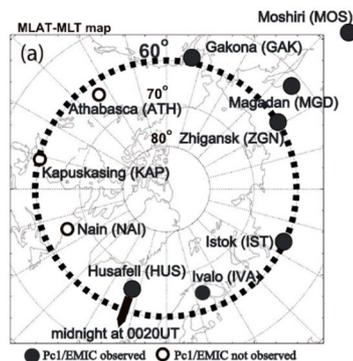


図4. 磁気嵐初相にEMIC波動が観測された点(黒丸)とされなかった点(白丸)(Shiokawa et al., 2018)。

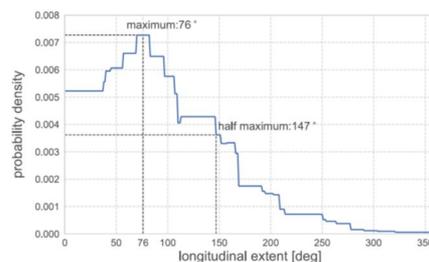


図5. ELV/VLF波動の各経度幅(横軸)に対する発生確率密度分布(縦軸)(Takeshita et al., 2019)。

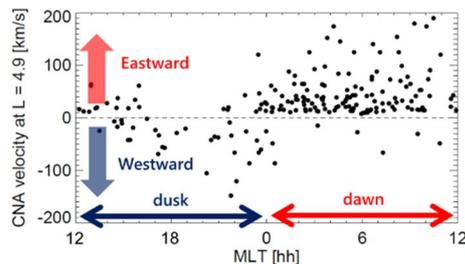


図6. 各磁気地方時(=経度、横軸)におけるCNA急増の経度方向伝搬速度(縦軸)。

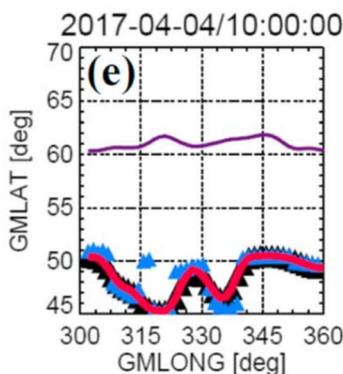


図7. 電離圏トラフの経度構造(赤線と三角印)。横軸と縦軸はそれぞれ磁気経度と磁気緯度(Shinbori et al., 2018)。

かになってきた。特に図2に示したように、波動粒子作用の結果発生したオーロラをカメラで地上から観測しているときに、上空を人工衛星が飛翔してその波動や粒子を同時に観測している、という非常にまれなケースも、本研究による多地点の広範囲の観測から観測確率が上がり、世界的にも貴重な衛星・地上同時観測の例が数多く報告されている。

Kurita et al. (2018) は、2017年3月に発生した磁気嵐に伴って地球規模のスケールで発生したEMIC波動により、ERG、RBSP衛星で観測された放射線帯の電子フラックスが急激に減少する様子を明らかにした。この成果から、EMIC波動による放射線帯電子の消失の時間スケールが非常に短いことを観測的に示した重要な成果である。

このEMIC波動は、波動粒子相互作用を通して放射線帯のMeVエネルギーの電子を大気に降りこませると同時に、数十keVのエネルギーを持つイオンも大気に降り込ませることが理論的に予想されており、このイオンの降り込みで発生したスポット状のオーロラと同時にEMIC波動が観測される例もこれまでに報告されてきた。Ozaki et al. (2016) は、図8に示すように、10秒から数十秒の時間スケールで発生しているEMIC波動の強度変動と対応して、オーロラにも同じ時間スケールの強度変動が見られることを明らかにした。この結果は、EMIC波動の振幅の変調もイオンの力学と対応しており、波動と粒子が密接に関係しながら変動していることを示す結果である。

一方Nakamura et al. (2021; 2022a)は、8観測点のカメラと誘導磁力計で得られたのべ10,571日分のデータから、このEMIC波動が波動粒子相互作用で引き起こしたスポット状のオーロラの上空を米国のRBSP衛星が通過した希少な例を、4例見出すことに成功した。これらの地上衛星の同時観測例はどれも、この波動粒子相互作用が磁気圏の高エネルギープラズマであるプラズマシートの内側境界付近(リングカレント領域)と大気から上昇してきた冷たいプラズマ(プラズマ圏)が重なる部分で発生していることを、世界で初めて明らかにした。この結果は、EMIC波動による波動粒子相互作用が緯度的にも経度的にも狭い局所的な範囲で発生していることを示した重要な成果である。

さらにNakamura S. et al. (2022b) は、この局所的なEMIC波動によって、100-1000 keV以上のエネルギーを持つ放射線帯電子が局所的に穴のように抜け落ちている様子(DWH)を、地上と人工衛星の多点観測から世界で初めて明らかにした。この放射線帯電子の抜け落ちた穴は、地球の周りを経度方向に回転しながら空間的に徐々に広がっていった。この研究成果は、EMIC波動が放射線帯電子の消失を局所的に引き起こしている様子を世界で初めて可視化した重要な成果である。

一方で、kHz帯の周波数を持つELF/VLF波動と電子の間の電子サイクロトロン共鳴などの波動粒子相互作用についても、本研究で新たな成果が得られている。Ozaki et al. (2018a, 2019, 2021) は、図9の例に示すように、数秒程度の周期で点滅する脈動オーロラの上空をERG衛星が通過している例を複数見出し、このELF/VLF波動と脈動オーロラの点滅が1対1の関係になっていることを示した。さらに、モデル計算を用いて、このELF/VLF波動の伝搬中の拡がり、脈動オーロラの時空間的な拡がりを引き起こしていることも示してきた。またMiyoshi et al. (2020) は、電離圏に降りこむ放射線帯電子のマイクロバーストの起源がこの脈動オーロラと同一であることを理論的に示し、この予測はさらに

Kawamura et al. (2021) によって本研究の観測から実証された。これらの結果は、ELF/VLF波動が電子と相互作用して、その加速や大気への消失に深くかかわっていることを示すとともに、その波動粒子相互作用の時空間スケールを定量的に示すことに成功した重要な研究成果である。

さらにmHz帯の周波数を持つULF波動とプラズマ粒子の間の波動相互作用について、Takahashi et al. (2018)は、2017年3月

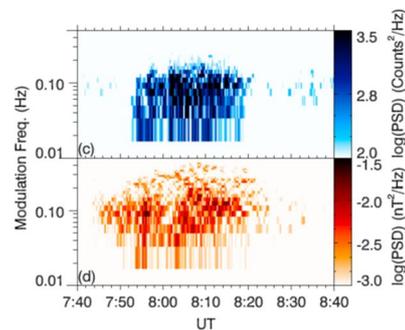


図8. オーロラ発光強度(上段)とEMIC波動強度(下段)の変動の周波数(縦軸)-時間(横軸)のスペクトル。どちらにも**0.1-0.02 Hz**(時間スケールが**10-50秒**)の変動が見られる。(Ozaki et al., 2016)。

10秒から数十秒の時間スケールで発生しているEMIC波動の強度変動と対応して、オーロラにも同じ時間スケールの強度変動が見られることを明らかにした。この結果は、EMIC波動の振幅の変調もイオンの力学と対応しており、波動と粒子が密接に関係しながら変動していることを示す結果である。

一方Nakamura et al. (2021; 2022a)は、8観測点のカメラと誘導磁力計で得られたのべ10,571日分のデータから、このEMIC波動が波動粒子相互作用で引き起こしたスポット状のオーロラの上空を米国のRBSP衛星が通過した希少な例を、4例見出すことに成功した。これらの地上衛星の同時観測例はどれも、この波動粒子相互作用が磁気圏の高エネルギープラズマであるプラズマシートの内側境界付近(リングカレント領域)と大気から上昇してきた冷たいプラズマ(プラズマ圏)が重なる部分で発生していることを、世界で初めて明らかにした。この結果は、EMIC波動による波動粒子相互作用が緯度的にも経度的にも狭い局所的な範囲で発生していることを示した重要な成果である。

さらにNakamura S. et al. (2022b) は、この局所的なEMIC波動によって、100-1000 keV以上のエネルギーを持つ放射線帯電子が局所的に穴のように抜け落ちている様子(DWH)を、地上と人工衛星の多点観測から世界で初めて明らかにした。この放射線帯電子の抜け落ちた穴は、地球の周りを経度方向に回転しながら空間的に徐々に広がっていった。この研究成果は、EMIC波動が放射線帯電子の消失を局所的に引き起こしている様子を世界で初めて可視化した重要な成果である。

一方で、kHz帯の周波数を持つELF/VLF波動と電子の間の電子サイクロトロン共鳴などの波動粒子相互作用についても、本研究で新たな成果が得られている。Ozaki et al. (2018a, 2019, 2021) は、図9の例に示すように、数秒程度の周期で点滅する脈動オーロラの上空をERG衛星が通過している例を複数見出し、このELF/VLF波動と脈動オーロラの点滅が1対1の関係になっていることを示した。さらに、モデル計算を用いて、このELF/VLF波動の伝搬中の拡がり、脈動オーロラの時空間的な拡がりを引き起こしていることも示してきた。またMiyoshi et al. (2020) は、電離圏に降りこむ放射線帯電子のマイクロバーストの起源がこの脈動オーロラと同一であることを理論的に示し、この予測はさらに

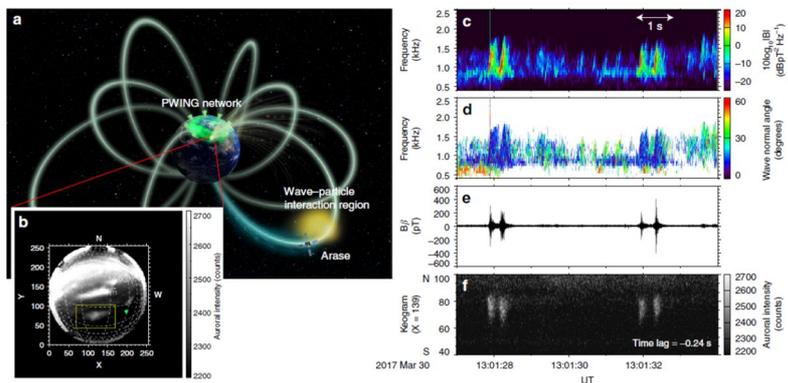


図9. (c-e)はERG(Arase)衛星で観測された1-2 kHzのELF/VLF波動のスペクトルと波形。(f)は(b)の画像に示す脈動オーロラの時空間変動。両者は**1対1**対応しており、(a)に示すように波動粒子相互作用で電子が磁力線に沿って降り込んでいることを表している(Ozaki et al., 2019)。

26–29 日及び 4 月 3–6 日の磁気嵐に対して、本研究の地上多点観測及び ERG 衛星の磁気圏での観測を、米国の BATSUS/CRCM モデルと比較することにより、このモデルが、太陽風の変動に伴って ERG 衛星で観測された 2–3 mHz の ULF 波動 (Pc5 地磁気脈動) を再現できることを示した。但し再現された振幅は、観測された波動の振幅より 1–2 桁も小さくなっていった。この比較結果は、モデルの限界を理解し、グローバルに発生する ULF 波動による粒子加速の定量評価に必須であるグローバルモデルの改良を示唆する重要な成果である。

(3) 高感度全天カメラで観測される Stable Auroral Red(SAR)アークと関連したオーロラ

オーロラ帯は極域で磁極を囲むように緯度 70 度付近に存在しているが、そこからはがれて低緯度に広がってくる赤い SAR アークが存在することが、本研究の開始前から研究代表者らによって指摘されてきた。本研究により、この SAR アークの経度方向の広がりが多点カメラの同時観測により Shiohawa et al. (2017) で初めて報告されるとともに、Takagi et al. (2018) では、11 年間の長期観測データからその統計的な特性が明らかになってきた。さらに Inaba et al. (2020; 2021) は、本研究の広範囲にわたる高感度全天カメラのデータから、図 10 に示すように、この SAR アークの上空を磁気圏高度の ERG・RBSP 衛星や電離圏高度の Swarm・DMSP 衛星が通過している希少な例を 4 例見出し、SAR アーク上空のプラズマ・電磁場の電磁気圏における詳細構造を明らかにした。その結果、SAR アークの生成メカニズムとして提案されていたクーロン衝突と波動粒子相互作用の 2 つのモデルに対し、クーロン衝突モデルによって SAR アーク生成が説明できることを、観測に基づいて世界で初めて定量的に明らかにすることに成功した。さらに Yadav et al. (2021a) は、このオーロラ帯からはがれる瞬間のオーロラの上空をちょうど ERG 衛星が通過した例を見出し、このはがれる瞬間のオーロラは、磁気圏のプラズマシートの内側境界の局所的な低エネルギー (<1 keV) の電子が作っていることを明らかにした。さらに BATSUS/CRCM モデルと比較から、この局所電子が尾部から注入されていることを示唆した。これらの一連の研究は、内部磁気圏におけるプラズマの加速・加熱過程とその超高層大気との結合過程の一端を明らかにする重要な成果である。

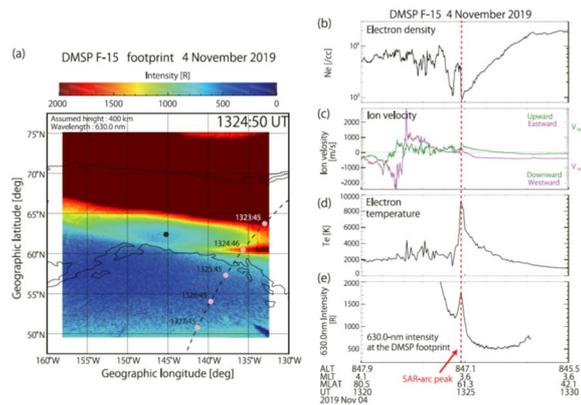


図 10. (a) は SAR アークのカメラ画像とそれを横切る DMSP 衛星の軌跡。(b-e) は DMSP 衛星で観測された電子密度、イオン速度、電子温度、衛星軌道上のオーロラ輝度(Inaba et al., 2021)。

(3) 電磁波動に伴う放射線帯粒子降込みによる高周波オーロラ変動と中間圏オゾン減少

Ozaki et al. (2018b) は、EMIC 波動の振幅周期である 1.2 Hz の周波数において、オーロラと EMIC 波動の間に明瞭な対応関係があることを発見した。この観測から発見された新たな関係は、理論的にはまだ明らかにされていないが、速度の遅いイオンと EMIC 波動の波動粒子相互作用では説明できない物理過程が隠されていると考えられ、今後のさらなる研究が待たれる。さらに Ozaki et al. (2022) は、図 11 に示すように、この EMIC 波動に伴って発生する局所的なオーロラの直下の高度 50 ~ 80 km の中間圏で、南北方向の大きさが 400 km 以下の局所的なオゾン量の極端な減少を発見した。また、Miyoshi et al. (2021) は、ERG 衛星と地上観測及びシミュレーションから、ELF/VLF 波動が放射線帯電子を散乱して大気に降りこませ、中間圏オゾンを 10%以上減少させていることを始めて実証した。これらの発見は波動によって大気に降り込んだ放射線帯電子が、中間圏の大気変動に直接かつ即座に局所的に影響することを世界で初めて観測的に明らかにした研究成果であり、宇宙空間プラズマが地球大気環境や気候変動に影響を与える可能性を示す重要な結果である。



図 11. 放射線帯電子による局所的なオゾン減少の模式図 (Ozaki et al., 2022, press release 記事より)。

(4) 新しく発見された STEVE オーロラに関する研究

本研究が中心的に観測を行ったサブオーロラ帯の緯度では、アマチュア天文家によって STEVE と呼ばれる特殊な連続光を伴うオーロラが 2018 年に発見され、大きな話題となった。Yadav et al. (2021b; 2022) は、本研究の全天カメラを使うことで、この STEVE オーロラの複数波長の構造特性や、上記の SAR アークとの相違などを統計的に明らかにして、この新しいタイプのオーロラの理解に貢献した。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計230件（うち査読付論文 230件 / うち国際共著 189件 / うちオープンアクセス 213件）

1. 著者名 Yamakawa, T., Seki, K., Amano, T., Takahashi, N., & Miyoshi, Y	4. 巻 125
2. 論文標題 Excitation of Internally Driven ULF Waves by the Drift Bounce Resonance With Ring Current Ions Based on the Drift Kinetic Simulation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028231	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 Kwon J.-W, K.-H. Kim, H. Jin, H.-J. Kwon, G. Jee, K. Shiokawa, and M. Connors	4. 巻 205
2. 論文標題 Statistical Study of EMIC Pc1-Pc2 Waves Observed at Subauroral Latitudes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Atmos. Solar-Terr. Phys.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jastp.2020.105292	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 Hosokawa K., K. Takami, Su. Saito, Y. Ogawa, Y. Otsuka, K. Shiokawa, C.-H. Chen and C.-H. Lin	4. 巻 72
2. 論文標題 Observations of equatorial plasma bubbles using a low-cost 630.0-nm all-sky imager in Ishigaki Island, Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01187-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 Xu, H. and K. Shiokawa	4. 巻 125
2. 論文標題 Severe magnetic fuctuations in the near-Earth magnetotail: spectral analysis and dependence on solar activity	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA027834	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tulasi Ram S., K. K. Ajith, T. Yokoyama, M. Yamamoto, K. Hozumi, K. Shiokawa, Y. Otsuka and G. Li	4. 巻 47
2. 論文標題 Dilatory and downward development of 3-meter scale irregularities in the Funnel-like region of Equatorial Plasma Bubble	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020GL087256	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Uchida H. A, R. Kataoka, A. Kadokura, K. Murase, A. S. Yukimatu, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, Y. Ebihara, K. Hosokawa, A. Matsuoka, S. Kurita, S. Fujita, I. Shinohara	4. 巻 47
2. 論文標題 Asymmetric development of auroral surges in northern and southern hemispheres	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020GL088750	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kim, G.-J., K. Kim, H. Kwon, K. Shiokawa, K. Takahashi, and J. Hwang	4. 巻 125
2. 論文標題 Long-lasting ground-satellite high coherence of compressional dayside Pc3-Pc4 pulsations	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028074	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Martinez-Calderon, C., F. Nemeç, Y. Katoh, K. Shiokawa, C. Kletzing, G. Hospodarsky, O. Santolik, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, M. Shoji, M. Teramoto et al.	4. 巻 125
2. 論文標題 Spatial extent of quasi-periodic emissions simultaneously observed by Arase and Van Allen Probes on November 29, 2018	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028126	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kim, H., K. Shiokawa, J. Park, Y. Miyoshi, Y. Miyashita, C. Stolle, K.-H. Kim, J. Matzka, S. Buchert, T. Fromm and J. Hwang	4. 巻 47
2. 論文標題 Ionospheric plasma density oscillation related to EMIC Pc1 waves	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020GL089000	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nose, M., A. Matsuoka, A. Kumamoto, Y. Kasahara, M. Teramoto, S. Kurita, J. Goldstein, L. M. Kistler, S. Singh, A. Gololobov, K. Shiokawa, et al.	4. 巻 72
2. 論文標題 Oxygen Torus and Its Coincidence with EMIC Wave in the Deep Inner Magnetosphere: Van Allen Probe B and Arase Observations	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01235-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nilam B., S. Tulasi Ram, K. Shiokawa, N. Balan, and Q. Zhang	4. 巻 125
2. 論文標題 The solar wind density control on the Prompt Penetration Electric Field and Equatorial Electrojet	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA027869	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Inaba Y., K. Shiokawa, S. Oyama, Y. Otsuka, A. Oksanen, A. Shinbori, A. Yu. Gololobov, Y. Miyoshi, Y. Kazama, S.-Y. Wang, S. W. Y. Tam, et al.	4. 巻 125
2. 論文標題 Plasma and field observations in the magnetospheric source region of a stable auroral red (SAR) arc by the Arase satellite on 28 March 2017	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028068	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahashi, H., C. M. Wrasse, C. A. O. B. Figueiredo, D. Barros, I. Paulino, P. Essien, M. A. Abdu, Y. Otsuka and K. Shiokawa	4. 巻 125
2. 論文標題 Equatorial plasma bubble occurrence under propagation of MSTID and MLT gravity waves	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027566	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Oyama, S., A. Shinbori, Y. Ogawa, M. Kellinsalmi, T. Raita, A. Aikio, H. Vanhamaki, K. Shiokawa, I. Virtanen, L. Cai, A. B. Workayehu, M. Pedersen, K. Kauristie, T. T. Tsuda, B. Kozelov et al.	4. 巻 125
2. 論文標題 An ephemeral red arc appeared at 68-degree MLat at a pseudo breakup during geomagnetically quiet conditions	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028468	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hosokawa K., M. Nagata, K. Shiokawa, and Y. Otsuka	4. 巻 -
2. 論文標題 What controls the luminosity of polar cap airglow patches?: implication from airglow measurements in Eureka, Canada in comparison with SuperDARN convection pattern	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Polar Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.polar.2020.100608	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Imajo, S., Y. Miyoshi, Y. Kazama, K. Asamura, I. Shinohara, K. Shiokawa, Y. Kasahara, Y. Kasaba, A. Matsuoka, S.-Y. Wang, S. W. Y. Tam, T.-F. Chang, B.-J. Wang et al.	4. 巻 11
2. 論文標題 Active auroral arc powered by accelerated electrons from very high altitudes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-79665-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Shiokawa, K., M. Nose, S. Imajo, Y. Tanaka, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, M. Connors, M. Engebretson, Y. Kazama, S.-Y. Wang, S. W. Y. Tam, et al.	4. 巻 125
2. 論文標題 Arase observation of the source region of auroral arcs and diffuse auroras in the inner magnetosphere	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027310	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takada, M., Seki, K., Ogawa, Y., Keika, K., Kasahara, S., Yokota, S., et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Low-Altitude Ion Upflow Observed by EISCAT and its Effects on Supply of Molecular Ions in the Ring Current Detected by Arase (ERG)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028951	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shiokawa, K., and K. Georgieva	4. 巻 8
2. 論文標題 A review of the SCOSTEP's 5-year Scientific program VarSITI - Variability of the Sun and Its Terrestrial Impact	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-021-00410-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yadav S., K. Shiokawa, Y. Otsuka, M. Connors, and J.-P. St. Maurice	4. 巻 126
2. 論文標題 Multi-wavelength imaging observations of STEVE at Athabasca, Canada	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028622	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takeshita Y., K. Shiokawa, Y. Miyoshi, M. Ozaki, Y. Kasahara, S. Oyama, M. Connors, J. Manninen, V. K. Jordanova, D. Baishev, A. Oinats, and V. Kurkin	4. 巻 126
2. 論文標題 Study of spatiotemporal development of global distribution of magnetospheric ELF/VLF waves using ground-based and satellite observations, and RAM-SCB simulations, for the March and November 2017 storms	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028216	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Martinez-Calderon, C., Y. Katoh, J. Manninen, O. Santolik, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, M. Shoji, et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Multi-event study of characteristics and propagation of naturally occurring ELF/VLF waves using high-latitude ground observations and conjunctions with the Arase satellite	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028682	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ozaki, M., K. Shiokawa, R. B. Horne, M. J. Engebretson, M. Lessard, Y. Ogawa, K. Hosokawa, M. Nose, Y. Ebihara, A. Kadokura, S. Yagitani et al.	4. 巻 48
2. 論文標題 Magnetic conjugacy of Pc1 waves and isolated proton precipitation at subauroral latitudes: Importance of ionosphere as intensity modulation region	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020GL091384	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 V. Lakshmi Narayanan, S. Nozawa, S. Oyama, I. Mann, K. Shiokawa, Y. Otsuka, N. Saito, S. Wada, T. D. Kawahara, and T. Takahashi	4. 巻 21
2. 論文標題 Formation of an additional density peak in the bottomside of sodium layer associated with the passage of multiple mesospheric frontal systems	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Atmospheric Chemistry and Physics	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5194/acp-21-2343-2021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Amory-Mazaudier, C., S. Radicella, P. Doherty, S. Gadimova, R. Fleury, B. Nava, E. Anas, M. Petitdidier, Y. Migoya-Oru, K. Alazo, and K. Shiokawa	4. 巻 11
2. 論文標題 Development of research capacities in space weather: A successful international cooperation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Space Weather and Space Climate	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1051/swsc/2021006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kim, H., K. Shiokawa, J. Park, Y. Miyoshi, C. Stolle and S. Buchert	4. 巻 126
2. 論文標題 Statistical analysis of Pc1 wave ducting deduced from Swarm satellites	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA029016	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Thomas, N., K. Shiokawa, Y. Miyoshi, Y. Kasahara, I. Shinohara, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, S. Kasahara, S. Yokota, K. Keika et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Investigation of small-scale electron density irregularities observed by the Arase and Van Allen Probes satellites inside and outside the plasmasphere	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA027917	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Inaba, Y., K. Shiokawa, S. Oyama, Y. Otsuka, M. Connors, I. Schofield, Y. Miyoshi, S. Imajo, A. Shinbori, A. Y. Gololobov, Y. Kazama, S.-Y. Wang et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Multi-event Analysis of Plasma and Field Variations in Source of Stable Auroral Red (SAR) Arcs in Inner Magnetosphere during Non-storm-time Substorms	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA029081	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuda, T. T., Li, C., Hamada, S., Hosokawa, K., Oyama, S. i., Nozawa, S., et al.	4. 巻 125
2. 論文標題 OI 630.0 nm and N2 1PG emissions in pulsating aurora events observed by an optical spectrograph at Tromsø, Norway	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028250	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hashimoto, K. K., T. Kikuchi, I. Tomizawa, K. Hosokawa, J. Chum, D. Buresova, M. Nose, and K. Koga	4. 巻 72
2. 論文標題 Penetration electric fields observed at middle and low latitudes during the 22 June 2015 geomagnetic storm	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01196-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Imajo, S., M. Nose, M. Aida, N. Higashio, H. Matsumoto, K. Koga, C. Smith, R. J. MacDowall, and A. Yoshikawa	4. 巻 72
2. 論文標題 Evolution of field-aligned current in the meridional plane during substorm: Multipoint observations from satellites and ground stations	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01182-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hosokawa, K., Miyoshi, Y., Oyama, S. I., Ogawa, Y., Kurita, S., Kasahara, Y., et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Over darkening of pulsating aurora	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028838	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyoshi, Y., Saito, S., Kurita, S., Asamura, K., Hosokawa, K., Sakanoi, T., et al.	4. 巻 47
2. 論文標題 Relativistic electron microbursts as high energy tail of pulsating aurora electrons	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020GL090360	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawamura, Y., Hosokawa, K., Nozawa, S. et al.	4. 巻 72
2. 論文標題 Estimation of the emission altitude of pulsating aurora using the five-wavelength photometer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01229-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kataoka, R., C. C. Chaston, D. Knudsen, K. A. Lynch, R. L. Lysak, Y. Song, R. Rankin, K. Murase, T. Sakanoi, J. Semeter, T.-H. Watanabe, and D. Whiter	4. 巻 217
2. 論文標題 Small-Scale Dynamic Aurora	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Space Sci. Rev.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11214-021-00796-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kazama, Y., H. Kojima, Y. Miyoshi, Y. Kasahara, S. Kasahara, H. Usui, B. J. Wang, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, K. Asamura et al.	4. 巻 48
2. 論文標題 Extremely collimated electron beams in the high latitude magnetosphere observed by Arase	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020GL090522	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Capannolo, L., W. Li, H. Spence, A. T. Johnson, M. Shumko, J. Sample, and D. Klumpar	4. 巻 48
2. 論文標題 Energetic electron precipitation observed by FIREBIRD II Potentially driven by EMIC waves: Location, extent, and energy range from a multi event analysis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020GL091564	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sugo, S., O. Kawashima, S. Kasahara, K. Asamura, R. Nomura, Y. Miyoshi, Y. Ogawa, K. Hosokawa, T. Mitani, T. Namekawa, T. Sakanoi et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Energy resolved detection of precipitating electrons of 30-100 keV by a sounding rocket associated with dayside chorus waves	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028477	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Otsuka, Y., A. Shinbori, T. Tsugawa, and M. Nishioka	4. 巻 73
2. 論文標題 Solar activity dependence of medium-scale traveling ionospheric disturbances using GPS receivers in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01353-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sivakandan, M., Y. Otsuka, P. Ghosh, H. Shinagawa, A. Shinbori, and Y. Miyoshi	4. 巻 73
2. 論文標題 Comparison of seasonal and longitudinal variation of daytime MSTID activity using GPS observation and GAIA simulations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-021-01369-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahashi, K., L. Turc, E. Kilpua, N. Takahashi, A. Dimmock, P. Kajdic, M. Palmroth, Y. P. Kempf, J. Soucek, T. Motoba, M. D. Hartinger et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Propagation of ultralow frequency waves from the ion foreshock into the magnetosphere during the passage of a magnetic cloud	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028474	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Wang, Y., Z. Cao, Z. Y. Xing, Q. H. Zhang, P. T. Jayachandran, K. Oksavik, N. Balan, and K. Shiokawa	4. 巻 126
2. 論文標題 GPS scintillations and TEC variations in association with a polar cap arc	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028968	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nishitani, N., Y. Hamaguchi, and T. Hori	4. 巻 -
2. 論文標題 Development of remote HF wave receiver in the backlobe direction of the SuperDARN Hokkaido East radar: Initial observations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Polar Sci.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.polar.2021.100669	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sato, N., T. Ogawa, H. Yamagishi, A. S. Yukimatu, N. Nishitani, T. Kikuchi, K. Nozaki, K. Igarashi, and T. Nagatsuma	4. 巻 -
2. 論文標題 History of Japanese SuperDARN: Initiation of SENSU Syowa radars and progress of Japanese radar project	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Polar Sci.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.polar.2021.100671	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura, K., K. Shiokawa, Y. Otsuka, A. Shinbori, Y. Miyoshi, M. Connors, H. Spence, G. Reeves, H. O. Funsten, C. Kletzing, R. MacDowall et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 First simultaneous observation of two isolated proton auroras at subauroral latitudes by a highly sensitive all-sky camera and the Van Allen Probes satellite	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA029078	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Tsugawa, M. Nishioka, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, Y. Kasahara, and A. Matsuoka	4. 巻 126
2. 論文標題 Relationship between the locations of the mid-latitude trough and plasmopause using global GNSS-TEC and Arase satellite observations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028943	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sori, T., A. Shinbori, Y. Otsuka, T. Tsugawa, and M. Nishioka	4. 巻 126
2. 論文標題 Occurrence feature of plasma bubbles in the equatorial to midlatitude ionosphere during geomagnetic storms using long-term GNSS-TEC data	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA029010	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Imajo, S., M. Nose, M. Aida, H. Matsumoto, N. Higashio, T. Tokunaga, and A. Matsuoka	4. 巻 126
2. 論文標題 Signal and noise separation from satellite magnetic field data through independent component analysis: Prospect of magnetic measurements without boom and noise source information	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028790	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kumar, S., Y. Miyoshi, V. K. Jordanova, M. Engel, K. Asamura, S. Yokota, S. Kasahara, Y. Kazama, S.-Y. Wang, T. Mitani, K. Keika, T. Hori et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Contribution of electron pressure to ring current and ground magnetic depression using RAM-SCB simulations and Arase observations during 7-8 November 2017 magnetic storm	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029109	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Namekawa, T., T. Mitani, K. Asamura, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, Y. Ogawa, S. Saito, T. Hori, S. Sugo, O. Kawashima, S. Kasahara, R. Nomura et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Rocket observation of sub-relativistic electrons in the quiet dayside auroral ionosphere	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028633	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Otsuka, Y.	4. 巻 -
2. 論文標題 Medium-Scale Traveling Ionospheric Disturbances	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geophysical Monograph Series	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/9781119815617.ch18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jun, C.-W., Y. Miyoshi, S. Kurita, C. Yue, J. Bortnik, L. Lyons, S. Nakamura, M. Shoji, S. Imajo, C. Kletzing, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Matsuda et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 The characteristics of EMIC waves in the magnetosphere based on the Van Allen Probes and Arase observations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA029001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yahnin, A. G., T. A. Popova, A. G. Demekhov, A. A. Lubchich, A. Matsuoka, K. Asamura, Y. Miyoshi, S. Yokota, S. Kasahara, K. Keika, T. Hori et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Evening side EMIC waves and related proton precipitation induced by a substorm	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA029091	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyoshi, Y., K. Hosokawa, S. Kurita, S.-I. Oyama, Y. Ogawa, S. Saito, I. Shinohara, A. Kero, E. Turunen, P. T. Verronen, S. Kasahara, S. Yokota et al.	4. 巻 11
2. 論文標題 Penetration of MeV electrons into the mesosphere accompanying pulsating aurorae	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Sci. Rep.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-92611-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kazama, Y., Y. Miyoshi, H. Kojima, Y. Kasahara, S. Kasahara, H. Usui, B.-J. Wang, S.-Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, K. Asamura et al.	4. 巻 48
2. 論文標題 Arase observation of simultaneous electron scatterings by upper-band and lower-band chorus emissions	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021GL093708	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kim, H., K. Shiokawa, J. Park, Y. Miyoshi, Y. Miyashita, C. Stolle, H. K. Connor, J. Hwang, S. Buchert, H.-J. Kwon, S. Nakamura, K. Nakamura et al.	4. 巻 48
2. 論文標題 Isolated proton aurora driven by EMIC Pc1 wave: PWING, Swarm, and NOAA POES multi-instrument observations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021GL095090	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Santolik, O., Y. Miyoshi, I. Kolmasova, S. Matsuda, G. B. Hospodarsky, D. P. Hartley, Y. Kasahara, H. Kojima, A. Matsuoka, I. Shinohara et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Inter-calibrated measurements of intense whistlers by Arase and Van Allen Probes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029700	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyamoto, T., S.-I. Oyama, T. Raita, K. Hosokawa, Y. Miyoshi, Y. Ogawa, and S. Kurita	4. 巻 126
2. 論文標題 Variations in cosmic noise absorption in association with equatorward development of the pulsating auroral patch: A case study to estimate the energy spectra of auroral precipitating electrons	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029309	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sivakandan, M., S. Mondal, S. Sarkhel, D. Chakrabarty, M. V. Sunil Krishna, A. K. Upadhyaya, A. Shinbori, T. Sori, S. Kannaujiya et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Evidence for the in-situ generation of plasma depletion structures over the transition region of geomagnetic low-mid latitude	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028837	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawai, K., K. Shiokawa, Y. Otsuka, S. Oyama, Y. Kasaba, Y. Kasahara, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, S. Nakamura, A. Matsuoka, S. Imajo et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 First simultaneous observation of a night time medium-scale traveling ionospheric disturbance from the ground and a magnetospheric satellite	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA029086	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nose, M., A. Matsuoka, Y. Miyoshi, K. Asamura, T. Hori, M. Teramoto, I. Shinohara, and M. Hirahara	4. 巻 126
2. 論文標題 Field-aligned low-energy O ⁺ flux enhancements in the inner magnetosphere observed by Arase	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029168	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nanjo, S., Y. Hozumi, K. Hosokawa, R. Kataoka, Y. Miyoshi, S.-I. Oyama, M. Ozaki, K. Shiokawa, and S. Kurita	4. 巻 126
2. 論文標題 Periodicities and colors of pulsating auroras: DSLR camera observations from the international space station	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029564	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawamura, M., T. Sakanoi, M. Fukizawa, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, F. Tsuchiya, Y. Katoh, Y. Ogawa, K. Asamura, S. Saito, H. Spence et al.	4. 巻 48
2. 論文標題 Simultaneous pulsating aurora and microburst observations with ground-based fast auroral imagers and cubesat FIREBIRD-II	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021GL094494	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Otsuka, Y., A. Shinbori, T. Sori, T. Tsugawa, M. Nishioka, and J. D. Huba	4. 巻 5
2. 論文標題 Plasma depletions lasting into daytime during the recovery phase of a geomagnetic storm in May 2017: Analysis and simulation of GPS total electron content observations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Earth Planet. Phys.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.26464/epp2021046	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Martinez-Calderon, C., J. K. Manninen, J. T. Manninen, and T. Turunen	4. 巻 73
2. 論文標題 A review of unusual VLF bursty-patches observed in Northern Finland for Earth, Planets and Space	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Earth, Planets, Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-021-01516-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yadav, S., K. Shiokawa, S. Oyama, Y. Inaba, N. Takahashi, K. Seki, K. Keika, Tzu-Fang Chang, S. W. Y. Tam, B.-J. Wang, Y. Kazama et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Study of an equatorward detachment of auroral arc from the oval using ground-space observations and the BATS-R-US-CIMI model	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA029080	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahashi, N., K. Seki, M.-C. Fok, Y. Zheng, Y. Miyoshi, S. Kasahara, K. Keika, D. Hartley, Y. Kasahara, Y. Kasaba, N. Higashio, A. Matsuoka et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 Relative contribution of ULF waves and whistler-mode chorus to the radiation belt variation during the May 2017 storm	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020JA028972	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kajdic, P., Y. Pfau-Kempf, L. Turc, A. P. Dimmock, M. Palmroth, K. Takahashi, E. Kilpua, J. Soucek, N. Takahashi, L. Preisser, X. Blanco-Cano et al.	4. 巻 126
2. 論文標題 ULF wave transmission across collisionless shocks: 2.5D local hybrid simulations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029283	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Pena, J. D., J. Semeter, Y. Nishimura, R. Varney, A. Reimer, M. Hairston, M. Zettergren, M. Hirsch, O. Verkhoglyadova, K. Hosokawa, and K. Shiokawa	4. 巻 126
2. 論文標題 Auroral heating of plasma patches due to high-latitude reconnection	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029657	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Safargaleev, V., T. Sergienko, K. Hosokawa, S.-I. Oyama, Y. Ogawa, Y. Miyoshi, S. Kurita, and R. Fujii	4. 巻 74
2. 論文標題 Altitude of pulsating arcs as inferred from tomographic measurements	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-022-01592-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakamura, S., Y. Miyoshi, K. Shiokawa, Y. Omura, T. Mitani, T. Takashima, N. Higashio, I. Shinohara, T. Hori, S. Imajo, A. Matsuoka et al.	4. 巻 49
2. 論文標題 Simultaneous observations of EMIC-induced drifting electron holes (EDEHs) in the Earth's radiation belt by the Arase satellite, Van Allen Probes, and THEMIS	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021GL095194	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamamoto, K., K. Seki, A. Matsuoka, S. Imajo, M. Teramoto, M. Kitahara, Y. Kasahara, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, M. Shoji, S. Nakamura et al.	4. 巻 127
2. 論文標題 A statistical study of the solar wind dependence of multi-harmonic toroidal ULF waves observed by the Arase satellite	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029840	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Sori, T. Tsugawa, and M. Nishioka	4. 巻 127
2. 論文標題 Statistical behavior of large-scale ionospheric disturbances from high latitudes to mid-latitudes during geomagnetic storms using 20-yr GNSS-TEC data: Dependence on season and storm Intensity	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029687	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Teramoto, M., Y. Miyoshi, A. Matsuoka, Y. Kasahara, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, M. Nose, S. Imajo, M. Shoji, S. Nakamura, M. Kitahara, and I. Shnohara	4. 巻 127
2. 論文標題 Off-equatorial Pi2 pulsations inside and outside the plasmopause observed by the Arase satellite	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029677	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Imajo, S., Y. Miyoshi, K. Asamura, I. Shinohara, M. Nose, K. Shiokawa, Y. Kasahara, Y. Kasaba, A. Matsuoka, S. Kasahara, S. Yokota et al.	4. 巻 49
2. 論文標題 Signatures of auroral potential structure extending through the near-equatorial inner magnetosphere	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2022GL098105	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ponomarenko, P. V., E. C. Bland, K. A. McWilliams, and N. Nishitani	4. 巻 57
2. 論文標題 On the noise estimation in Super Dual Auroral Radar Network data	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Radio Sci.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2022RS007449	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Murase, K., R. Kataoka, T. Nishiyama, K. Nishimura, T. Hashimoto, Y. Tanaka, A. Kadokura, Y. Tomikawa, M. Tsutsumi, Y. Ogawa et al.	4. 巻 12
2. 論文標題 Mesospheric ionization during substorm growth phase	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Space Weather Space Clim.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1051/swsc/2022012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 McCollough, J. P., Y. Miyoshi, G. P. Ginet, W. R. Johnston, Y.-J. Su, M. J. Starks, Y. Kasahara, H. Kojima, S. Matsuda, I. Shinohara et al.	4. 巻 74
2. 論文標題 Space-to-space very low frequency radio transmission in the magnetosphere using the DSX and Arase satellites	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-022-01605-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hazezama, W., N. Nishitani, T. Hori, T. Nakamura, and S. Perwitasari	4. 巻 127
2. 論文標題 Statistical study of seasonal and solar activity dependence of nighttime MSTIDs occurrence using the SuperDARN Hokkaido pair of radars	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029965	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yu, Y., K. Hosokawa, B. Ni, V. K. Jordanova, Y. Miyoshi, J. Cao, X. Tian, and L. Ma	4. 巻 127
2. 論文標題 On the importance of using event-specific wave diffusion rates in modeling diffuse electron precipitation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029918	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nose, M., A. Matsuoka, Y. Miyoshi, K. Asamura, T. Hori, M. Teramoto, I. Shinohara, M. Hirahara, C. A. Kletzing, C. W. Smith et al.	4. 巻 127
2. 論文標題 Flux enhancements of field-aligned low-energy O ⁺ ion (FALEO) in the inner magnetosphere: A possible source of warm plasma cloak and oxygen torus	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA030008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Sori, M. Nishioka, S. Perwitasari, T. Tsuda, and N. Nishitani	4. 巻 74
2. 論文標題 Electromagnetic conjugacy of ionospheric disturbances after the 2022 Hunga Tonga-Hunga Ha'apai volcanic eruption as seen in GNSS-TEC and SuperDARN Hokkaido pair of radars observations	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-022-01665-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyoshi, Y., I. Shinohara, S. Ukhorskiy, S. G. Claudepierre, T. Mitani, T. Takashima, T. Hori, O. Santolik, I. Kolmasova, S. Matsuda et al.	4. 巻 218
2. 論文標題 Collaborative research activities of the Arase and Van Allen Probes	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Space Sci. Rev.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11214-022-00885-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakamura, K., K. Shiokawa, M. Nose, T. Nagatsuma, K. Sakaguchi, H. Spence, G. Reeves, H. O. Funsten, R. MacDowall, C. Smith et al.	4. 巻 127
2. 論文標題 Multi-event study of simultaneous observations of isolated proton auroras at subauroral latitudes using ground all-sky imagers and the Van Allen Probes	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2022JA030455	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yadav, S., K. Shiokawa, Y. Otsuka, and M. Connors	4. 巻 127
2. 論文標題 Statistical study of subauroral arc detachment at Athabasca, Canada: New insights on STEVE	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029856	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nose, M., T. Kawano, and H. Aoyama	4. 巻 127
2. 論文標題 Application of magneto-impedance (MI) sensor to geomagnetic field measurements	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2022JA030809	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shumko, M., B. Gallardo-Lacourt, A. J. Halford, L. W. Blum, J. Liang, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, E. Donovan, I. R. Mann, K. Murphy et al.	4. 巻 15
2. 論文標題 Proton aurora and relativistic electron microbursts scattered by electromagnetic ion cyclotron waves	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Front. Astron. Space Sci.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fspas.2022.975123	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sarris, T. E., X. Li, H. Zhao, K. Papadakis, W. Liu, W. Tu, V. Angelopoulos, K.-H. Glassmeier, Y. Miyoshi, A. Matsuoka, I. Shinohara, and S. Imajo	4. 巻 127
2. 論文標題 Distribution of ULF wave power in magnetic latitude and local time using THEMIS and Arase measurements	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2022JA030469	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Chen, L., K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Oyama, C.-W. Jun, Y. Ogawa, K. Hosokawa, Y. Inaba, Y. Kazama, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam et al.	4. 巻 127
2. 論文標題 Observation of source plasma and field variations of a substorm brightening aurora at L-6 by a ground-based camera and the Arase satellite on 12 October 2017	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA030072	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Naito, H., K. Shiokawa, Y. Otsuka, H. Fujinami, T. Tsuboi, T. Sakanoi, A. Saito, and T. Nakamura	4. 巻 127
2. 論文標題 Three-dimensional fourier analysis of atmospheric gravity waves and medium-scale traveling ionospheric disturbances observed in airglow images in Hawaii over three years	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2022JA030346	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Oyama, S.-I., H. Vanhamaki, L. Cai, A. Aikio, M. Rietveld, Y. Ogawa, T. Raita, M. Kellinsalmi, K. Kauristie, B. Kozelov, A. Shinbori, K. Shiokawa et al.	4. 巻 74
2. 論文標題 Thermospheric wind response to a sudden ionospheric variation in the trough: event at a pseudo-breakup during geomagnetically quiet conditions	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-022-01710-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tian, X., Y. Yu, F. Gong, L. Ma, J. Cao, S. C. Solomon, P. R. Shreedevi, K. Shiokawa, Y. Otsuka, S.-i. Oyama, and Y. Miyoshi	4. 巻 128
2. 論文標題 Ionospheric modulation by EMIC wave-driven proton precipitation: Observations and simulations	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2022JA030983	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Martinez-Calderon, C., J. K. Manninen, J. T. Manninen, and T. Turunen	4. 巻 128
2. 論文標題 Statistics of unusual naturally occurring VLF radio emissions termed bursty-patches observed at Kannuslehto, Finland	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2022JA030792	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawai, K., K. Shiokawa, Y. Otsuka, S. Oyama, M. G. Connors, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Nakamura, F. Tsuchiya, A. Kumamoto et al.	4. 巻 128
2. 論文標題 Multi-event analysis of magnetosphere-ionosphere coupling of nighttime medium-scale traveling ionospheric disturbances from the ground and the Arase satellite	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2022JA030542	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Turc, L., O. W. Roberts, D. Verscharen, A. P. Dimmock, P. Kajdic, M. Palmroth, Y. Pfau-Kempf, A. Johlander, M. Dubart, E. K. J. Kilpua et al.	4. 巻 19
2. 論文標題 Transmission of foreshock waves through Earth's bow shock	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Nat. Phys.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41567-022-01837-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Liu, J., K. Shiokawa, S.-I. Oyama, Y. Otsuka, C.-W. Jun, M. Nose, T. Nagatsuma, K. Sakaguchi, A. Kadokura, M. Ozaki, M. Connors et al.	4. 巻 128
2. 論文標題 A statistical study of longitudinal extent of Pc1 pulsations using seven PWING ground stations at subauroral latitudes	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2021JA029987	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Balan N., Qing-He Zhang, K. Shiokawa, R. Skoug, Zanyang Xing, S. Tulasi Ram and Y. Otsuka	4. 巻 124
2. 論文標題 IpsDst of Dst storms applied to ionosphere-thermosphere storms and low latitude aurora	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027080	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Balan, N., Qing-He Zhang, Zanyang Xing, R. Skoug, K. Shiokawa, H. Luhr, S. Tulasi Ram, Y. Otsuka, and Lingxin Zhao	4. 巻 887:51:00
2. 論文標題 Capability of Geomagnetic Storm Parameters to Identify Severe Space Weather	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Astrophysical Journal	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3847/1538-4357/ab5113	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Baron, P., Ochiai, S., Dupuy, E., Larsson, R., Liu, H., Manago, N., Murtagh, D., Oyama, S., Sagawa, H., Saito, A., Sakazaki, T., Shiotani, M., and Suzuki, M	4. 巻 -
2. 論文標題 Potential for the measurement of MLT wind, temperature, density and geomagnetic field with Superconducting Submillimeter-Wave Limb-Emission Sounder-2 (SMILES-2)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Atmos. Meas. Tech. Discuss.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5194/amt-2019-217	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Cai, L., Oyama, S.-I., Aikio, A., Vanhamaki, H., & Virtanen, I.	4. 巻 124
2. 論文標題 Fabry-Perot interferometer observations of thermospheric horizontal winds during magnetospheric substorms	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 3709-3728
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA026241	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Chang, T.-Z., C-Z. Cheng, S. W-Y Tam, C-Y Chiang, Y. Miyoshi, T. Hori, T. Mitahi, T. Takashima, A. Matsuoka, M. Teramoto, and I. Shinohara	4. 巻 71
2. 論文標題 ERG observations of drift echoes during a unique period of the satellite mission	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space,	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-0999-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Goodwin, L. V., Y. Nishimura, Y. Zou, K. Shiokawa, and P. T. Jayachandran.	4. 巻 124
2. 論文標題 Mesoscale Convection Structures Associated with Airglow Patches Characterized using Cluster-Imager Conjunctions	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026611	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Harada, Y, S. Ruhunusiri, J. S. Halekas, J. Espley, G. A. DiBraccio, J. P. McFadden, D. L. Mitchell, C. Mazelle, G. Collinson, D. A. Brain, T. Hara, M. Nose, S. Oimatsu, K. Yamamoto, and B. M. Jakosky	4. 巻 124
2. 論文標題 Locally generated ULF waves in the Martian magnetosphere: MAVEN observations	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027312	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hendry, A. T., O. Santolik, C. A. Kletzing, C. J. Rodger, K. Shiokawa, and D. Baishev	4. 巻 46
2. 論文標題 Multi-instrument observation of nonlinear EMIC-driven electron precipitation at sub-MeV energies	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GL082401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hosokawa, K., Y. Miyoshi, M. Ozaki, S.-I. Oyama, Y. Ogawa, S. Kurita, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, S. Matsuda, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, R. Kataoka, K. Shiokawa, T. Raita, E. Turunen, T. Takashima, I. Shinohara & R. Fujii	4. 巻 10
2. 論文標題 Multiple time-scale beats in aurora: precise orchestration via magnetospheric chorus waves	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature Sci Rep	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-59642-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Imajo, S., M. Nose, S. Kasahara, S. Yokota, A. Matsuoka, K. Keika, T. Hori, M. Teramoto, K. Yamamoto, S. Oimatsu, R. Nomura, A. Fujimoto, I. Shinohara, and Y. Miyoshi	4. 巻 124
2. 論文標題 Meridional distribution of middle-energy protons and pressure-driven currents in the nightside inner magnetosphere: Arase observations	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 5719-5733
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026682	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kim, H., K. Shiokawa, J. Park, Y. Miyoshi, J. Hwang, and A. Kadokura	4. 巻 47
2. 論文標題 Modulation of Pc1 wave ducting by equatorial plasma bubble	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020GL088054	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kozlovsky, A., S. Shalimov, S. Oyama, K. Hosokawa, M. Lester, Y. Ogawa and C. Hall	4. 巻 124
2. 論文標題 Ground Echoes Observed by the Meteor Radar and High-Speed Auroral Observations in the Substorm Growth Phase	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026829	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Martinez-Calderon, C., Y. Katoh, J. Manninen, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, M. Shoji, M. Teramoto, I. Shinohara, K. Shiokawa and Y. Miyoshi	4. 巻 124
2. 論文標題 Conjugate observations of dayside and nightside VLF chorus and QP emissions between Arase (ERG) and Kannuslehto, Finland	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026663	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyashita T., H. Ohya, F. Tsuchiya, A. Hirai, M. Ozaki, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, N. Nishitani, M. Teramoto, M. Connors, S. G. Shepherd, Y. Kasahara, A. Kumamoto, M. Shoji, I. Shinohara, H. Nakata, and T. Takano	4. 巻 -
2. 論文標題 ULF modulation of energetic electron precipitation observed by VLF/LF radio propagation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 URSI Radio Science Bulletin	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.23919/URSI.RSB.2020.9240099	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyashita, Y., K. Seki, K. Sakaguchi, Y. Hiraki, M. Nose, S. Machida, Y. Saito, and W. Paterson	4. 巻 125
2. 論文標題 On the transition between the inner and outer plasma sheet in the Earth's magnetotail	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027561	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyoshi Y., S. Matsuda, S. Kurita, K. Nomura, K. Keika, M. Shoji, N. Kitamura, Y. Kasahara, A. Matsuoka, I. Shinohara, K. Shiokawa, S. Machida, O. Santolik, S. A. Boardsen, R. B. Horne, and J. F. Wygant	4. 巻 46
2. 論文標題 EMIC waves converted from equatorial noise due 1 to M/Q=2 ions in the plasmasphere : Observations from Van Allen Probes and Arase	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GL083024	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nanjo S., Y. Hozumi, K. Hosokawa, R. Kataoka, Y. Miyoshi, S. Oyama, M. Ozaki, K. Shiokawa, and S. Kurita	4. 巻 125
2. 論文標題 Fine-scale visualization of aurora in a wide area using color digital camera images from the International Space Station	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027729	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishimura, Y., Lessard, M.R., Katoh, Y., Yoshizumi Miyoshi, Eric Grono, N. Partamies, N. Sivadas, K. Hosokawa, M. Fukizawa, M. Samara, R. G. Mitchell, R. Kataoka, T. Sakanoi, D. K. Whiter, S. Oyama, Y. Ogawa, S. Kurita	4. 巻 216
2. 論文標題 Diffuse and Pulsating Aurora	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Space Sci Rev	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11214-019-0629-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Obana, Y., N. Maruyama, A. Shinbori, K. K. Hashimoto, M. Fedrizzi, M. Nose, Y. Otsuka, N. Nishitani, T. Hori, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, A. Matsuoka, Y. Kasahara, A. Yoshikawa, Y. Miyoshi, and I. Shinohara	4. 巻 17
2. 論文標題 Response of the ionosphere-plasmasphere coupling to the September 2017 storm: What erodes the plasmasphere so severely?	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Space Weather	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019SW002168	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ogawa, Y., Y. Tanaka, A. Kadokura, K. Hosokawa, Y. Ebihara, T. Motoba, B. Gustavsson, U. Brandstrom, Y. Sato, S. Oyama, M. Ozaki, T. Raita, F. Sigernes, S. Nozawa, K. Shiokawa, M. Kosch, K. Kauristi, C. Hall, S. Suzuki, Y. Miyoshi, A. Gerrard, H. Miyaoka, R. Fujii	4. 巻 23
2. 論文標題 Development of low-cost multi-wavelength imager system for studies of aurora and airglow	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Polar Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.polar.2019.100501	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Oimatsu, S., K. Yamamoto, M. Nose, A. Matsuoka, M. Teramoto, and S. Imajo	4. 巻 18
2. 論文標題 DC component of spacecraft-origin magnetic field noise at the Arase/MGF sensor: (2) Evaluation with Tsyganenko-Sitnov 04 model	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 JAXA Research and Development Report, JAXA-RR-18-005E	6. 最初と最後の頁 29-34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20637/JAXA-RR-18-005E/0005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Oimatsu, S., M. Nose, G. Le, S. A. Fuselier, R. E. Ergun, P.-A. Lindqvist, and D. Sormakov	4. 巻 125
2. 論文標題 Selective acceleration of O+ by drift-bounce resonance in the Earth's magnetosphere: MMS observations	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027686	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Okoh, D., G. Seemala, B. Rabiou, J. B. Habarulema, S. Jin, K. Shiokawa, Y. Otsuka, M. Aggarwal, J. Uwamahoro, P. Mungufeni, B. Segun, R. Obafaye, N. Ellahony, C. Okonkwo, M. Tshisaphungo, D. Shetti	4. 巻 124
2. 論文標題 A Neural Network based Ionospheric Model over Africa from COSMIC and Ground GPS Observations	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027065	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shiokawa, K., Y. Otsuka, and M. Connors	4. 巻 124
2. 論文標題 Statistical study of auroral/resonant-scattering 427.8-nm emission observed at subauroral latitudes over 14 years	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026704	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takeshita Y., K. Shiokawa, M. Ozaki, J. Manninen, S. Oyama, M. Connors, D. Baishev, V. Kurkin, and A. Oinats	4. 巻 124
2. 論文標題 Longitudinal extent of magnetospheric ELF/VLF waves using multipoint PWING ground stations at subauroral latitudes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026810	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanaka, Y.-M., T. Nishiyama, A. Kadokura, M. Ozaki, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, S. Oyama, R. Kataoka, M. Tsutsumi, K. Nishimura, K. Sato et al.	4. 巻 124
2. 論文標題 Direct comparison between magnetospheric plasma waves and polar mesosphere winter echoes in both hemispheres	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026891	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Teramoto, M., T. Hori, S. Saito, Y. Miyoshi, S. Kurita, N. Higashio, A. Matsuoka et al.	4. 巻 46
2. 論文標題 Remote detection of drift resonance between energetic electrons and ULF waves: Multi-satellite coordinated observation by Arase and Van Allen Probes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GL084379	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuchiya S., K. Shiokawa, Y. Otsuka, T. Nakamura, M. Yamamoto, M. Connors, I. Schofield, B. Schevtsov, and I. PoddeIskiy	4. 巻 125
2. 論文標題 Wavenumber spectra of atmospheric gravity waves and medium-scale traveling ionospheric disturbances based on more than 10-year airglow images in Japan, Russia, and Canada	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026807	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuchiya, S., K. Shiokawa, H. Fujinami, Y. Otsuka, T. Nakamura, M. Connors, I. Schofield, B. Shevtsov, and I. Poddelsky	4. 巻 124
2. 論文標題 Three-dimensional Fourier analysis of the phase velocity distributions of mesospheric and ionospheric waves based on airglow images collected over 10 years: Comparison of Magadan, Russia, and Athabasca, Canada	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026783	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tulasi Ram, S., B. Nilam, N. Balan, Q. Zhang, K. Shiokawa, D. Chakrabarty, Z. Xing, K. Venkatesh, B. Veenadhari and A. Yoshikawa	4. 巻 124
2. 論文標題 Three different episodes of prompt equatorial electric field perturbations under steady southward IMF Bz during St. Patrick's day storm	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027069	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Xu H., K. Shiokawa, S. Oyama, and S. Nozawa	4. 巻 71:110
2. 論文標題 High-latitude thermospheric wind study using a Fabry-Perot interferometer at Tromsø in Norway: averages and variations during quiet times	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1093-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Xu, H. K. Shiokawa, S. Oyama, and Y. Otsuka	4. 巻 71:93
2. 論文標題 Thermospheric wind variations observed by a Fabry-Perot interferometer at Tromsø, Norway, at substorm onsets	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth Planets, and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1072-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yadav S., K. Shiokawa, S. Oyama, and Y. Otsuka	4. 巻 125
2. 論文標題 Multi-event analysis of oscillatory motion of medium-scale traveling ionospheric disturbances observed by a 630-nm airglow imager over Tromsø	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027598	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamamoto, K., M. Nose, K. Keika, D. P. Hartley, C. W. Smith, R. J. MacDowall, L. J. Lanzerotti, D. G. Mitchell, H. E. Spence, G. D. Reeves, J. R. Wygant, J. W. Bonnell, and S. Oimatsu	4. 巻 124
2. 論文標題 Eastward propagating second harmonic poloidal waves triggered by temporary outward gradient of proton phase space density: Van Allen Probe A observation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA027158	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamamoto, K., S. Oimatsu, M. Nose, A. Matsuoka, M. Teramoto, and S. Imajo	4. 巻 18
2. 論文標題 DC component of spacecraft-origin magnetic field noise at the Arase/MGF sensor: (1) Evaluation with Tsyganenko 89 model	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 JAXA Research and Development Report, JAXA-RR-18-005E	6. 最初と最後の頁 23-28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20637/JAXA-RR-18-005E/0004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Zhou, S., K. Shiokawa, I. Poddelsky, and Y. Chen	4. 巻 65
2. 論文標題 Probing afternoon detached aurora and high-latitude trough based on DMSP observations	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Adv. Space Res.	6. 最初と最後の頁 214-220
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.asr.2019.10.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mitani K., Seki K., Keika K., Gkioulidou M., Lanzerotti L. J., Mitchell D. G., Kletzing C. A., Yoshikawa A., Obana Y.	4. 巻 124
2. 論文標題 Statistical Study of Selective Oxygen Increase in High Energy Ring Current Ions During Magnetic Storms	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 3193 ~ 3209
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA026168	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Angelopoulos, V., et al.	4. 巻 215
2. 論文標題 The Space Physics Environment Data Analysis System (SPEDAS)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Space Sci. Rev.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11214-018-0576-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Huang Fuqing, Otsuka Yuichi, Lei Jiuhou, Luan Xiaoli, Dou Xiankang, Li Guozhu	4. 巻 124
2. 論文標題 Daytime Periodic Wave like Structures in the Ionosphere Observed at Low Latitudes over the Asian Australian Sector Using Total Electron Content from Beidou Geostationary Satellites	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 2312 ~ 2322
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA026443	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kataoka Ryuho et al.	4. 巻 71
2. 論文標題 Transient ionization of the mesosphere during auroral breakup: Arase satellite and ground-based conjugate observations at Syowa Station	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA026443	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawamura S., Hosokawa K., Kurita S., Oyama S., Miyoshi Y., Kasahara Y., Ozaki M., Matsuda S., Matsuoka A., Kozelov B., Kawamura Y., Shinohara I.	4. 巻 124
2. 論文標題 Tracking the Region of High Correlation Between Pulsating Aurora and Chorus: Simultaneous Observations With Arase Satellite and Ground Based All Sky Imager in Russia	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-0989-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakagawa Yumi, Nozawa Satoshi, Shinbori Atsuki	4. 巻 71
2. 論文標題 Relationship between the low-latitude coronal hole area, solar wind velocity, and geomagnetic activity during solar cycles 23 and 24	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JA026496	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ozaki M., Y. Miyoshi, K. Shiokawa et al.	4. 巻 10
2. 論文標題 Visualization of rapid electron precipitation via chorus element wave?particle interactions	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-07996-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Thomas Neethal, Shiokawa Kazuo, Vichare Geeta	4. 巻 124
2. 論文標題 Comprehensive Study of Low Latitude Pi2 Pulsations Using Observations From Multisatellite Swarm Mission and Global Network of Ground Observatories	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 1966 ~ 1991
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-07996-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Vichare Geeta, Thomas Neethal, Shiokawa Kazau, Bhaskar Ankush, Sinha Ashwini Kumar	4. 巻 124
2. 論文標題 Spatial Gradients in Geomagnetic Storm Time Currents Observed by Swarm Multispacecraft Mission	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 982 ~ 995
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA026094	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamakawa T., Seki K., Amano T., Takahashi N., Miyoshi Y.	4. 巻 46
2. 論文標題 Excitation of Storm Time Pc5 ULF Waves by Ring Current Ions Based on the Drift Kinetic Simulation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 1911 ~ 1918
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA025692	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hori T., Nishitani N., Shepherd S. G., Ruohoniemi J. M., Connors M., Teramoto M., Nakano S., Seki K., Takahashi N., Kasahara S., Yokota S., Mitani T., Takashima T., Higashio N., Matsuoka A., Asamura K., Kazama Y., Wang S.-Y., Tam S. W. Y., Chang T.-F., Wang B.-J., Miyoshi Y., Shinohara I.	4. 巻 45
2. 論文標題 Substorm-Associated Ionospheric Flow Fluctuations During the 27 March 2017 Magnetic Storm: SuperDARN-Arase Conjunction	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 9441 ~ 9449
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL079777	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Keika K., Kasahara S., Yokota S., Hoshino M., Seki K., Nose M., Amano T., Miyoshi Y., Shinohara I.	4. 巻 45
2. 論文標題 Ion Energies Dominating Energy Density in the Inner Magnetosphere: Spatial Distributions and Composition, Observed by Arase/MEP i	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 12,153 ~ 12,162
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL079777	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mitani K., Seki K., Keika K., Gkioulidou M., Lanzerotti L. J., Mitchell D. G., Kletzing C. A.	4. 巻 45
2. 論文標題 Radial Transport of Higher-Energy Oxygen Ions Into the Deep Inner Magnetosphere Observed by Van Allen Probes	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 4534 ~ 4541
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL080047	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Walia N. K., Seki K., Hoshino M., Amano T., Kitamura N., Saito Y., Yokota S., Pollock C. J., Giles B. L., Moore T. E., Torbert R. B., Russell C. T., Burch J. L.	4. 巻 45
2. 論文標題 A Statistical Study of Slow-Mode Shocks Observed by MMS in the Dayside Magnetopause	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 4675 ~ 4684
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL077500	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyoshi Yoshizumi et al.	4. 巻 70
2. 論文標題 Geospace exploration project ERG	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL077580	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Figueiredo C. A. O. B., Takahashi H., Wrasse C. M., Otsuka Y., Shiokawa K., Barros D.	4. 巻 123
2. 論文標題 Investigation of Nighttime MSTIDS Observed by Optical Thermosphere Imagers at Low Latitudes: Morphology, Propagation Direction, and Wind Filtering	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 7843 ~ 7857
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0862-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fukizawa M., Sakanoi T., Miyoshi Y., Hosokawa K., Shiokawa K., Katoh Y., Kazama Y., Kumamoto A., Tsuchiya F., Miyashita Y., Tanaka Y. M., Kasahara Y., Ozaki M., Matsuoka A., Matsuda S., Hikishima M., Oyama S., Ogawa Y., Kurita S., Fujii R.	4. 巻 45
2. 論文標題 Electrostatic Electron Cyclotron Harmonic Waves as a Candidate to Cause Pulsating Auroras	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA025438	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hirai A., Tsuchiya F., Obara T., Kasaba Y., Katoh Y., Misawa H., Shiokawa K., Miyoshi Y., Kurita S., Matsuda S., Connors M., Nagatsuma T., Sakaguchi K., Kasahara Y., Kumamoto A., Matsuoka A., Shoji M., Shinohara I., Albert J. M.	4. 巻 45
2. 論文標題 Temporal and Spatial Correspondence of Pc1/EMIC Waves and Relativistic Electron Precipitations Observed With Ground Based Multi Instruments on 27 March 2017	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 13,182 ~ 13,191
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL080145	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Imajo S., Nose M., Matsuoka A., Kasahara S., Yokota S., Teramoto M., Keika K., Motoba T., Anderson B., Nomura R., Fujimoto A., Shinohara I., Miyoshi Y.	4. 巻 123
2. 論文標題 Magnetosphere Ionosphere Connection of Storm Time Region 2 Field Aligned Current and Ring Current: Arase and AMPERE Observations	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 9545 ~ 9559
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL080126	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kamiya K., Seki K., Saito S., Amano T., Miyoshi Y.	4. 巻 123
2. 論文標題 Formation of Butterfly Pitch Angle Distributions of Relativistic Electrons in the Outer Radiation Belt With a Monochromatic Pc5 Wave	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 4679 ~ 4691
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA025865	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kazama Y., Kojima H., Miyoshi Y., Kasahara Y., Usui H., Wang B. J., Wang S. Y., Tam S. W. Y., Chang T. F., Ho P. T. P., Asamura K., Kumamoto A., Tsuchiya F., Kasaba Y., Matsuda S., Shoji M., Matsuoka A., Teramoto M., Takashima T., Shinohara I.	4. 巻 45
2. 論文標題 Density Depletions Associated With Enhancements of Electron Cyclotron Harmonic Emissions: An ERG Observation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 10,075 ~ 10,083
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL080117	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Keika K., Kasahara S., Yokota S., Hoshino M., Seki K., Nose M., Amano T., Miyoshi Y., Shinohara I.	4. 巻 45
2. 論文標題 Ion Energies Dominating Energy Density in the Inner Magnetosphere: Spatial Distributions and Composition, Observed by Arase/MEP i	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 12,153 ~ 12,162
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL080117	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kim Hyangpyo, Hwang Junga, Park Jaeheung, Miyashita Yukinaga, Shiokawa Kazuo, Mann Ian R., Raita Tero, Lee Jaejin	4. 巻 45
2. 論文標題 Large Scale Ducting of Pc1 Pulsations Observed by Swarm Satellites and Multiple Ground Networks	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL080693	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kitamura N., Kitahara M., Shoji M., Miyoshi Y., Hasegawa H., Nakamura S., Katoh Y., Saito Y., Yokota S., Gershman D. J., Vinas A. F., Giles B. L., Moore T. E., Paterson W. R., Pollock C. J., Russell C. T., Strangeway R. J., Fuselier S. A., Burch J. L.	4. 巻 361
2. 論文標題 Direct measurements of two-way wave-particle energy transfer in a collisionless space plasma	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Science	6. 最初と最後の頁 1000 ~ 1003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/science.aap8730	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kotov D. V., Richards P. G., Truklik V., Bogomaz O. V., Shulha M. O., Maruyama N., Hairston M., Miyoshi Y., Kasahara Y., Kumamoto A., Tsuchiya F., Matsuoka A., Shinohara I., Hernandez Pajares M., Dornin I. F., Zhivolup T. G., Emelyanov L. Ya., Chepurnyy Ya. M.	4. 巻 45
2. 論文標題 Coincident Observations by the Kharkiv IS Radar and Ionosonde, DMSP and Arase (ERG) Satellites, and FLIP Model Simulations: Implications for the NRLMSISE-00 Hydrogen Density, Plasmasphere, and Ionosphere	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 8062 ~ 8071
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL079206	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kurita S., Miyoshi Y., Blake J. B., Friedel R. H. W.	4. 巻 123
2. 論文標題 Response of Relativistic Electron Microbursts to the Arrival of High-Speed Solar Wind Streams and its Relation to Flux Variation of Trapped Radiation Belt Electrons	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 7452 ~ 7461
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA025675	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kurita S., Miyoshi Y., Shiokawa K., Higashio N., Mitani T., Takashima T., Matsuoka A., Shinohara I., Kletzing C. A., Blake J. B., Claudepierre S. G., Connors M., Oyama S., Nagatsuma T., Sakaguchi K., Baishiev D., Otsuka Y.	4. 巻 45
2. 論文標題 Rapid Loss of Relativistic Electrons by EMIC Waves in the Outer Radiation Belt Observed by Arase, Van Allen Probes, and the PWING Ground Stations	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL080262	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kurita S., Miyoshi Y., Kasahara S., Yokota S., Kasahara Y., Matsuda S., Kumamoto A., Matsuoka A., Shinohara I.	4. 巻 45
2. 論文標題 Deformation of Electron Pitch Angle Distributions Caused by Upper Band Chorus Observed by the Arase Satellite	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 7996 ~ 8004
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL079104	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsuda S., Kasahara Y., Miyoshi Y., Nomura R., Shoji M., Matsuoka A., Kasaba Y., Kurita S., Teramoto M., Ishisaka K.	4. 巻 45
2. 論文標題 Spatial Distribution of Fine-Structured and Unstructured EMIC Waves Observed by the Arase Satellite	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 11,530 ~ 11,538
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL080109	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyoshi Yoshizumi et al.	4. 巻 70
2. 論文標題 Geospace exploration project ERG	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0862-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyoshi Yoshizumi et al.	4. 巻 70
2. 論文標題 The ERG Science Center	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0867-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Narayanan V. L., Shiokawa K., Otsuka Y., Neudegg D.	4. 巻 123
2. 論文標題 On the Role of Thermospheric Winds and Sporadic E Layers in the Formation and Evolution of Electrified MSTIDs in Geomagnetic Conjugate Regions	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 6957 ~ 6980
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA025261	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nishi Katsuki, Shiokawa Kazuo, Spence Harlan	4. 巻 123
2. 論文標題 Magnetospheric Source Region of Auroral Finger-like Structures Observed by the RBSP-A Satellite	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 7513 ~ 7522
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA025480	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nishi Katsuki, Shiokawa Kazuo, Glassmeier Karl Heinz, Mieth Johannes Z. D.	4. 巻 123
2. 論文標題 Statistical Study of Phase Relationship Between Magnetic and Plasma Pressures in the Near Earth Nightside Magnetosphere Using the THEMIS E Satellite	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 9517 ~ 9531
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA025846	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nose M., Matsuoka A., Kasahara S., Yokota S., Teramoto M., Keika K., Yamamoto K., Nomura R., Fujimoto A., Higashio N., Koshiishi H., Imajo S., Oimatsu S., Tanaka Y. M., Shinohara M., Shinohara I., Miyoshi Y.	4. 巻 45
2. 論文標題 Magnetic Field Dipolarization and Its Associated Ion Flux Variations in the Dawnside Deep Inner Magnetosphere: Arase Observations	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 7942 ~ 7950
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA025846	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nose M., Matsuoka A., Kumamoto A., Kasahara Y., Goldstein J., Teramoto M., Tsuchiya F., Matsuda S., Shoji M., Imajo S., Oimatsu S., Yamamoto K., Obana Y., Nomura R., Fujimoto A., Shinohara I., Miyoshi Y., Kurth W. S., Kletzing C. A., Smith C. W., MacDowall R. J.	4. 巻 45
2. 論文標題 Longitudinal Structure of Oxygen Torus in the Inner Magnetosphere: Simultaneous Observations by Arase and Van Allen Probe A	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 10,177 ~ 10,184
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL080122	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Nose M., Matsuoka A., Kasahara S., Yokota S., Teramoto M., Keika K., Yamamoto K., Nomura R., Fujimoto A., Higashio N., Koshiishi H., Imajo S., Oimatsu S., Tanaka Y. M., Shinohara M., Shinohara I., Miyoshi Y.	4. 巻 45
2. 論文標題 Magnetic Field Dipolarization and Its Associated Ion Flux Variations in the Dawnside Deep Inner Magnetosphere: Arase Observations	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 7942 ~ 7950
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078825	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Oimatsu S., Nose M., Teramoto M., Yamamoto K., Matsuoka A., Kasahara S., Yokota S., Keika K., Le G., Nomura R., Fujimoto A., Sormakov D., Troshichev O., Tanaka Y.-M., Shinohara M., Shinohara I., Miyoshi Y., Slavin J. A., Ergun R. E., Lindqvist P.-A.	4. 巻 45
2. 論文標題 Drift-Bounce Resonance Between Pc5 Pulsations and Ions at Multiple Energies in the Nightside Magnetosphere: Arase and MMS Observations	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 7277 ~ 7286
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078961	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ozaki M., Shiokawa K., Miyoshi Y., et al.	4. 巻 45
2. 論文標題 Microscopic Observations of Pulsating Aurora Associated With Chorus Element Structures: Coordinated Arase Satellite PWING Observations	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 12,125 ~ 12,134
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL079812	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Perwitasari Septi, Nakamura Takuji, Kogure Masaru, Tomikawa Yoshihiro, Ejiri Mitsumu K., Shiokawa Kazuo	4. 巻 36
2. 論文標題 Comparison of gravity wave propagation directions observed by mesospheric airglow imaging at three different latitudes using the M-transform	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Annales Geophysicae	6. 最初と最後の頁 1597 ~ 1605
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5194/angeo-36-1597-2018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Seki Kanako, Miyoshi Yoshizumi, Ebihara Yusuke, Katoh Yuto, Amano Takanobu, Saito Shinji, Shoji Masafumi, Nakamizo Aoi, Keika Kunihiro, Hori Tomoaki, Nakano Shin'ya, Watanabe Shigeto, Kamiya Kei, Takahashi Naoko, Omura Yoshiharu, Nose Masahito, Fok Mei-Ching, Tanaka Takashi, Ieda Akimasa, Yoshikawa Akimasa	4. 巻 70
2. 論文標題 Theory, modeling, and integrated studies in the Arase (ERG) project	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5194/angeo-36-1597-2018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shinbori Atsuki, Otsuka Yuichi, Tsugawa Takuya, Nishioka Michi, Kumamoto Atsushi, Tsuchiya Fuminori, Matsuda Shoya, Kasahara Yoshiya, Matsuoka Ayako, Ruohonieminen J. Michael, Shepherd Simon G., Nishitani Nozomu	4. 巻 45
2. 論文標題 Temporal and Spatial Variations of Storm Time Midlatitude Ionospheric Trough Based on Global GNSS-TEC and Arase Satellite Observations	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 7362 ~ 7370
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078723	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shoji Masafumi, Miyoshi Yoshizumi, Omura Yoshiharu, Kistler Lynn M., Kasaba Yasumasa, Matsuda Shoya, Kasahara Yoshiya, Matsuoka Ayako, Nomura Reiko, Ishisaka Keigo, Kumamoto Atsushi, Tsuchiya Fuminori, Yagitani Satoshi, Teramoto Mariko, Asamura Kazushi, Takashima Takeshi, Shinohara Iku	4. 巻 45
2. 論文標題 Instantaneous Frequency Analysis on Nonlinear EMIC Emissions: Arase Observation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 13,199 ~ 13,205
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL079765	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takagi Yuki, Shiokawa Kazuo, Otsuka Yuichi, Connors Martin, Schofield Ian	4. 巻 45
2. 論文標題 Statistical Analysis of SAR Arc Detachment From the Main Oval Based on 11-Year, All-Sky Imaging Observation at Athabasca, Canada	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 11,539 ~ 11,546
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL079615	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahashi Kazue, Denton Richard E., Motoba Tetsuo, Matsuoka Ayako, Kasaba Yasumasa, Kasahara Yoshiya, Teramoto Mariko, Shoji Masafumi, Takahashi Naoko, Miyoshi Yoshizumi, Nose Masahito, Kumamoto Atsushi, Tsuchiya Fuminori, Redmon Robert J., Rodriguez Juan V.	4. 巻 45
2. 論文標題 Impulsively Excited Nightside Ultralow Frequency Waves Simultaneously Observed on and off the Magnetic Equator	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 7918 ~ 7926
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078731	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahashi, N., K. Seki, M. Teramoto, M.-C. Fok, Y. Zheng, A. Matsuoka, N. Higashio, K. Shiokawa, D. Baishev, A. Yoshikawa, and T. Nagatsuma	4. 巻 45
2. 論文標題 Global distribution of ULF waves during magnetic storms: Comparison of Arase, ground observations and BATSRUS+CRCM simulation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078857	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuchiya F., Hirai A., Obara T., Misawa H., Kurita S., Miyoshi Y., Shiokawa K., Connors M., Ozaki M., Kasahara Y., Kumamoto A., Kasaba Y., Matsuoka A., Shoji M., Shinohara I.	4. 巻 45
2. 論文標題 Energetic Electron Precipitation Associated With Pulsating Aurora Observed by VLF Radio Propagation During the Recovery Phase of a Substorm on 27 March 2017	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078857	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuchiya Satoshi, Shiokawa Kazuo, Fujinami Hatsuki, Otsuka Yuichi, Nakamura Takuji, Yamamoto Mamoru	4. 巻 123
2. 論文標題 Statistical Analysis of the Phase Velocity Distribution of Mesospheric and Ionospheric Waves Observed in Airglow Images Over a 16-Year Period: Comparison Between Rikubetsu and Shigaraki, Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Space Physics	6. 最初と最後の頁 6930 ~ 6947
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JA025585	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsugawa Takuya, Nishioka Michi, Ishii Mamoru et al.	4. 巻 13
2. 論文標題 Total Electron Content Observations by Dense Regional and Worldwide International Networks of GNSS	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Disaster Research	6. 最初と最後の頁 535 ~ 545
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20965/jdr.2018.p0535	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamamoto Kazuhiro, Nose Masahito, Kasahara Satoshi, Yokota Shoichiro, Keika Kunihiro, Matsuoka Ayako, Teramoto Mariko, Takahashi Kazue, Oimatsu Satoshi, Nomura Reiko, Vellante Massimo, Heilig Balzs, Fujimoto Akiko, Tanaka Yoshimasa, Shinohara Manabu, Shinohara Iku, Miyoshi Yoshizumi	4. 巻 45
2. 論文標題 Giant Pulsations Excited by a Steep Earthward Gradient of Proton Phase Space Density: Arase Observation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 6773 ~ 6781
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078293	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Oyama Shin-ichiro, Tsuda Takuo T., Hosokawa Keisuke, Ogawa Yasunobu, Miyoshi Yoshizumi, Kurita Satoshi, Kero Antti E., Fujii Ryoichi, Tanaka Yoshimasa, Mizuno Akira, Kawabata Tetsuya, Gustavsson Bjorn, Leyser Thomas	4. 巻 70
2. 論文標題 Auroral molecular-emission effects on the atomic oxygen line at 777.4 nm	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0936-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuda T. T., Rietveld M. T., Kosch M. J., Oyama S., Hosokawa K., Nozawa S., Kawabata T., Mizuno A., Ogawa Y.	4. 巻 70
2. 論文標題 Survey of conditions for artificial aurora experiments at EISCAT Tromsø using dynasonde data	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0936-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuda T. T., Rietveld M. T., Kosch M. J., Oyama S., Ogawa Y., Hosokawa K., Nozawa S., Kawabata T., Mizuno A.	4. 巻 70
2. 論文標題 Survey of conditions for artificial aurora experiments by the second electron gyro-harmonic at EISCAT Tromsø using dynasonde data	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0864-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Figueiredo, C.A., C. Wrasse, H. Takahashi, Y. Otsuka, K. Shiokawa, and D. Silva	4. 巻 122
2. 論文標題 Large-scale traveling ionospheric disturbances observed by GPS DTEC maps over north and south America on Saint Patrick's day storm in 2015	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.0002/2016JA023417	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hui, D., D. Chakarabarty, R. Sekar, G. D. Reeves, A. Yoshikawa, and K. Shiokawa	4. 巻 122
2. 論文標題 Contribution of Storm-Time Substorms to the Prompt Electric Field Disturbances in the Equatorial Ionosphere	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.0002/2016JA023754	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nishi, K., K. Shiokawa, and D. Fruehauff	4. 巻 122
2. 論文標題 Conjugate observation of auroral finger-like structures by ground-based all-sky cameras and THEMIS satellites	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.0002/2016JA023774	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ozaki, M., K. Shiokawa, Y. Miyoshi, R. Kataoka, M. Connors, T. Inoue, S. Yagitani, Y. Ebihara, C.-W Jun, R. Nomura, K. Sakaguchi, Y. Otsuka, H.A. Uchida, I. Schofield, and D.W. Danskin	4. 巻 45
2. 論文標題 Discovery of 1-Hz range modulation of isolated proton aurora at subauroral latitudes	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.0002/2017GL076486	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takeo, D., K. Shiokawa, H. Fujinami, Y. Otsuka, T. S. Matsuda, M. K. Ejiri, T. Nakamura and M. Yamamoto	4. 巻 122
2. 論文標題 Sixteen-year variation of horizontal phase velocity and propagation direction of mesospheric and thermospheric waves in airglow images at Shigaraki, Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.0002/2017JA023919	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tan, L. M., K. Shiokawa, N. N. Thu and T. Q. Ha	4. 巻 122
2. 論文標題 Density variability of nighttime D-region ionosphere in Vietnamese and Japanese sectors	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.0002/2017JA024025	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yonezu, Y., K. Shiokawa, M. Connors, M. Ozaki, J. K Manninen, H. Yamagishi, and M. Okada	4. 巻 122
2. 論文標題 Simultaneous observations of magnetospheric ELF/VLF emissions in Canada, Finland, and Antarctica	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.0002/2017JA024211	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Figueiredo, C. A. O. B., H. Takahashi, C. M. Wrasse, Y. Otsuka, K. Shiokawa, and D. Barros	4. 巻 123
2. 論文標題 Medium scale traveling ionospheric disturbances observed by detrended total electron content maps over Brazil	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.0002/2017JA025021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Oyama, S., A. Kero, C. J. Rodger, M. A. Clilverd, Y. Miyoshi, N. Partamies, E. Turunen, T. Raita, P. T. Verronen, and S. Saito	4. 巻 122
2. 論文標題 Energetic electron precipitation and auroral morphology at the substorm recovery phase	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JA023484	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Grandin, M., A. Kero, N. Partamies, D. McKay, D. Whiter, A. Kozlovsky, Y. Miyoshi	4. 巻 44
2. 論文標題 Observation of pulsating aurora signatures in cosmic noise absorption data	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073901	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahashi, N., Y. Kasaba, Y. Nishimura, A. Shinbori, T. Kikuchi, T. Hori, Y. Ebihara, and N. Nishitani	4. 巻 122
2. 論文標題 Propagation and evolution of electric fields associated with solar wind pressure pulses based on spacecraft and ground-based observations	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017JA023990	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nose, M., M. Uyeshima, J. Kawai, and H. Hase	4. 巻 122
2. 論文標題 Ionospheric Alfvén resonator observed at low-latitude ground station, Muroto	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017JA024204	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shinbori, A., Y. Koyama, M. Nose, T. Hori, and Y. Otsuka	4. 巻 122
2. 論文標題 Characteristics of seasonal variation and solar activity dependence of the geomagnetic solar quiet daily variation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017JA024342	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Keika, K., K. Seki, M. Nose, Y. Miyoshi, L. J. Lanzerotti, D. G. Mitchell, M. Gkioulidou, and J. W. Manweiler	4. 巻 123
2. 論文標題 Three-step buildup of the 17 March 2015 storm ring current: Implication for the cause of the unexpected storm intensification	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017JA024462	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Oyama, S., Kubota, K., Morinaga, T., Tsuda, T. T., Kurihara, J., Larsen, M. F., Yamamoto, M., Cai, L.	4. 巻 122
2. 論文標題 Simultaneous FPI and TMA measurements of the lower thermospheric wind in the vicinity of the poleward expanding aurora after substorm onset	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017JA024613	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kamiya, K., K. Seki, S. Saito, T. Amano, and Y. Miyoshi	4. 巻 123
2. 論文標題 Formation of butterfly pitch angle distributions of relativistic electrons in the outer radiation belt with a monochromatic Pc5 wave	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017JA024764	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi, K., S. Oimatsu, M. Nose, K. Min, S. G. Claudepierre, A. Chan, J. Wygant, and H. Kim	4. 巻 123
2. 論文標題 Van Allen Probes observations of second harmonic poloidal standing Alfvén waves	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017JA024869	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Jayachandran, P. T., A. M. Hamza, K. Hosokawa, H. Mezoui, and K. Shiokawa	4. 巻 164
2. 論文標題 GPS amplitude and phase scintillation associated with polar cap auroral forms	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Atmos. Solar-Terr. Phys.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jastp.2017.08.030	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shoji, M., Y. Miyoshi, Y. Katoh, K. Keika, V. Angelopoulos, S. Kasahara, K. Asamura, S. Nakamura, and Y. Omura	4. 巻 44
2. 論文標題 Ion hole formation and nonlinear generation of Electromagnetic Ion Cyclotron waves: THEMIS observations	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1023/2017GL074254	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Oimatsu, S., M. Nose, K. Takahashi, K. Yamamoto, K. Keika, C. A. Kletzing, C. W. Smith, R. J. MacDowall, and D. G. Mitchell	4. 巻 123
2. 論文標題 Van Allen Probes observations of drift-bounce resonance and energy transfer between energetic ring current protons and poloidal Pc4 wave	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JA025087	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kasahara, S., Y. Miyoshi, S. Yokota, T. Mitani, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Kumamoto, A. Matsuoka, Y. Kazama, H.U. Frey, V. Anvelopoulos, S. Kurita, K. Keika, K. Seki, and I. Shinohara	4. 巻 554
2. 論文標題 Pulsating aurora from electron scattering by chorus waves	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/nature25505	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawai, J., M. Miyamoto, M. Kawabata, M. Nose, Y. Haruta, and G. Uehara	4. 巻 30
2. 論文標題 Characterization and demonstration results of a SQUID magnetometer system developed for geomagnetic field measurements	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Superconductor Science and Technology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1361-6668/aa733f	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyoshi, Y., Y. Kasaba, I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, H. Matsumoto, N. Higashio, T. Mitani, S. Kasahara, S. Yokota, S. Wang, Y. Kazama, Y. Kasahara, S. Yagitani, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, K. Shiokawa, K. Seki, M. Fujimoto, T. Ono, and ERG project group	4. 巻 869
2. 論文標題 Geospace exploration project: Arase (ERG)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 IOP Conf. Series: J, Phys.,: Conf. Series	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1742-6596/869/1/012095	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Sato, N., Yukimatu, A.S., Tanaka, Y.-M. and Hori, T.	4. 巻 69:103
2. 論文標題 Morphologies of omega band auroras	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0688-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shiokawa, K., Y. Kato, Y. Hamaguchi, Y. Yamamoto, T. Adachi, M. Ozaki, S.-I. Oyama, M. Nose, et al.	4. 巻 69:160
2. 論文標題 Ground-based instruments of the PWING project to investigate dynamics of the inner magnetosphere at subauroral latitudes as a part of the ERG-ground coordinated observation network	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0745-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kasaba, Y., K. Ishisaka, Y. Kasahara, T. Imachi, S. Yagitani, H. Kojima, S. Matsuda, M. Shoji, S. Kurita, T. Hori, A. Shinbori, M. Teramoto, Y. Miyoshi, T. Nakagawa, N. Takahashi, Y. Nishimura, A. Matsuoka, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, and R. Nomura	4. 巻 69:174
2. 論文標題 Wire probe antenna (WPT) and electric field detector (EFD) of plasma wave experiment (PWE) aboard the Arase satellite: specifications and initial evaluation results	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0760-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Keika, K., Y. Miyoshi, S. Machida, A. Ieda, K. Seki, T. Hori, Y. Miyashita, M. Shoji, I. Shinohara, V. Angelopoulos, J. W. Lewis, and A. Flores	4. 巻 69:170
2. 論文標題 A visualization tool for three-dimensional plasma velocity distributions (ISEE_3D) as a plug-in tool for SPEDAS	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0761-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Seki, K., Y. Miyoshi, Y. Ebihara, Y. Katoh, T. Amano, S. Saito, M. Shoji, A. Nakamizo, K. Keika, T. Hori, S. Nakano, S. Watanabe, K. Kamiya, N. Takahashi, Y. Omura, M. Nose, M.-C. Fok, T. Tanaka, A. Ieda, and A. Yoshikawa	4. 巻 70:17:00
2. 論文標題 Theory, modeling, and integrated studies in the Arase (ERG) project	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0785-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 Matsuoka, A., M. Teramoto, R. Nomura, M. Nose, A. Fujimoto, Y. Tanaka, M. Shinohara, T. Nagatsuma, K. Shiokawa, Y. Obana, Y. Miyoshi, M. Mita, T. Takashima, and I. Shinohara	4. 巻 70:43:00
2. 論文標題 The ARASE (ERG) magnetic field investigation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0800-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 Tsuda, T. T., M. T. Rietveld, M. J. Kosch, S. Oyama, K. Hosokawa, S. Nozawa, T. Kawabata, A. Mizuno and Y. Ogawa	4. 巻 70:40:00
2. 論文標題 Survey of conditions for artificial aurora experiments at EISCAT Tromsø using dynasonde data	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth Planets Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0805-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 Xu, H., K. Shiokawa, and D. Fruehauff	4. 巻 35
2. 論文標題 Statistical analysis of severe magnetic fluctuations in the near-Earth plasma sheet observed by THEMIS-E	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Ann. Geophys.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5194/angeo-35-1131-2017, 10.5194/angeo-35-1131-2017-corrigendum	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ieda, A., K. Kauristie, Y. Nishimura, Y. Miyashita, H. U. Frey, L. Juusola, D. Whiter, M. Nose, M. O. Fillingim, F. Honary, N. C. Rogers, Y. Miyoshi, T. Miura, T. Kawashima, and S. Machida	4. 巻 70
2. 論文標題 Simultaneous observation of auroral substorm onset in Polar satellite global images and ground-based allsky images	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0843-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kim, K.-H., Y. Omura, J.-S. Park, K. Shiokawa, D.-H. Lee, H. Jin, E. Lee, and H.-J. Kwon	4. 巻 121
2. 論文標題 Spectral characteristics of steady quiet-time EMIC waves observed at geosynchronous orbit	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JA022957	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Martinez-Calderon, C., K. Shiokawa, Y. Miyoshi, K. Keika, M. Ozaki, I. Schofield, M. Connors, C. Kletzing, M. Hanzelka, O. Santolik, and W. Kurth	4. 巻 121
2. 論文標題 ELF/VLF propagation at subauroral latitudes: Conjugate observation between the ground and Van Allen Probes A	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015JA022264	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ozaki, M., K. Shiokawa, Y. Miyoshi, R. Kataoka, S. Yagitani, T. Inoue, Y. Ebihara, C.-W Jun, R. Nomura, K. Sakaguchi, Y. Otsuka, M. Shoji, I. Schofield, M. Connors, and V. K. Jordanova	4. 巻 43
2. 論文標題 Fast modulations of pulsating proton aurora related to subpacket structures of Pc1 geomagnetic pulsations at subauroral latitudes	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Rout D., D. Chakrabarty, R. Sekar, G. D. Reeves, J. M. Ruohoniemi, Tarun K. Pant B. Veenadhari, and K. Shiokawa	4. 巻 121
2. 論文標題 An evidence for prompt electric field disturbance driven by changes in the solar wind density under northward IMF Bz condition	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JA022475	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsurutani, B. T., R. Hajra, T. Tanimori, A. Takada, B. Remya, A. J. Mannucci, G. S. Lakhina, J. U. Kozyra, K. Shiokawa, L. C. Lee, E. Echer, R. V. Reddy, and W. D. Gonzalez	4. 巻 121
2. 論文標題 Heliospheric Plasma Sheet (HPS) Impingement onto the Magnetosphere as a Cause of Relativistic Electron Dropouts (REDs) via Coherent EMIC Wave Scattering with Possible Consequences for Climate Change Mechanisms	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JA022499	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Zou, Y., Y. Nishimura; J. K. Burchill, D. J. Knudsen, L. R. Lyons, K. Shiokawa, S. Buchert, S. Chen, M. J. Nicolls, J. M. Ruohoniemi; K. A. McWilliams, and N. Nishitani	4. 巻 121
2. 論文標題 Localized Field-aligned Currents in the Polar Cap Associated with Airglow Patches	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J. Geophys. Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JA022665	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Balan, N., S. S. Tulasiram, Y. Kamide, I. S. Batista, K. Shiokawa, P. K. Rajesh, and N. J. Victor	4. 巻 69:59
2. 論文標題 Automatic selection of Dst storms and their seasonal variations in two versions of Dst in 50 years	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0642-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakamura, Y., K. Shiokawa, Y. Otsuka, S.-I. Oyama, S. Nozawa, T. Komolmis, S. Komonjida, D. Neudegg, C. Yuile, J. Meriwether, H. Shinagawa, and H. Jin	4. 巻 69:57
2. 論文標題 Measurement of thermospheric temperatures using OMTI Fabry-Perot interferometers with 70mm etalon	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0643-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Zou, Y., Y. Nishimura, L. R. Lyons, K. Shiokawa	4. 巻 44
2. 論文標題 Localized Polar Cap Precipitation in Association with Non-storm Time Airglow Patches	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL071168	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fukuda, Y., R. Kataoka, H. A. Uchida, Y. Miyoshi, D. Hampton, K. Shiokawa, Y. Ebihara, D. Whiter, N. Iwagami, and K. Seki	4. 巻 44
2. 論文標題 First evidence of patchy flickering aurora modulated by multi-ion electromagnetic ion cyclotron waves	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL072956	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Suzuki, H., Kazuyo Sakanoi, Nozomu Nishitani, Tadahiko Ogawa, Mitsumu K. Ejiri, Minoru Kubota, Takenori Kinoshita, Yasuhiro Murayama and Yasushi Fujiyoshi	4. 巻 68:182
2. 論文標題 First imaging and identification of a noctilucent cloud from multiple sites in Hokkaido (43.2-44.4°N), Japan	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Earth, Planets, Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-016-0562-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuda, T., M. Yamamoto, H. Hashiguchi, K. Shiokawa, Y. Ogawa, S. Nozawa, H. Miyaoka, and A. Yoshikawa	4. 巻 51
2. 論文標題 A proposal on the study of solar-terrestrial coupling processes with atmospheric radars and ground-based observation network	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Radio Sci.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016RS006035	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuda, T., M. Yamamoto, H. Hashiguchi, K. Shiokawa, Y. Ogawa, S. Nozawa, H. Miyaoka, and A. Yoshikawa	4. 巻 51
2. 論文標題 A proposal on the study of solar-terrestrial coupling processes with atmospheric radars and ground-based observation network	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Radio Sci.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016RS006035	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

[学会発表] 計774件 (うち招待講演 80件 / うち国際学会 402件)

1. 発表者名 Sneha Yadav, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Martin Connors, and J.-P. St. Maurice
2. 発表標題 Multi-wavelength imaging observations of STEVE at Athabasca, Canada
3. 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kohki Nakamura, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Atsuki Shinbori, Martin Connors, Harlan Spence, Geoff Reeves, Craig Kletzing et al.
2. 発表標題 First simultaneous observation of the isolated proton aurora at subauroral latitudes by a highly sensitive all-sky camera and the Van Allen Probes satellite
3. 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and Takuji Nakamura
2 . 発表標題 Study of latitudinal and longitudinal differences of mesospheric and ionospheric waves based on 3-dimensional FFT analysis of long-term multi-point airglow images
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and the PWING Team
2 . 発表標題 Current status of the ground-based multi-point network by the PWING Project and the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers (OMTIs)
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Martin Connors, and the PWING Team
2 . 発表標題 Subauroral-zone surprises obtained from the PWING project
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Hiroyo Ohya, Takuya Miyashita, Fuminori Tsuchiya, Asuka Hirai, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Martin Connors, Simon G. Shepherd, Yoshiya Kasahara, Atsushi Kumamoto, Masafumi Shoji, Iku Shinohara, Hiroyuki Nakata, and Toshiaki Takano
2 . 発表標題 Pi2 ULF modulation of energetic electron precipitations observed by using VLF/LF transmitter signals
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Katoh, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Kurita, C.-W. Jun, and M. Connors
2 . 発表標題 Statistical study of EMIC waves and energetic electron precipitation: ground-based magnetometer and subionospheric VLF/LF radio measurements at subauroral latitude
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Shin-ichiro Oyama, Anita Aikio, Heikki Vanhamaki, Atsuki Shinbori, Mike Rietveld, Yasunobu Ogawa, Mirjam Kellinsalmi, Tero Raita, Kazuo Shiokawa, Ilkka Virtanen, Lei Cai, Abiyot Workayehu, Marcus Pedersen, Kirsti Kauristie, Boris Kozelov, Andrei Demekhov
2 . 発表標題 Thermospheric wind acceleration in the ionospheric trough for Kp = 0+
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Shin-ichiro Oyama, Atsuki Shinbori, Anita Aikio, Heikki Vanhamaki, Yasunobu Ogawa, Mirjam Kellinsalmi, Tero Raita, Mike Rietveld, Kazuo Shiokawa, Ilkka Virtanen, Lei Cai, Abiyot Workayehu, Marcus Pedersen, Kirsti Kauristie, Boris Kozelov, Andrei Demekhov
2 . 発表標題 SAR arc at 68o geomagnetic (71o geographic) North for Kp = 0+
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Keisuke Hosokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mitsunori Ozaki, Shin-ichiro Oyama, Yasunobu Ogawa, Satoshi Kurita, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Satoshi Yagitani, Shoya Matsuda, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Ryuho Kataoka, Kazuo Shiokawa et al.
2 . 発表標題 A review for recent Japanese studies of pulsating auroras during the Arase era
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1. 発表者名 Hyangpyo Kim, Kazuo Shiokawa, Jaeheung Park, Yoshizumi Miyoshi, Junga Hwang, and Akira Kadokura
2. 発表標題 Modulation of Pc1 wave ducting by equatorial plasma bubbles
3. 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Martin Connors, Andrew Yau, Kazuo Shiokawa, Claudia Martinez-Calderon, Xinlin Li, Chris Cully, Eric Donovan
2. 発表標題 The pulsating aurora of January 27, 2017 as observed by e-POP, NOAA spacecraft, and ground assets
3. 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa, Hatsuki Fujinami, Yuichi Otsuka, Takuji Nakamura, Mamoru Yamamoto, Martin Connors, Boris Shevtsov, and Igor Poddelsky
2. 発表標題 Statistical study of gravity waves and medium-scale traveling ionospheric disturbances using airglow imagers at Magadan in Russia, Athabasca in Canada, and two stations in Japan
3. 学会等名 XI International Conference " Solar-Terrestrial Relations And Physics Of Earthquakes Precursors " (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 南條壮汰, 穂積裕太, 細川敬祐, 片岡龍峰, 三好由純, 大山伸一郎, 尾崎光紀, 塩川和夫, 栗田怜
2. 発表標題 国際宇宙ステーションからのデジカメ観測による脈動オーロラの広域空間特性
3. 学会等名 宇宙空間からの地球超高層大気観測に関する研究会
4. 発表年 2020年

1 . 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Shuji Abe, Atsuki Shinbori, and Satoru UeNo
2 . 発表標題 IUGONET activity for upper atmosphere study
3 . 学会等名 Annual meeting of the International Heliophysics Data Environment Alliance (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Yudai Inaba, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama, Yuichi Otsuka, Martin Connors, Ian Schofield, Yoshizumi Miyoshi, Shun Imago, Atsuki Shinbori, Yoichi Kazama, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, Kazushi Asamura, Shoichiro Yokota, et al.
2 . 発表標題 磁気静穏時のサブストーム中に観測されたStable Auroral Red (SAR) arcの地上全天カメラと内部磁気圏衛星による同時観測の複数例解析
3 . 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Shun Imajo, Yoshizumi Miyoshi, Yoichi Kazama, Kazushi Asamura, Iku Shinohara, Kazuo Shiokawa, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Ayako Matsuoka, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, Vassilis Angelopoulos, Chae-Woo Jun et al.
2 . 発表標題 Active auroral arc powered by accelerated electrons from very high altitude
3 . 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Oyama, S., A. Shinbori, Y. Ogawa, M. Kellinsalmi, T. Raita, M. Rietveld, A. Aikio, H. Vanhamaki, K. Shiokawa, I. Virtanen, L. Cai, A. B. Workayehu, M. Pedersen, K. Kauristie, T. T. Tsuda, B. Kozelov, A. Demekhov, A. Yahnin, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, Y. Kasahara, A. Matsuoka, M. Shoji and M. Teramoto
2 . 発表標題 An event study of the MIT coupling at a pseudo breakup during geomagnetically quiet conditions
3 . 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4 . 発表年 2020年

1. 発表者名 中村幸暉、塩川和夫、大山伸一郎、長妻努、坂口歌織、Harlan Spence, Geoff Reeves, Herbert O. Funsten, Craig Kletzing, Robert MacDowall, Charles Smith, John Wygant, and John Bonnell
2. 発表標題 2017年3月15日にアラスカで観測されたサブオーロラ帯における孤立プロトンオーロラとIPDP型Pc1地磁気脈動の関連
3. 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Liu Jie, Kazuo Shiokawa, Shin-Ichiro Oyama, Yuichi Otsuka, Chae-Woo Jun, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Kaori Sakaguchi, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Martin Connors, Dmitry Baishev, Nozomu Nishitani, Alexander Pashinin, Ravil Rakhmatulin
2. 発表標題 A study of longitudinal extent of Pc1 pulsations using six PWING ground stations at subauroral latitudes
3. 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 川合航輝、塩川和夫、大塚雄一、大山伸一郎、門倉昭、田中良昌、笠羽康正、中村 紗都子、笠原禎也、熊本篤志、小路真史、土屋史紀、松岡彩子、今城 峻、風間洋一、Shiang-Yu Wang, Sunny, W. Y. Tam, T. F. Chang, B. J. Wang, 浅村和史、笠原 慧、他
2. 発表標題 高緯度の大気光画像と内部磁気圏衛星を用いた中規模伝搬性電離圏擾乱の電離圏-磁気圏結合の複数例解析
3. 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Chen. L, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Oyama, Y. Ogawa, Y. Inaba, K. Hosokawa, Y. Kazama, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, B. J. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, A. Kasaba, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka, I. Shinohara
2. 発表標題 Plasma and field characteristics observed by the Arase satellite in the source of a substorm brightening aurora at L=6
3. 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名	Sneha Yadav, K. Shiokawa, S. Oyama, Y. Inaba, N. Takahashi, K. Seki, Y. Kazama, S-Yu Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka, C-W Jun, S. Imajo, Y. Miyoshi, I. Shinohara
2. 発表標題	Study of an equatorward detachment of auroral arc from the oval using ground-space observations and the BATSRUS+CRCM model
3. 学会等名	SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Hiroyo Ohya, Takuya Miyashita, Fuminori Tsuchiya, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Mariko Teramoto, Martin Connors, Simon G. Shepherd
2. 発表標題	ULF modulation of energetic electron precipitations observed by using VLF/LF transmitter signals
3. 学会等名	SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	塩川和夫、稲葉祐大、Sneha Yadav, Martin Connors
2. 発表標題	サブストーム回復相におけるオーロラオーバル低緯度側境界からのオーロラアークの分離
3. 学会等名	SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Hyangpyo Kim, Kazuo Shiokawa, Jaeheung Park, Yoshizumi Miyoshi, Yukinaga Miyashita, Claudia Stolle, Khan-Hyuk Kim, Juergen Matzka, Stephan Buchert, Tanja Fromm and Junga Hwang
2. 発表標題	Swarm measurement of ionospheric plasma density oscillation associated with Pc1 geomagnetic pulsations
3. 学会等名	SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年	2020年

1. 発表者名 T. Hori, Y. Miyoshi, M. Nose, C.-W. Jun, S. Nakamura, S. Imajo, M. Kitahara, M. Shoji, A. Maeda, N. Umemura, T. Segawa, K. Shiokawa, I. Shinohara, S. Kurita, S. Imada, S. Masuda,
2. 発表標題 データ引用に向けた科学データリポジトリの開発: 名古屋・宇地研・統合データサイエンスセンターでの活動
3. 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Sota Nanjo, Natsuo Sato, Yuta Hozumi, Keisuke Hosokawa, Ryuho Kataoka, Yoshizumi Miyoshi, Shin-ichiro Oyama, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa and Satoshi Kurita
2. 発表標題 Estimating the energy of auroral electrons using color digital camera observations from the International Space Station
3. 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中村 紗都子, 三好 由純, 塩川 和夫, 大村 善治, 三谷 烈史, 高島 健, 堀 智昭, 松岡 彩子, 今城 峻, 篠原 育
2. 発表標題 Observations of drifting hole structures in radiation belt electrons induced by EMIC waves
3. 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 F. Tsuchiya, A. Hirai, T. Obara, H. Misawa, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, H. Ohya, M. Connors, Y. Kasahara, A. Kumamoto, M. Shoji, I. Shinohara
2. 発表標題 Energetic electron precipitation associated with pulsating aurora: Statistical analysis of subionospheric VLF radio propagation in subauroral latitude
3. 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 三好由純、堀智昭、能勢正仁、梅田隆行、増田智、今田晋亮、塩川和夫、小路真史、C.Jun、中村沙都子、今城峻、北原理弘、飯島陽久、梅村宣生、瀬川朋紀、草野完也
2. 発表標題 名古屋大学宇宙地球環境研究所におけるデータ基盤整備の取り組みについて
3. 学会等名 SGEPSS Fall Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Demekhov A., Hajos M., Manninen J., Pasmanik D., Nikitenko A., Santolik O., Martinez-Calderon C., Shiokawa K., Miyoshi Y., Baishev D. G., Ozaki, M.
2. 発表標題 Simultaneous spacecraft and ground-based observation of QP emissions with two modulation periods
3. 学会等名 Problems of Geocosmos (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Oyama, S., A. Shinbori, Y. Ogawa, M. Kellinsalmi, T. Raita, M. Rietveld, A. Aikio, H. Vanhamaki, K. Shiokawa, I. Virtanen, L. Cai, A. B. Workayehu, M. Pedersen, K. Kauristie, T. T. Tsuda, B. Kozelov, A. Demekhov, A. Yahnin, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, Y. Kasahara et al.
2. 発表標題 An event study of the M-I-T coupling at a pseudo breakup during geomagnetically quiet conditions
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yudai Inaba, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama, Yuichi Otsuka, Martin Connors, Ian Schofield, Yoshizumi Miyoshi, Shun Imago, Atsuki Shinbori, Yoichi Kazama, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, Kazushi Asamura, Shoichiro Yokota et al.
2. 発表標題 Multi-event analysis of plasma and field variations in the source of Stable Auroral Red (SAR) arcs in the inner magnetosphere during non-storm time substorms
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2020年

1 . 発表者名	Kohki Nakamura, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Atsuki Shinbori, Martin Connors, Harlan Spence, Geoff Reeves, Craig Kletzing, Robert MacDowall, Charles Smith, John Wygant, John Bonnell
2 . 発表標題	First simultaneous observation of isolated proton aurora with Pc1 pulsations at subauroral latitudes by an all-sky camera and the Van Allen Probes on 16th March, 2015
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2020年

1 . 発表者名	Kouki Kawai, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Shin-ichiro Oyama, Akira Kadokura, Yoshimasa Tanaka, Yasumasa Kasaba, Satoko Nakamura, Yoshiya Kasahara, Atsushi Kumamoto, Masafumi Shoji, Fuminori Tsuchiya, Ayako Matsuoka, Shun Imajo, Yoichi Kazama et al.
2 . 発表標題	First simultaneous observation of medium-scale traveling ionospheric disturbances using an airglow imager and the Arase satellite in the inner magnetosphere
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2020年

1 . 発表者名	Chen. L, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Oyama, Y. Ogawa, Y. Inaba, K. Hosokawa, Y. Kazama, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, B. J. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, A. Kasaba, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka, I. Shinohara
2 . 発表標題	First observation of source plasma and field variations of a substorm brightening aurora at L=6 by a ground-based EMCCD camera and the Arase satellite on 12 October 2017
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2020年

1 . 発表者名	Keisuke Hosokawa, Satoshi Kurita, Yoshizumi Miyoshi, Shin-Ichiro Oyama, Yasunobu Ogawa, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Satoshi Yagitani, Mitsunori Ozaki, Shoya Matsuda, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Ayako Matsuoka, Ryuho Kataoka, Kazuo Shiokawa et al.
2 . 発表標題	Concentrically expanding ring-shaped pulsating aurora: simultaneous observations with Arase and high-speed cameras in Scandinavia
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2020年

1 . 発表者名 塩川和夫、稲葉祐大、Sneha Yadav, Martin Connors
2 . 発表標題 Detachment of auroral arcs from the equatorward boundary of the auroral oval during substorm recovery phase
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Hyangpyo Kim, Kazuo Shiokawa, Jaeheung Park, Yoshizumi Miyoshi, Yukinaga Miyashita, Claudia Stolle, Khan-Hyuk Kim, Juergen Matzka, Stephan Buchert, Tanja Fromm and Junga Hwang
2 . 発表標題 Ionospheric plasma density oscillation related to EMIC Pc1 waves
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Sneha Yadav, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Martin Connors, and J.-P. St. Maurice
2 . 発表標題 Multi-wavelength imaging observations of STEVE at Athabasca, Canada
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Sota Nanjo, Natsuo Sato, Yuta Hozumi, Keisuke Hosokawa, Ryuho Kataoka, Yoshizumi Miyoshi, Shin-ichiro Oyama, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa and Satoshi Kurita
2 . 発表標題 Estimation of energy of precipitating electrons causing pulsating aurora and omega band: Digital camera observations from ISS
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1. 発表者名	Shun Imajo, Yoshizumi Miyoshi, Yoichi Kazama, Kazushi Asamura, Iku Shinohara, Kazuo Shiokawa, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Ayako Matsuoka, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, Vassilis Angelopoulos, Chae-Woo Jun et al.
2. 発表標題	Active auroral arc powered by accelerated electrons from very high altitude
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Satoko Nakamura, Yoshizumi Miyoshi, Kazuo Shiokawa, Yoshiharu Omura, Takefumi Mitani, Takeshi Takashima, Tomoaki Hori, Ayako Matsuoka, Shun Imajo, Iku Shinohara
2. 発表標題	Observations of drifting hole structures in radiation belt electrons induced by EMIC waves
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Hiroyo Ohya, Takuya Miyashita, Fuminori Tsuchiya, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Mariko Teramoto, Martin Connors, Simon G. Shepherd
2. 発表標題	ULF modulation of energetic electron precipitations observed by VLF/LF transmitter signals
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Shreedevi P.R, Yiqun Yu, Yoshizumi Miyoshi, Chae-Woo Jun, Kazuo Shiokawa, et al.
2. 発表標題	EMIC wave induced proton precipitation: Comparison of BATSRUS+RAM-SCB simulations with multi-instrument observations
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名 Ohya H., Kanno M., Yamashita K., Takahashi Y., and Shiokawa K.
2. 発表標題 AVON (Asia VLF Observation Network) project: Lightning observations in Western Pacific region
3. 学会等名 50-year anniversary workshop of Aero-Meteorological Observatory, Vietnam (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Takahashi, H., C.M. Wrasse, C.A.O.B Figueiredo, D. Barros, I. Paulino, A. F. Medeiros, R. A. Buruti, P. Essien, M. A. Abdu, Y. Otsuka, K. Shiokawa, I. S. Batista, and J. H. A. Sobral
2. 発表標題 Equatorial Plasma bubble Observations: Past and Present
3. 学会等名 International Symposium on Physics 2020 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 塩川和夫、大塚雄一、大山伸一郎、小川泰信、尾崎光紀、尾花由紀、片岡龍峰、門倉昭、栗田怜、坂口歌織、坂野井健、篠原育、新堀淳樹、鈴木臣、関華奈子、高橋直子、田中良昌、土屋史紀、長妻努、西谷望、能勢正仁、藤井良一、細川敬佑、堀智昭、三好由純
2. 発表標題 ジオスペース探査「あらせ」衛星の連携地上観測班の科学成果ハイライト
3. 学会等名 第21回 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 三好由純、篠原育、高島健、浅村和史、東尾奈々、三谷烈史、笠原慧、横田勝一郎、風間洋一、S.-W. Wang、笠原禎也、笠羽康正、八木谷聡、松岡彩子、小嶋浩嗣、加藤雄人、塩川和夫、関華奈子
2. 発表標題 ジオスペース探査「あらせ」衛星の現状と科学成果ハイライト
3. 学会等名 第21回 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 堀智昭, 三好由純, C.-W. Jun, 今城峻, 中村紗都子, 北原理弘, 小路真史, 前田麻代, 梅村宜生, 瀬川朋紀, 塩川和夫, 篠原育, 浅村和史
2. 発表標題 ERG(あらせ)サイエンスセンターの活動について
3. 学会等名 第21回 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Shion Hashimoto, Mitsunori Ozaki, Satoshi Yagitani, Kazuo Shiokawa, Richard B. Horne, Mark J. Engebretson, Marc Lessard, Yasunobu Ogawa, Keisuke Hosokawa, Masahito Nose, Yusuke Ebihara, Akira Kadokura, Yoshizumi Miyoshi, and Chae-Woo Jun
2. 発表標題 A case study on geomagnetic conjugate event of isolated proton auroras and Pc1 waves at Halley Research Base and Nain
3. 学会等名 脈動オーロラ研究集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 尾崎光紀、井上智寛、田中良昌、八木谷聡、笠原禎也、塩川和夫、三好由純、今村幸祐、細川敬祐、大山伸一郎、片岡龍峰、海老原祐輔、小川泰信、門倉昭
2. 発表標題 フラッシュオーロラの時空間特性を用いたコーラス伝搬特性の推定
3. 学会等名 脈動オーロラ研究集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 南條壮汰, 田中杜雄, 佐藤夏雄, 穂積裕太, 細川敬祐, 片岡龍峰, 三好由純, 大山伸一郎, 尾崎光紀, 塩川和夫, 栗田怜
2. 発表標題 低高度衛星の光学・粒子同時観測が捉えた脈動オーロラ中に現れる inverted-V 構造
3. 学会等名 脈動オーロラ研究集会
4. 発表年 2021年

1 . 発表者名 Cristiano M. Wrasse, Hisao Takahashi, Cosme Alexandre Figueiredo, Igo Paulino, Diego Barros, Patrick Essien, Prosper Nyassor, Tunde Ayorinde, Anderson Bilibio, Delano Gobbi, Yuichi Otsuka, Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Concentric MSTIDs and MLT-GWs observed during the deep convection activities over South America
3 . 学会等名 COSPAR 2021 (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Figueiredo, Cosme Alexandre, H. Takahashi, C. Wrasse, Y. Otsuka, K. Shiokawa, R. Buriti, I. Paulino, and D. Barros.
2 . 発表標題 interaction between Equatorial Plasma Bubble, Medium-scale Traveling Ionospheric Disturbances, and Midnight Brightness Wave over Brazilian low latitude
3 . 学会等名 COSPAR 2021 (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and Takuji Nakamura
2 . 発表標題 Recent results on the equatorial, low- and mid-latitude mesosphere, thermosphere and ionosphere obtained from the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers (OMTIs)
3 . 学会等名 COSPAR 2021 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, and the PWING Team
2 . 発表標題 Imaging observations of dynamical variations of the inner magnetosphere through multi-point ground stations by the PWING project
3 . 学会等名 COSPAR 2021 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Ramon Lopez, Katja Matthes, and Jie Zhang
2 . 発表標題 PRESTO - Predictability of the variable solar-terrestrial coupling - The new SCOSTEP ' s scientific program in 2020-2024
3 . 学会等名 COSPAR 2021 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Tanaka Yoshimasa, Umemura Norio, Abe Shuji, Shinbori Atsuki, UeNo Satoru, Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Data activity for upper atmosphere study by IUGONET project
3 . 学会等名 COSPAR 2021 (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Yudai Inaba, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama, Yuichi Otsuka, Arto Oksanen, Atsuki Shinbori, Artem Yu. Gololobov, Yoshizumi Miyoshi, Yoichi Kazama, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, Shoichiro Yokota, Satoshi Kasahara, Kunihiro Keika et al.
2 . 発表標題 First plasma and field observations in the magnetospheric source region of a Stable Auroral Red (SAR) arc by the Arase satellite on 28 March 2017
3 . 学会等名 COSPAR 2021 (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 S. Oyama, A. Aikio, H. Vanhamaki, A. Shinbori, M. Rietveld, Y. Ogawa, M. Kellinsalmi, T. Raita, K. Shiokawa, I. Virtanen, L. Cai, A. Workayehu, M. Pedersen, K. Kauristie, B. Kozelov and A. Demekhov
2 . 発表標題 Thermospheric wind acceleration in the ionospheric trough for Kp = 0+
3 . 学会等名 COSPAR 2021 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名	Shun Imajo, Yoshizumi Miyoshi, Yoichi Kazama, Kazushi Asamura, Iku Shinohara, Kazuo Shiokawa, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Ayako Matsuoka, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, Vassilis Angelopoulos, Chae-Woo Jun et al.
2 . 発表標題	Active auroral arc powered by accelerated electrons from very high altitude
3 . 学会等名	PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Shreedevi P.R, Yiqun Yu, Yoshizumi Miyoshi, Xingbin Tian, Chae-Woo Jun, Kazuo Shiokawa, Vania Jordanova
2 . 発表標題	EMIC wave induced proton precipitation during the 27-28 May 2017 storm: Comparison of BATSRUS+RAM-SCB simulations with ground/space based observations
3 . 学会等名	PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	K. Shiokawa, M. Nose, S. Imajo, Y. Tanaka, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, M. Connors, M. Engebretson, Y. Kazama, S.-Y. Wang, S. W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka and I. Shinohara
2 . 発表標題	Arase observation of the source region of auroral arcs and diffuse auroras in the inner magnetosphere
3 . 学会等名	PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Shiokawa, K.
2 . 発表標題	Ground-based observation of aurora and plasma waves for investigation of the inner magnetosphere
3 . 学会等名	PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名 V. Kurkin, A. Oinats, A. Beletskii, R. Vasilev, R. Marchuk, N. Polekh, N. Zolotukhina, K. Shiokawa, and N. Nishitani
2 . 発表標題 Disturbances of the Subpolar ionosphere over the Asian part of Russia during the geomagnetic storms of 2017-2020
3 . 学会等名 PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Baishev D.G., and Shiokawa K.
2 . 発表標題 Measurements of geomagnetic pulsations and aurora at Zhigansk and VLF registration at Maimaga as part of PWING project.
3 . 学会等名 PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 K. Shiokawa, M. Nose, S. Imajo, Y. Tanaka , Y. Miyoshi, K. Hosokawa, M. Connors, M. Engebretson, Y. Kazama, S.-Y. Wang, S. W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka and I. Shinohara
2 . 発表標題 Arase observation of the source region of auroral arcs and diffuse auroras in the inner magnetosphere
3 . 学会等名 PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Neethal Thomas, Antti Kero, Miikka Hyotyla, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Yoshiya Kasahara, Satoshi Kasahara, Shoichiro Yokota, Kunihiro Keika, Tomo Hori, Shiang-Yu Wang, Yoichi Kazama, C-W. Jun, Sunny Wing-Yee Tam, Tzu-Fang Chang et al.
2 . 発表標題 Statistical survey of Energetic Electron Precipitation events using coordinate observations from Arase and ground Riometer network
3 . 学会等名 PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Hiroyo Ohya, Takuya Miyashita, Kentaro Tanaka, Fuminori Tsuchiya, Mitsunori Ozaki, Yoshizumi Miyoshi, Kazuo Shiokawa, Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Martin Connors, and Simon G. Shepherd
2 . 発表標題 Energetic electron precipitations showing ULF modulation of VLF/LF transmitter signals
3 . 学会等名 PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Mitsunori Ozaki, Tomohiro Inoue, Yoshimasa Tanaka, Satoshi Yagitani, Yoshiya Kasahara, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Kousuke Imamura, Keisuke Hosokawa, Shin-ichiro Oyama, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Yasunobu Ogawa, and Akira Kadokura
2 . 発表標題 Flash aurora model using chorus-ray tracing analysis.
3 . 学会等名 PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Kato, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, C.-W. Jun, S. Kurita, M. Connors, and A. Hendry
2 . 発表標題 Generation of EMIC waves observed by Van Allen Probes and ground-based magnetometers
3 . 学会等名 PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 A. Gololobov, K. Shiokawa, D. Baishev, Y. Inaba, Y. Otsuka and M. Connors
2 . 発表標題 Multi-event conjugate measurements of the SAR arcs detachments using all-sky camera at Athabasca, Canada and DMSP satellites (F13-F19)
3 . 学会等名 PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1. 発表者名	A.G. Demekhov, M. Hajos, J. Manninen, D.L. Pasmanik, A.S. Nikitenko, O. Santolik, C. Martinez-Calderon, K. Shiokawa, M. Ozaki, D.G. Baishev, Y. Miyoshi, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Matsuoka, I. Shinohara
2. 発表標題	SIMULTANEOUS OBSERVATIONS OF QUASI-PERIODIC VLF EMISIONS WITH TWO MODULATION PERIODS BY SPACECRAFT AND GROUND BASED STATIONS
3. 学会等名	Apatity Seminar (国際学会)
4. 発表年	2021年

1. 発表者名	Nose, M., A. Matsuoka, Y. Miyoshi, K. Asamura, M. Teramoto, T. Hori, and I. Shinohara
2. 発表標題	Magnetic field dipolarization and low-energy O ⁺ ion flux variations in the inner magnetosphere observed by Arase
3. 学会等名	日本地球惑星科学連合2020年大会 (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Nose, M., A. Matsuoka, Y. Miyoshi, K. Asamura, T. Hori, M. Teramoto, I. Shinohara, and M. Hirahara
2. 発表標題	Field-aligned low-energy O ⁺ ion flux variations in the inner magnetosphere observed by Arase
3. 学会等名	第148回地球電磁気・地球惑星圏学会総会
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	能勢正仁, 村山泰啓, 西岡未知, 石井守, 今井弘二, 木下武也, 小山幸伸
2. 発表標題	ジオスペース科学分野におけるデータ出版とデータ引用
3. 学会等名	第148回地球電磁気・地球惑星圏学会総会
4. 発表年	2020年

1. 発表者名 Nose, M., A. Matsuoka, Y. Miyoshi, K. Asamura, T. Hori, M. Teramoto, I. Shinohara, and M. Hirahara
2. 発表標題 Field-aligned low-energy O ⁺ ion flux variations in the inner magnetosphere observed by Arase
3. 学会等名 2020 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 能勢正仁, 野村麗子, 浅村和史, 青山均, 河野剛健, 平原聖文
2. 発表標題 LAMP搭載MIMの開発状況
3. 学会等名 脈動オーロラ研究集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Nose, M., A. Matsuoka, Y. Miyoshi, K. Asamura, T. Hori, M. Teramoto, I. Shinohara, and M. Hirahara
2. 発表標題 Field-aligned low-energy O ⁺ ion flux variations in the inner magnetosphere observed by Arase
3. 学会等名 PWING-ERG Conference and School on the inner magnetosphere (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Shuji Abe, Atsuki Shinbori, Satoru UeNo, and Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 IUGONET activity for upper atmosphere study
3. 学会等名 4th IHDEA Meeting (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 田中良昌, 梅村宜生, 新堀淳樹, 阿部修司, 上野悟
2. 発表標題 超高層大気分野のデータ公開支援
3. 学会等名 第148回地球電磁気・地球惑星圏学会総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Yasunobu Ogawa, Akira Kadokura, Takanori Nishiyama, Akimasa Yoshikawa, Gustavsson Bjorn, Kauristie Kirsti, Enell Carl-fredrik, Brandstrom Urban, Sergienko Tima, Kozlovsky Alexander, Tero Raita, Vanhamaki Heikki
2. 発表標題 3D current system of auroral vortices in the discrete arc estimated by auroral tomography and local KRM methods
3. 学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Wang, N., Zheng Cao, Zan-Yang Xing, Qing-He Zhang, P. T. Jayachandran, K. Oksavik, Nanan Balan, and K. Shiokawa
2. 発表標題 The GPS Scintillations and TEC Variations in Association with A Polar Cap Arc
3. 学会等名 EGU General Assembly 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kentaro Tanaka, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Mariko Teramoto, Martin Connors, Simon G. Shepherd, and Hiroyuki Nakata
2. 発表標題 Energetic electron precipitations showing ULF modulation observed by VLF/LF transmitter signals
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 塩川和夫、三好由純、吉川顕正、中村卓司
2. 発表標題 太陽地球系物理学科学委員会 (SCOSTEP)の活動と展望：学会議を通じた国際活動の推進
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Kato, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, C.-W. Jun, S. Kurita, M. Connors, and A. Hendry
2. 発表標題 Properties of EMIC waves observed by Van Allen Probes and ground-based magnetometers during relativistic electron precipitation
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kohki Nakamura, Kazuo Shiokawa, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Kaori Sakaguchi, Harlan Spence, Geoff Reeves, Herbert O. Funsten, Craig Kletzing, Robert MacDowall, Charles Smith, John Wygant, and John Bonnell
2. 発表標題 Initial results on multi event analysis of the simultaneous observation of isolated proton auroras at subauroral latitudes by a highly sensitive all-sky camera and the Van Allen Probes satellites
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kouki Kawai, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Shin-ichiro Oyama, Martin Connors, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Masafumi Shoji, Satoko Nakamura, Ayako Matsuoka, Shun Imajo, Yoichi Kazama et al.
2. 発表標題 Initial results of multi-event analysis of magnetosphere-ionosphere coupling for nighttime medium-scale traveling ionospheric disturbances
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 南條壯汰, 田中杜雄, 佐藤夏雄, 穂積裕太, 細川敬祐, 片岡龍峰, 三好由純, 大山伸一郎, 尾崎光紀, 塩川和夫, 栗田怜
2. 発表標題 ISS から観測された “Great Wall” オーロラの生成メカニズム
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Sneha Yadav, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Martin Connors
2. 発表標題 A statistical study on the detachment of arc from the main auroral oval using all-sky imaging observations at Athabasca, Canada
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yuki Obana, Kaori Sakaguchi, Masahito Nose, Keisuke Hosokawa, Martin Connors, Akira Kadokura, Tsutomu Nagatsuma
2. 発表標題 Initial results from an induction magnetometer observation at Middlemarch ($L = 2.7$) in New Zealand
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Shin Suzuki, Satonori Nozawa, Shin-ichiro Oyama, and Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Observational evaluation of temperature/wind perturbations associated with small-scale AGWs : Parameterisation and validation of wave structures
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1 . 発表者名	Chen. L, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Oyama, K. Hosokawa, R. Kataoka, Y. Kazama, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, B. J. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Horii, K. Keika, Y. Kasaba, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka, I. Shinohara
2 . 発表標題	Initial study of a substorm onset auroral arc on 28 December 2018 by a ground EMCCD camera and the Arase satellite at L-5
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2021
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Jie Liu, Kazuo Shiokawa, Shin-Ichiro Oyama, Yuichi Otsuka, Chae-Woo Jun, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Kaori Sakaguchi, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Martin Connors, Dmitry Baishev, Nozomu Nishitani, Alexey Oinats, Vladimir Kurkin, Tero Reita
2 . 発表標題	A statistical study of longitudinal extent of Pc1 pulsations using seven PWING ground stations at subauroral latitudes
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2021
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Takeru Suzuki, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, and Hiroyuki Nakata
2 . 発表標題	Response of the D-region Ionosphere to Fireballs Using VLF/LF Transmitter Signals
3 . 学会等名	AOGS2021
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Kazuo Shiokawa, Yoichiro Hanaoka, Toshihiko Hirooka, Masahiro Hoshino, Mamoru Ishii, Yoshio Kawatani, Kanya Kusano, Satoshi Masuda, Ayako Matsuoka, Yoshizumi Miyoshi, Yasunobu Miyoshi, Yasuhiro Murayama, Takuji Nakamura, Takahiro Obara, Yoshiharu Omura et al.
2 . 発表標題	Japanese Contributions to the PRESTO Program
3 . 学会等名	URSI General Assembly 2021
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名 Yoshimasa. Tanaka, Takanori Nishiyama, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Yoshizumi Miyoshi, Kazuo Shiokawa, Shin-Ichiro Oyama, Ryuho Kataoka, Masaki Tsutsumi, Koji Nishimura, Kaoru Sato, Yoshiya Kasahara, Atsushi Kumamoto, Fuminori Tsuchiya, Mizuki Fukizawa et al.
2 . 発表標題 Polar Mesosphere Winter Echoes and Other Phenomena Associated with Energetic Electron Precipitation
3 . 学会等名 2021 IAGA-IASPEI Joint Scientific Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Nakamura, S., Y. Miyoshi, K. Shiokawa, Y. Omura, T. Mitani, N. Higashio, I. Shinohara, T. Hori
2 . 発表標題 Observations of Drifting Wormhole Structures in the Earth ' s Radiation Belt
3 . 学会等名 2021 IAGA-IASPEI Joint Scientific Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Kentaro Tanaka,Hiroyo Ohya,Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Mariko Teramoto, Martin Connors, Simon G. Shepherd, and Hiroyuki Nakata
2 . 発表標題 Energetic electron precipitations with ULF modulation by VLF/LF band standard radio waves
3 . 学会等名 2021 IAGA-IASPEI Joint Scientific Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Takeru Suzuki, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, and Hiroyuki Nakata
2 . 発表標題 Atmosphere-ionosphere response to fireballs revealed by VLF/LF transmitter signals
3 . 学会等名 2021 IAGA-IASPEI Joint Scientific Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名	Kazuo Shiokawa, Yuhei Takeshita, Yoshizumi Miyoshi, Vania Jordanova, Mitsunori Ozaki, Jryki Manninen, Shinichiro Oyama, Yoshiya Kasahara, Martin Connors, Dmitry Baishev, Vladimir Kurkin, and Alexey Oinats
2 . 発表標題	Global development of magnetospheric ELF/VLF waves observed by multi-point ground stations and satellites and modeled by the RAM-SCB simulations
3 . 学会等名	2021 IAGA- IASPEI Joint Scientific Assembly (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Shreedevi P R, Yiqun Yu, Yoshizumi Miyoshi, Xingbin Tian, Chae-Woo Jun, Kazuo Shiokawa, Vania Jordanova
2 . 発表標題	EMIC wave-induced proton precipitation during the 27-28 May 2017 storm: Comparison of BATSRUS+RAM-SCBE simulations with ground/space-based observations
3 . 学会等名	2021 IAGA- IASPEI Joint Scientific Assembly (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題	Measurement techniques of the ionosphere
3 . 学会等名	International Colloquium on Equatorial and Low-Latitude Ionosphere (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Kazuo Shiokawa, Dmitry G. Baishev, and Boris Shevtsov
2 . 発表標題	Some histories of collaboration between STEL, Nagoya University and Russian scientific organizations
3 . 学会等名	12th International Conference: Solar-Terrestrial Relations and Physics of Earthquake Precursors (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1. 発表者名 Varlanov I.I., Parnikov S.G., Ievchenko I.B., Baishev D.G., and Shiokawa K.
2. 発表標題 Registration of synchronous geomagnetic pulsations and proton aurora during the substorm period on March 1, 2017
3. 学会等名 12th International Conference: Solar-Terrestrial Relations and Physics of Earthquake Precursors (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 川合航輝, 塩川和夫, 大塚雄一, 大山伸一郎, 三好由純
2. 発表標題 内部磁気圏衛星の電離圏マッピングと大気光変動率の計算
3. 学会等名 MTI研究集会(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Dynamics of aurora and airglow in the upper atmosphere and space around the Earth
3. 学会等名 PRL Ka Amrut Vyakhyaan (招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Outstanding scientific topics in the variable solar-terrestrial coupling and its predictability
3. 学会等名 The 2nd International Symposium on Space Science (招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Collaborations on Data Activities between SCOSTEP and WDS
3. 学会等名 SciDataCon21 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中村幸暉, 塩川和夫, 能勢正仁, 長妻努, 坂口歌織, Harlan Spence, Geoff Reeves, Herbert O. Funsten, Craig Kletzing, Robert MacDowall, Charles Smith, John Wygant, and John Bonnell
2. 発表標題 高感度全天カメラとVan Allen Probes衛星によるサブオーロラ帯孤立プロトンオーロラの複数例同時観測
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 川合航輝, 塩川和夫, 大塚雄一, 大山伸一郎, 門倉昭, 田中良昌, Martin Connors, Boris Shevtsov, Igor Poddelsky, 笠原禎也, 笠羽康正, 土屋史紀, 熊本篤志, 新堀淳樹, 松岡彩子, 篠原育, 三好由純
2. 発表標題 地上とあらせ衛星による夜間中規模伝搬性電離圏擾乱の複数例同時観測
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Chen, L., K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Oyama, C-W. Jun, Y. Ogawa, K. Hosokawa, Y. Kazama, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, B. J. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka, I. Shinohara, S. Imajo
2. 発表標題 2018年12月28日の地上EMCCDカメラとあらせ衛星の共役観測に基づくPi2波とイオン振動とオーロラ光振動との対応関係
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Jie Liu, Kazuo Shiokawa, Shin-Ichiro Oyama, Yuichi Otsuka, Chae-Woo Jun, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Kaori Sakaguchi, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Martin Connors, Dmitry Baishev, Nozomu Nishitani, Alexey Oinats, Vladimir Kurkin, Tero Raita
2. 発表標題 サブオーロラ帯における7つのPWING地上観測点を用いたPc1地磁気脈動の経度拡がりの統計解析
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Oyama, S., H. Vanhamaki, L. Cai, A. Aikio, M. Rietveld, Y. Ogawa, T. Raita, M. Kellinsalmi, K. Kauristie, B. Kozelov, A. Shinbori, K. Shiokawa, T. T. Tsuda and T. Sakanoi
2. 発表標題 地磁気静穏時に発生したpseudo breakupにおける電離圏変動に対する熱圏風変動
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 加藤悠斗、塩川和夫、田中良昌、尾崎光紀、門倉昭、大山伸一郎、西谷望、Alexey Oinats, Vladimir Kurkin, Martin Connors, Dmitry Baishev
2. 発表標題 サブオーロラ帯の地上多点リオメータ観測に基づく2018年8月25-28日の磁気嵐中のサブストームにおける宇宙電波雑音吸収の経度拡がりの研究
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Sneha Yadav, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Martin Connors
2. 発表標題 Statistical study of subauroral arc detachment at Athabasca, Canada: new insights on STEVE
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kentaro Tanaka, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mariko Teramoto, Martin Connors, and Hiroyuki Nakata
2. 発表標題 ULF modulation of the D-region ionosphere observed by VLF/LF transmitter signals
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 佐藤雅紀, 塩川和夫, 大山伸一郎, 大塚雄一
2. 発表標題 フィンランド・ニロラの630nm大気光イメージャによって観測された極域型の中規模伝搬性電離圏擾乱の初期解析
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 T. Hori, Y. Miyoshi, M. Nose, C.-W. Jun, S. Nakamura, M. Kitahara, A. Maeda, T. Segawa, F. Miyake, K. Hosokawa, S. Masuda, A. Shinbori, Y. Otsuka, K. Shiokawa, K. Iwai
2. 発表標題 CIDAS/ISEE におけるDOI 付与及びデータ引用スキームについて
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Takeru Suzuki, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Hiroyuki Nakata
2. 発表標題 D-region ionospheric effects of fireballs occurred in Hokkaido using VLF/LF transmitter signals
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yuki Obana, Kaori Sakaguchi, Masahito Nose, Keisuke Hosokawa, Kazuo Shiokawa, Martin Connors, Akira Kadokura and Tsutomu Nagatsuma
2. 発表標題 Observations of Pc1 and IAR with an induction magnetometer in New Zealand: initial results
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 三好由純、能勢正仁、大塚雄一、梅田、増田智、塩川和夫、坪木和久、加藤、草野完也、堀智昭、中村佐都子、北原、Chae-Woo Jun、飯島
2. 発表標題 学術データのアーカイブ、公開に関する名古屋大学宇宙地球環境研究所の取り組み
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 松田 昇也, 三好 由純, 笠原 禎也, Blum Lauren, Colpitts Chris, 浅村 和史, 笠羽 康正, 松岡彩子, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 中村 紗都子, 北原 理弘, 篠原 育, Reeves Geoff, Spence Harlan, 塩川 和夫, 長妻 努, 大山 伸一郎, Mann Ian R.
2. 発表標題 Multipoint Measurement of Fine-Structured EMIC Waves by Arase, Van Allen Probe A and Ground Stations
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Zhiyu Chen, Yuichi Otsuka, Kazuo Shiokawa, Atsuki Shinbori, Takuya Sori, Takuya Tsugawa, Michi Nishioka
2. 発表標題 A study of plasmaspheric electron content variations during a magnetic storm using the GPS total electron content data
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Kato, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, C.-W. Jun, S. Kurita, M. Connors, and A. Hendry
2. 発表標題 The mechanism of frequency increase of IPDP type EMIC waves: event analysis of ground and satellite observations
3. 学会等名 第150回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 塩川和夫、大塚雄一、西谷望、能勢正仁、野澤悟徳、大山伸一郎、吉川顕正、藤本晶子、横山竜宏、山本衛
2. 発表標題 地上多点ネットワークに基づく超高層大気変動の緯度間結合の観測的研究計画
3. 学会等名 第15回MUレーダー・赤道大気レーダーシンポジウムのお知らせ
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kohki Nakamura, Kazuo Shiokawa, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Kaori Sakaguchi, Harlan Spence, Geoff Reeves, Herbert O. Funsten, Craig Kletzing, Robert MacDowall, Charles Smith, John Wygant, and John Bonnell
2. 発表標題 Multi-event analysis of simultaneous observation of isolated proton auroras at subauroral latitudes using highly sensitive all-sky cameras and the Van Allen Probes satellites
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kouki Kawai, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Shin-ichiro Oyama, Akira Kadokura, Yoshimasa Tanaka, Martin Connors, Boris Shevtsov, Igor Poddel'sky, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Atsuki Shinbori, Ayako Matsuoka et al.
2. 発表標題 Multi-event study of simultaneous observation of nighttime medium-scale traveling ionospheric disturbances from the ground and the Arase satellite
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1 . 発表者名	Chen, L., K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Oyama, C-W. Jun, Y. Ogawa, K. Hosokawa, Y. Kazama, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, B. J. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka, I. Shinohara, S. Imajo
2 . 発表標題	Pi2 oscillations in a substorm brightening aurora and source ion spectra observed on 28 December 2018 by a ground EMCCD camera and the Arase satellite at L~5
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Oyama, S., H. Vanhamaki, L. Cai, A. Aikio, M. Rietveld, Y. Ogawa, T. Raita, M. Kellinsalmi, K. Kauristie, B. Kozelov, A. Shinbori, , K. Shiokawa, T. T. Tsuda and T. Sakanoi
2 . 発表標題	Delay of the thermospheric wind response to sudden westward turning of the ionospheric velocity at a pseudo breakup and irresistible force of the thermosphere in the energy dissipation process
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Sneha Yadav, K. Shiokawa, S. Oyama, Y. Inaba, N. Takahashi, K. Seki, K. Keika, Tzu-Fang Chang, S. W. Y. Tam, B.-J. Wang, Y. Kazama, S.-Y. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, Y. Kasaba, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka et al.
2 . 発表標題	Connection between equatorward detachment of auroral arc from the oval and the inner magnetosphere: Conjugate observations with an all-sky imager and the Arase satellite
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Jie Liu, Kazuo Shiokawa, Shin-Ichiro Oyama, Yuichi Otsuka, Chae-Woo Jun, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Kaori Sakaguchi, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Martin Connors, Dmitry Baishev, Nozomu Nishitani, Alexey Oinats, Vladimir Kurkin, Tero Raita
2 . 発表標題	Statistical study of longitudinal extent of Pc1 pulsations using seven PWING ground stations at subauroral latitudes
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	C. Martinez-Calderon, Y. Katoh, O. Santolik, M. Hazelka, J. Manninen, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, I. Shinohara, K. Shiokawa and Y. Miyoshi
2 . 発表標題	Ray tracing study on magnetospheric propagation and ionospheric exit point of multiple VLF conjugate events between Arase and Kannuslehto, Finland.
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Katoh, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, C.-W. Jun, S. Kurita, M. Connors, and A. Hendry
2 . 発表標題	The mechanism of frequency increase of IPDP type EMIC waves: event analysis of ground and satellite observations
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	F. Tsuchiya, A. Hirai, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, H. Ohya, Y. Kasahara, A. Kumamoto, M. Connors, T. Obara, H. Misawa, I. Shinohara
2 . 発表標題	Energetic electron precipitation associated with pulsating aurora: Statistical analysis of sub-ionospheric VLF radio propagation and low altitude satellite.
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1 . 発表者名	Shiokawa, K., K. Nakamura, J. Liu, H. Kim, and M. Ozaki
2 . 発表標題	Ground and satellite observations of Pc1/EMIC waves at subauroral latitudes using the PWING ground stations: Results in 2020-2021
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting 2021 (国際学会)
4 . 発表年	2021年

1. 発表者名 三好由純, 篠原育, 高島健, 浅村和史, Wang S-Y, 風間洋一, 笠原慧, 横田勝一郎, 三谷烈史, 東尾奈々, 笠原禎也, 松岡彩子, 小嶋浩嗣, 塩川和夫, 関華奈子
2. 発表標題 ジオスペース探査あらせ衛星の科学成果について
3. 学会等名 第22回 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 三好由純, 篠原育, 堀智昭, 中村紗都子, Jun C-W, 北原理弘, 小路真史, 松田昇也, 浅村和史, 塩川和夫, 村上豪, 今田晋亮, 増田智, 清水敏文
2. 発表標題 ERGサイエンスセンターにおけるジオスペース科学の推進と太陽圏サイエンスセンターに向けた計画
3. 学会等名 第22回 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Current Outstanding Scientific Topics in the Solar-Terrestrial Physics
3. 学会等名 International Conference on Frontiers of Physics-2022 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Tomoka.Onishi, Claudia Martinez-Calderon, Kazuo.Shiokawa, Jyrki Manninen, Martin Connors, Akira Kadokura, Mitsunori.Ozaki, Dmitry Baishev, Vladimir Kurkin, Alexey Oinats, Nozomu Nishitani, and Shin-Ichiro Oyama
2. 発表標題 Statistical analysis of quasi-periodic ELF/VLF emissions using longitudinal multi-point ground observations
3. 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Yuto Kato, Kazuo Shiokawa, Yosimasa Tanaka, Mitsunori Ozaki, Akira Kadokura, Shin-iciro Oyama, Nozomu Nishitani, Alexey Oinats, Vladimir Kurkin, Martin Connors, Dimtry Baishev
2. 発表標題 Study of longitudinal development of cosmic noise absorption and its correlation with ELF/VLF waves based on multipoint observations at subauroral latitudes during storm-time substorms on August 26-28, 2018
3. 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa, Kouki Kawai, Koki Nakamura, Jie Liu, Liwei Chen, Yuto Kato, Takuma Tsuboi, Yasunobu Ogawa, Keisuke Hosokawa, Shin Suzuki, Kohei Toyama, Kazuki Nomura, Yoshizumi Miyoshi, and Takeshi Sakanoi
2. 発表標題 Development of low-cost small all-sky imagers for multi-point measurements of airglow at middle and low latitudes
3. 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kouki Kawai, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Shin-ichiro Oyama, Martin Connors, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Atsuki Shinbori, Ayako Matsuoka, Iku Shinohara, Yoshizumi Miyoshi
2. 発表標題 Simultaneous observation of nighttime medium-scale traveling ionospheric disturbances using airglow imagers and the Arase satellite over 4 years
3. 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kohki Nakamura, Kazuo Shiokawa, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Kaori Sakaguchi, Harlan Spence, Geoff Reeves, Herbert O. Funsten, Robert MacDowall, Charles Smith, John Wygant, and John Bonnell
2. 発表標題 Multi-event study of simultaneous observation of isolated proton auroras and Pc1 pulsations at subauroral latitudes using all-sky cameras and Van Allen Probes
3. 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1 . 発表者名 Masaki Sato, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama, Yuichi Otsuka
2 . 発表標題 Multi-event analysis of polar-type medium-scale travelling ionospheric disturbances observed by a 630-nm airglow imager at Nyrola, Finland
3 . 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 C. Martinez-Calderon, Y. Katoh, J. Manninen, O. Santolik, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, M. Shoji, M. Teramoto, I. Shionohara, K. Shiokawa and Y. Miyoshi
2 . 発表標題 The importance of multi-point ground and space conjugated events in understanding the characteristics of ELF/VLF waves
3 . 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Sneha Yadav, Kazuo Shiokawa, Hirofumi Ohyama, Tomoo Nagahama, and Akira Mizuno
2 . 発表標題 Variation of ozone in the stratosphere and mesosphere over Antarctica: a study using Microwave Limb Sounder and millimetre wave radiometer
3 . 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, and the PWING Team
2 . 発表標題 Latest results from the PWING project: study of dynamical variation of particles and waves in the inner magnetosphere using ground-based network observations
3 . 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1. 発表者名 T. Tsuboi, K. Shiokawa, Y. Otsuka, T. Nakamura, D. Neudegg
2. 発表標題 Spectral analysis of the phase velocity distribution of AGWs and MSTIDs in airglow images at Darwin
3. 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Jie Liu, Kazuo Shiokawa, Shin-Ichiro Oyama, Yuichi Otsuka, Chae-Woo Jun, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Kaori Sakaguchi, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Martin Connors, Dmitry Baishev, Nozomu Nishitani, Alexey Oinats, Vladimir Kurkin, Tero Raita
2. 発表標題 Statistics and temporal development of longitudinal extent of Pc1 pulsations using seven PWING ground stations at subauroral latitudes
3. 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Zhiyu Chen, Yuichi Otsuka, Kazuo Shiokawa, Atsuki Shinbori, Takuya Sori, Takuya Tsugawa, Michi Nishioka
2. 発表標題 A study of plasmaspheric electron content variations during a magnetic storm on March 2013 by using the GPS total electron content data
3. 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 V. L. Narayanan, S. Nozawa, I. Mann, S-I. Oyama, K. Shiokawa, Y. Otsuka, N. Saito, T. Tsuda, T. Kawabata
2. 発表標題 Investigation of sharp reductions in the bottomside sodium densities associated with the passage of dark mesospheric fronts observed in OH airglow
3. 学会等名 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics symposium (STP-15) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 大山伸一郎、細川敬祐、坂野井健、塩川和夫、西谷望、新堀淳樹、小川泰信
2. 発表標題 地磁気静穏時のサブオーロラ帯における熱圏風加速
3. 学会等名 EISCAT研究集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 塩川和夫、ERG連携地上観測班
2. 発表標題 ERG連携地上観測ネットワークの現状
3. 学会等名 第16回ERGサイエンス会議
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 S. Matsuda, Y. Miyoshi, Y. Kasahara, L. Blum, C. Colpitts, K. Asamura, Y. Kasaba, A. Matsuoka, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, M. Teramoto, S. Nakamura, M. Kitahara, I. Shinohara, G. Reeves, H. Spence), K. Shiokawa, T. Nagatsuma, S. Oyama, and I. R. Mann
2. 発表標題 Multipoint Measurement of Latitudinally Propagating EMIC Waves by Arase, Van Allen Probe A, PWING and CARISMA
3. 学会等名 3rd URSI AT-AP-RASC meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuka Yamamoto, Takumi Adachi, Kouki Kawai, Kohki Nakamura, Jie Liu, Liwei Chen, Yuto Kato, Takuma Tsuboi, Masaki Sato, Rei Sugimura, Tomoka Oonishi, Kohei Toyama, Kazuki Nomura, Yoshizumi Miyoshi, Yasunobu Ogawa, Mitsumu Ejiri et al.
2. 発表標題 Test observations by low-cost small all-sky imagers for multi-point measurements of airglow at middle and low latitudes
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2022
4. 発表年 2022年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and the PWING Team
2 . 発表標題 Current status of the ground-based multi-point network from subauroral to equatorial latitudes by the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers (OMTIs) and the PWING Project
3 . 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Yuma Nozaki, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Nakata, Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Diurnal and seasonal variations in the D-region ionosphere using LF transmitter signals
3 . 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Kentaro Tanaka, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mariko Teramoto, Martin Connors, and Hiroyuki Nakata
2 . 発表標題 ULF modulation of VLF/LF transmitter signals in the D-region ionosphere
3 . 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Masaharu Nakayama, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Nakata, and Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Large solar flare effects on the D-region ionosphere using VLF/LF transmitter signals
3 . 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年 2022年

1. 発表者名 大山伸一郎、細川敬祐、坂野井健、塩川和夫、西谷望、新堀淳樹、小川泰信
2. 発表標題 地磁気静穏時のサブオーロラ帯における熱圏風加速
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2022
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Yuto Kato, Kazuo Shiokawa, Yoshimasa Tanaka, Mitsunori Ozaki, Akira Kadokura, Shin-ichiro Oyama, Nozomu Nishitani, Alexey Oinats, Vladimir Kurkin, Martin Connors, Dmitry Baishev
2. 発表標題 Statistical study of cosmic noise absorption (CNA) observed at six stations at subauroral latitudes: Relation to ELF/VLF waves and substorms
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2022
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Tsuboi, T., K. Shiokawa, Y. Otsuka, T. Nakamura, D. Neudegg
2. 発表標題 Spectral analysis of the phase velocity distribution of AGWs and MSTIDs in airglow images at Darwin: Preliminary comparison with airglow images at Sata, Japan
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2022
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Masaki Sato, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama, Yuichi Otsuka
2. 発表標題 Statistical analysis of polar-type medium-scale travelling ionospheric disturbances observed by a 630-nm airglow imager at Nyrola, Finland
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2022
4. 発表年 2022年

1 . 発表者名	Rei Sugimura, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Shin-ichiro Oyama, Martin Connors, Akira Kadokura, Boris Shevtsov, Igor Poddelsky, Craig Kletzing, Charles Smith, Robert MacDowall, Harlan Spence, Geoff Reeves, Herbert O. Funsten, Yoshizumi Miyoshi, Iku Shinohara, Yoshiya Kasahara et al.
2 . 発表標題	Multi-event analysis of three-types of auroras at subauroral latitudes using ground-based all-sky images and the Arase and Van Allen Probes satellites
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Zhiyu Chen, Yuichi Otsuka, Atsuki Shinbori, Takuya Sori, Kazuo Shiokawa, Takuya Tsugawa, Michi Nishioka
2 . 発表標題	A study of temporal and spatial variations of plasmaspheric total electron content during magnetic storms using the worldwide GPS data
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Shin-ichiro Oyama, Heikki Vanhamaki, Lei Cai, Anita Aikio, Michael Rietveld, Yasunobu Ogawa, Tero Raita, Mirjam Kellinsalmi, Kirsti Kauristie, Boris Kozelov, Atsuki Shinbori, Kazuo Shiokawa, Takuo T. Tsuda, Takeshi Sakanoi
2 . 発表標題	What can we learn from the quiet high-latitude ionosphere?
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Boris Shevtsov, Sergey Khomotov
2 . 発表標題	SuperDARN observation of sub-auroral flows associated with Stable Auroral Red Arc structure during the 4 Nov 2021 storm event
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Shoya Matsuda, Yoshizumi Miyoshi, Yoshiya Kasahara, Lauren W Blum, Chris Colpitts, Kazushi Asamura, Yasumasa Kasaba, Ayako Matsuoka, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Mariko Teramoto, Satoko Nakamura, Masahiro Kitahara, Iku Shinohara, Geoffrey D Reeves et al.
2 . 発表標題	Multipoint Measurement of Fine-Structured EMIC Waves by Arase, Van Allen Probe A, and Ground Stations
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Shun Imajo, Yoshizumi Miyoshi, Kazushi Asamura, Iku Shinohara, Masahito Nos, Kazuo Shiokawa, Ayako Matsuoka, Tomoaki Hori, and Mariko Teramoto
2 . 発表標題	Geomagnetic Activity Dependence of High-Altitude Upflowing Ion Beam Observed by the Arase Satellite
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Shin Suzuki, Satonori Nozawa, Shin-ichiro Oyama, and Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題	Observational evaluation of temperature/wind perturbations associated with small-scale AGWs : Momentum flux estimation
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Jaroslav Chum, Tatsuya Omori, and Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題	Variations in atmospheric electric field and VLF/LF transmitter signals associated with Tonga volcanic eruption of 15 January, 2022
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Y. Miyoshi, V. Jordanova, Y. Katoh, S. Saito, S. Kurita, S. Matsuda, S. Kumar, Y. Kasahara, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, S. Nakamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kazama, S-Y. Wang, C.-W. Jun, T. Mitani, T. Takashima, N. Higashio, I. Shinohara, A. Matsuoka, and K. Shiokawa
2 . 発表標題	Comparative study on chorus waves in March 2017 storm between the RAM-SCB/electron hybrid simulations, the Arase observations and the ground-based observations
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Asuka Hirai, Fuminori Tsuchiya, Takahiro Obara, Yasumasa Kasaba, Yuto Katoh, Hiroaki Misawa, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Chae-Woo Jun, Satoshi Kurita, Martin Connors, Aaron Hendry, Atsuki Shinbori, Yuichi Otsuka, Takuya Tsugawa, Michi Nishioka, and J. W. Manweiler
2 . 発表標題	Temporal and spatial variation of the source region of IPDP type-EMIC waves: Case study on 19 April 2017
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union Meeting 2022
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Boris Shevtsov, Sergey Y. Khomutov
2 . 発表標題	SuperDARN HOP radars observation of sub-auroral flows associated with Stable Auroral Red (SAR) Arc structure during the 4 Nov 2021 storm event
3 . 学会等名	SuperDARN workshop (国際学会)
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題	A review of ground and satellite observations of auroral fragmentation into patches
3 . 学会等名	COSPAR 2022 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名 M. Hajos, A.G. Demekhov, D.L. Pasmanik, O. Santolik, J. Manninen, A.S. Nikitenko, C. Martinez-Calderon, K. Shiokawa, M. Ozaki, Baishev
2 . 発表標題 EMISIONS WITH TWO MODULATION PERIODS BY SPACECRAFT AND GROUND BASED STATIONS
3 . 学会等名 COSPAR 2022 (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Belakhovsky V.B., Pilipenko V.A., Antonova E.E., Shiokawa K., Miyoshi Y., Kasahara Y., Kasahara S., Higashio N.
2 . 発表標題 The estimation of the contribution of the different mechanisms to the electron acceleration up to the relativistic energies with using Arase, GOES satellite data
3 . 学会等名 COSPAR 2022 (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Takuji Nakamura, Masaru Kogure, Septi Perwitasari, Mitsumu K. Ejiri, Yoshihiro Tomikawa, Masaki Tsutsumi, and Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Gravity wave and TID analysis using horizontal phase velocity spectrum: advantage of M-transform and tips for better performance
3 . 学会等名 COSPAR 2022 (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Shun Imajo, Yoshizumi Miyoshi, Yoichi Kazama, Kazushi Asamura, Iku Shinohara, Kazuo Shiokawa, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Ayako Matsuoka, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, Vassilis Angelopoulos, Chae-Woo Jun, Masafumi Shoji et al.
2 . 発表標題 Active auroral arc powered by accelerated electrons from very high altitude
3 . 学会等名 AOGS2022 (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1. 発表者名 Takeru Suzuki , Hiroyo Ohya , Fuminori Tsuchiya , Kazuo Shiokawa , and Hiroyuki Nakata
2. 発表標題 RESPONSE OF THE D-REGION IONOSPHERE TO FIREBALLS USING VLF/LF TRANSMITTER SIGNALS
3. 学会等名 AOGS2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Hiroyo OHYA, Fuminori TSUCHIYA, Jaroslav CHUM, Tatsuya OMORI, Kazuo SHIOKAWA
2. 発表標題 Response Of Atmospheric Electric Field And VLF/LF Transmitter Signals To Tonga Volcanic Eruption Of 15 January, 2022
3. 学会等名 AOGS2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kentaro Tanaka, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mariko Teramoto, Martin Connors, and Hiroyuki Nakata
2. 発表標題 VLF/LF oscillations in the D-region ionosphere by ULF modulation
3. 学会等名 AOGS2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Yuma Nozaki, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Nakata, Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Statistical analysis of local time and seasonal dependence of D-region ionosphere using LF transmitter signals
3. 学会等名 AOGS2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1 . 発表者名 Masaharu Nakayama, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Nakata, and Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Horizontal Inhomogeneity in the D-region Ionosphere Observed by Using VLF/LF Transmitter Signals During a X-class Solar Flare
3 . 学会等名 AOGS2022 (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuka Yamamoto, Takumi Adachi, Kouki Kawai, Kohki Nakamura, Jie Liu, Liwei Chen, Yuto Kato, Takuma Tsuboi, Masaki Sato, Kazuki Nomura, Yoshizumi Miyoshi, Yasunobu Ogawa, Mitsumu Ejiri, Keisuke Hosokawa, Shin Suzuki, Takeshi Sakanoi
2 . 発表標題 Initial Results of Low-Cost Small All-Sky Imagers for Multi-Point Measurements of Airglow and Aurora
3 . 学会等名 ISEA-16 (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Zhiyu Chen, Yuichi Otsuka, Atsuki Shinbori, Takuya Sori, Kazuo Shiokawa, Septi Perwitasari, Michi Nishioka
2 . 発表標題 A Study of Temporal and Spatial Variations of Plasmaspheric Total Electron Content during Geomagnetic Storms by Using the Worldwide GPS Total Electron Content Data
3 . 学会等名 ISEA-16 (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Takuma Tsuboi, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Hatsuki Fujinami, Takuji Nakamura, and David A. Neudegg
2 . 発表標題 Spectral Analysis of the Phase Velocity Distribution of AGWs and MSTIDs in Airglow Images at Darwin, Australia, and Sata, Japan
3 . 学会等名 ISEA-16 (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1. 発表者名 Nakamura. T., M. Kogure, S. Perwitasari, M. K. Ejiri, Y. Tomikawa, M. Tsutsumi, and K. Shiokawa
2. 発表標題 M-transform, a phase velocity analysis for continuous 2-D imaging data for studying atmospheric gravity wave studies and traveling ionospheric disturbances
3. 学会等名 SCAR open science conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Yuma Nozaki, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kenro Nozaki, Hiroyuki Nakata and Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Statistical Analysis of Local Time and Seasonal Variation in the Sub-Ionosphere Using LF Transmitter Signals
3. 学会等名 2022 URSI-Japan Radio Science Meeting (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kentaro Tanaka, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mariko Teramoto, Kenro Nozaki, Martin Connors, Hiroyuki Nakata
2. 発表標題 Energetic Electron Precipitations from OCTAVE VLF/LF Observations
3. 学会等名 2022 URSI-Japan Radio Science Meeting (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Masaharu Nakayama, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Kenro Nozaki and Hiroyuki Nakata
2. 発表標題 Horizontal Inhomogeneity of Electron Density in the D-region Ionosphere During a X-class Solar Flare Using OCTAVE VLF/LF Observations
3. 学会等名 2022 URSI-Japan Radio Science Meeting (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Ionospheric disturbances
3. 学会等名 International Colloquium on Equatorial and Low-Latitude Ionosphere (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Takuji Nakamura, Masaru Kogure, Septi Perwitasari, Mitsumu K. Ejiri, Yoshihiro Tomikawa, Masaki Tsutsumi and Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 HASE VELOCITY SPECTRAL ANALYSIS OF GRAVITY WAVES: APPLICATION OF M-TRANSFORM TO VARIOUS AIRGLOW IMAGING DATA
3. 学会等名 5th international ANGIN workshop (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Shreedevi P.R, Yiqun Yu, Yoshizumi Miyoshi, Xingbin Tian, Sandeep Kumar, Satoko Nakamura, Chae-Woo Jun, Kazuo Shiokawa, Vania Jordanova, T. Hori, K. Asamura, I. Shinohara, S. Yokota, S. Kasahara, K.Keika, A. Matsuoka
2. 発表標題 EMIC wave induced proton precipitation during the 27-28 May 2017 storm: Comparison of BATSRUS+RAM-SCB simulations with ground/space based observations
3. 学会等名 The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 佐藤雅紀, 塩川和夫, 大山伸一郎, 大塚雄一, Arto Oksanen
2. 発表標題 フィンランド・ニロラの630nm大気光イメージャによって観測された極域型の中規模伝搬性電離圏擾乱の波動パラメータの統計解析
3. 学会等名 The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年 2022年

1. 発表者名	Rei Sugimura, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Shin-ichiro Oyama, Martin Connors, Akira Kadokura, Boris Shevtsov, Alexey Poddelsky, Igor Poddelsky, Nozomu Nishitani, Simon G. Shepherd, John Michael Ruohoniemi, Charles Smith, Robert MacDowall, Harlan Spence et al.
2. 発表標題	地上光学・電波機器とあらせ衛星・Van Allen Probes衛星の同時観測に基づくサブオーロラ帯の3種類のオーロラの複数例解析
3. 学会等名	The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年	2022年

1. 発表者名	T. Tsuboi, K. Shiokawa, Y. Otsuka, H.Fujinami, T. Nakamura, D. Neudegg
2. 発表標題	ダーウィン及び佐多で得られた大気光画像の3次元スペクトル解析に基づく中間圏・熱圏波動の水平位相速度分布の比較解析
3. 学会等名	The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年	2022年

1. 発表者名	Yuto Kato, Kazuo Shiokawa, Yoshimasa Tanaka, Mitsunori Ozaki, Akira Kadokura, Shin-ichiro Oyama, Nozomu Nishitani, Alexey Oinats, Vladimir Kurkin, Martin Connors, and Dmitry Baishev
2. 発表標題	3年間の地上多点観測データを用いたサブオーロラ帯の銀河電波吸収の急上昇の統計解析
3. 学会等名	The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年	2022年

1. 発表者名	L. Chen, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Oyama, C-W. Jun, Y. Ogawa, K. Hosokawa, Y. Kazama, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, B. J. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka, I. Shinohara, S. Imajo
2. 発表標題	2017年9月8日の磁気嵐中のサブストーム開始時のオーロラのあらせ衛星による観測
3. 学会等名	The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年	2022年

1. 発表者名 Shun Imajo, Yoshizumi Miyoshi, Yoichi Kazama, Kazushi Asamura, Iku Shinohara, Kazuo Shiokawa, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Ayako Matsuoka, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, Vassilis Angelopoulos, Chae-Woo Jun et al.
2. 発表標題 Active auroral arc powered by accelerated electrons from very high altitudes
3. 学会等名 The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 尾花由紀, 才田聡子, 柿並義宏, 寺本万里子, 細川敬祐, 能勢正仁, 坂口歌織, 塩川和夫,
2. 発表標題 小規模大学における地磁気長期観測とデータマネージメントの現状と課題
3. 学会等名 The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Yuma Nozaki, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kenro Nozaki, Hiroyuki Nakata and Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Local time and sseasonal variability of the D-region Ionosphere using OCTAVE observations
3. 学会等名 The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kentaro Tanaka, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mariko Teramoto, Kenro Nozaki, Martin Connors, and Hiroyuki Nakata
2. 発表標題 ULF-modulated energetic electron precipitations in magnetically quiet time using OCTAVE VLF/LF observations
3. 学会等名 The 152 th SGEPS General Assembly
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 塩川和夫
2. 発表標題 宇宙天気・宇宙気候研究のこれまでとこれから
3. 学会等名 The 152 th SGE PSS General Assembly (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 三好、能勢、大塚、梅田、増田、堀、新堀、飯島、Jun、松本、塩川、端場、直江、岡本、大平、松原、青木、高橋、山田、林
2. 発表標題 学術データの大規模アーカイブとメタデータ整備：名古屋大学の取り組みから
3. 学会等名 The 152 th SGE PSS General Assembly
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Yuichi Otsuka, Kazuo Shiokawa, Kornyanat Hozumi, Michi Nishioka, Takuya Tsugawa, Susumu Saito, Pornchai Supnithi, Punyawit Jamjareegulgarn,
2. 発表標題 VHF radar observation of downward moving field-aligned irregularities in the F region over Chumphon, Thailand
3. 学会等名 The 152 th SGE PSS General Assembly
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 T. Hori, Y. Miyoshi, M. Nose, C.-W. Jun, S. Nakamura, M. Kitahara, A. Maeda, T. Segawa, F. Miyake, K. Hosokawa, S. Masuda, A. Shinbori, Y. Otsuka, K. Shiokawa, K. Iwai, S. Imada, H. Iijima, T. Kaneko, K. Tsuboki, and T. Kato
2. 発表標題 ISEEにおけるDOI付与及びデータ引用の推進
3. 学会等名 The 152 th SGE PSS General Assembly
4. 発表年 2022年

1 . 発表者名 Zhiyu Chen, Yuichi Otsuka, Atsuki Shinbori, Takuya Sori, Kazuo Shiokawa, Septi Perwitasari, Michi Nishioka, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Yoshiya Kasahara, Yoshizumi Miyoshi, Masahiro Kitahara, Satoko Nakamura, Ayako Matsuoka, Iku Shinohara
2 . 発表標題 A Study of Variations of Plasmaspheric Total Electron Content during Magnetic Storms by Using the GPS Total Electron Content Data
3 . 学会等名 The 152 th SGEPS General Assembly
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Takuji Nakamura, Masaru Kogure, SEPTI PERWITASARI, Mitsumu K Ejiri, Yoshihiro Tomikawa, Masaki Tsutsumi, Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Gravity wave and TID analysis using horizontal phase velocity spectrum: advantage of M-transform and tips for better performance
3 . 学会等名 The 152 th SGEPS General Assembly
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Keisuke Hosokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mitsunori Ozaki, Shin-Ichiro Oyama, Yasunobu Ogawa, Satoshi Kurita, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Satoshi Yagitani, Shoya Matsuda, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Ryuho Kataoka, Kazuo Shiokawa et al.
2 . 発表標題 Studies of pulsating aurorae during Arase era
3 . 学会等名 10th VERSIM Workshop (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Claudia Martinez-Calderon, Yuichi Otsuka, Mitsunori Ozaki, and the PWING Team
2 . 発表標題 Recent results on ionospheric disturbances and EMIC/ELF/VLF waves obtained by ground and satellite measurements by the PWING project
3 . 学会等名 10th VERSIM Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Magnetospheric physics
3 . 学会等名 10th VERSIM Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Yuma Nozaki, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kenro Nozaki, Hiroyuki Nakata and Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Local time and seasonal variations in the D-region ionosphere: Does it reflect SSW effects?
3 . 学会等名 10th VERSIM Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Masaharu Nakayama, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Kenro Nozaki and Hiroyuki Nakata
2 . 発表標題 Response of the D-region ionosphere to a X-class solar flare by OCTAVE VLF observations
3 . 学会等名 10th VERSIM Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Kentaro Tanaka, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mariko Teramoto, Kenro Nozaki, Martin Connors, and Hiroyuki Nakata
2 . 発表標題 ULF modulation of energetic electron precipitations in the D-region ionosphere in magnetically quiet time using OCTAVE VLF/LF observations
3 . 学会等名 10th VERSIM Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1. 発表者名 Claudia Martinez-Calderon, T. Oonishi, K. Shiokawa, J. Manninen, M. Ozaki, S. Oyama, and the PWING team
2. 発表標題 Study on the longitudinal extent of QP emissions using conjugated events observed by the PWING stations
3. 学会等名 10th VERSIM Workshop (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 太陽地球系現象の理解と予測を目指して
3. 学会等名 上出洋介先生追悼研究集会「太陽地球系現象の理解と予測を目指して」(招待講演)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Yukihiro Takahashi, Kazuo Shiokawa, Alfred B. Chen, Vijak Pangsapa, Thanawat Jarupongsakul, Timbul Manik, La Ode Muhammad Musafar, Nguyen Thu Vinh
2. 発表標題 Results and future plan of Asia VLF observation network (AVON) toward an understanding of lightning and D-region ionosphere in Southeast Asia
3. 学会等名 The 5th ISEE Symposium (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 T. Hori, Y. Miyoshi, M. Nose, C.-W. Jun, S. Nakamura, M. Kitahara, A. Maeda, T. Segawa, F. Miyake, K. Hosokawa, S. Masuda, A. Shinbori, Y. Otsuka, K. Shiokawa, K. Iwai, S. Imada, H. Iijima, T. Kaneko, K. Tsuboki, and T. Kato
2. 発表標題 DOI minting and data citation promoted by ISEE
3. 学会等名 The 5th ISEE Symposium (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Y, Miyoshi, S. Masuda, T. Hori, C.-W. Jun, T. Matsumoto, S. Nakamura, H. Iijima, M. Shoji, K. Iwai, T. Segawa, A. Maeda, K. Shiokawa, K. Kusano, I. Shinohara, G. Murakami, K. Asamura, T. Shimizu, S. Imada
2. 発表標題 Center for Heliospheric Science
3. 学会等名 The 5th ISEE Symposium (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Introduction on Session 5: International collaborations for space-Earth environmental research from present to future
3. 学会等名 The 5th ISEE Symposium (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Takuji Nakamura, Masaru Kogure, Septi Perwitasari, Mitsumu K. Ejiri, Yoshihiro Tomikawa, Masaki Tsutsumi and Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 M-transform Analysis of Gravity Waves and TIDs: Application of Horizontal Phase Velocity Spectra to Various Airglow Imaging Data
3. 学会等名 第13回極域科学シンポジウム
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Outstanding topics and predictability of the variable solar-terrestrial coupling
3. 学会等名 The 9Th International Seminar on Aerospace Science and Technology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1 . 発表者名 S. Imajo, Y. Miyoshi, K. Asamura, I. Shinohara, M. Nose, K. Shiokawa, Y. Kasahara, Y. Kasaba, A. Matsuoka, S. Kasahara, S. Yokota, K. Keika, T. Hori, M. Shoji, S. Nakamura, and M. Teramoto
2 . 発表標題 Signatures of Auroral Potential Structure Extending Through the Near-Equatorial Inner Magnetosphere
3 . 学会等名 AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Rei Sugimura, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Shin-ichiro Oyama , Martin Connors, Akira Kadokura, Boris Shevtsov, Alexey Poddelsky, Igor Poddelsky, Nozomu Nishitani, Simon G. Shepherd, John Michael Ruohoniemi, Charles Smith, Robert MacDowall, Harlan Spence et al.
2 . 発表標題 Multi-event analysis of three-types of optical emissions at subauroral latitudes using ground optical and radio instruments and the Arase and Van Allen Probes satellites
3 . 学会等名 AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Shreedevi P.R., Yiqun Yu, Yoshizumi Miyoshi, Xingbin Tian, Sandeep Kumar, Satoko Nakamura, Chae-Woo Jun, Kazuo Shiokawa, Vania Jordanova, T. Hori, K. Asamura, I. Shinohara, S. Yokota, S. Kasahara, K.Keika, A. Matsuoka
2 . 発表標題 EMIC wave induced proton precipitation during the 27-28 May 2017 storm: Comparison of BATSUS+RAM-SCB simulations with ground/space based observations
3 . 学会等名 AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 T. Tsuboi, K. Shiokawa, Y. Otsuka, H.Fujinami, T. Nakamura, D. Neudegg
2 . 発表標題 Spectral Analysis of the Phase Velocity Distribution of Mesospheric Gravity Waves and Traveling Ionospheric Disturbances in Long-Term Airglow Images at Darwin, Australia, and Sata, Japan
3 . 学会等名 AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名	L. Chen, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Oyama, C-W. Jun, Y. Ogawa, K. Hosokawa, Y. Kazama, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, B. J. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka, I. Shinohara, S. Imajo
2 . 発表標題	Conjugate observation of the source region in a storm-time substorm auroral arc using the Arase satellite at L-6 on September 8, 2017
3 . 学会等名	AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	S. S. Elliott, A. W. Breneman, C. Colpitts, J. M. Pettit, C. A. Cattell, A. J. Halford, M. Shumko, J. Sample, A. T. Johnson, Y. Miyoshi, Y. Kasahara, C. M. Cully, S. Nakamura, T. Mitani, T. Hori, I. Shinohara, K. Shiokawa, S. Matsuda, M. Connors, M. Ozaki, and J. Manninen
2 . 発表標題	Constraining the size and duration of microburst-producing chorus regions: A statistical study of low- and high- altitude observations
3 . 学会等名	AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Yuto Kato, Kazuo Shiokawa, Yoshimasa Tanaka, Mitsunori Ozaki, Akira Kadokura, Shin-ichiro Oyama, Nozomu Nishitani, Alexey Oinats, Vladimir Kurkin, Martin Connors, and Dmitry Baishev
2 . 発表標題	Spatio-temporal development of cosmic noise absorption at subauroral latitudes using multipoint ground-based observations
3 . 学会等名	AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名	Masaki Sato, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama, Yuichi Otsuka, Arto Oksanen
2 . 発表標題	Statistical analysis of wave parameters of polar-type medium-scale travelling ionospheric disturbances observed by a 630-nm airglow imager at Nyrola, Finland
3 . 学会等名	AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2022年

1 . 発表者名 Xingbin Tian, Yiqun Yu, Longxing Ma, Jinbin Cao, Stanley C. Solomon, P. R. Shreedevi, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Shin-ichiro Oyama, Yoshizumi Miyoshi
2 . 発表標題 First study of ionospheric density profiles in response to EMIC-driven proton precipitation: simultaneous observations and GLOW simulations
3 . 学会等名 AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Nat Gopalswamy, Kazuo Shiokawa, Keith Groves, and Bruno Nava
2 . 発表標題 Global Capacity Building in Space Weather Science via Summer Schools
3 . 学会等名 AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 C. Martinez-Calderon, Y. Katoh, O. Santolik, M. Hanzelka, J. Manninen, Y. Miyoshi, Y. Kasahara, F. Tsuchiya, I. Shinohara and K. Shiokawa
2 . 発表標題 Propagation of VLF conjugated events at sub-auroral latitudes from multi-point observations in Fennoscandia and the inner magnetosphere.
3 . 学会等名 AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa and Yuichi Otsuka
2 . 発表標題 Recent results of the airglow measurements by the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers (OMTIs)
3 . 学会等名 AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Zhiyu Chen, Yuichi Otsuka, Atsuki Shinbori, Takuya Sori, Kazuo Shiokawa, Septi Perwitasari, Michi Nishioka, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Yoshiya Kasahara, Yoshizumi Miyoshi, Masahiro Kitahara, Satoko Nakamura, Ayako Matsuoka, Iku Shinohara
2 . 発表標題 A Study of Temporal and Spatial Variations of Plasmaspheric Total Electron Content during Geomagnetic Storms by Using the GPS Total Electron Content Data
3 . 学会等名 AGU fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 S. S. Elliott, A. W. Breneman, C. Colpitts, J. M. Pettit, C. A. Cattell, A. J. Halford, M. Shumko, J. Sample, A. T. Johnson, Y. Miyoshi, Y. Kasahara, C. M. Cully, S. Nakamura, T. Mitani, T. Hori, I. Shinohara, K. Shiokawa, S. Matsuda, M. Connors, M. Ozaki, and J. Manninen
2 . 発表標題 Quantification of Electron Microburst Precipitation as an Outer Radiation Belt Loss Process
3 . 学会等名 National Radio Science Meeting (NRSM) (国際学会)
4 . 発表年 2023年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi ¹ , I. Shinohara, K. Shiokawa, K. Hosokawa, Y. Ogawa, S. Oyama, S. Kurita, M. Ozaki, Y. Kazama, S-Y. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Mitani, N. Higashio, Y. Kasahara, S. Matsuda, H. Kojima, Y. Katoh, A. Matsuoka, S. Imajo, T. Takashima, ERG-project team
2 . 発表標題 Coordinated observations between the Arase satellite and ground-based observations over Arctic
3 . 学会等名 7th International Symposium on the Arctic Research (ISAR-7) (国際学会)
4 . 発表年 2023年

1 . 発表者名 K. Hosokawa, Y. Miyoshi, M. Ozaki, S.-I. Oyama, Y. Ogawa, S. Kurita, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, S. Matsuda, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, et al.
2 . 発表標題 Studies of pulsating aurorae: simultaneous observations with the Arase satellite and optical instruments in the Arctic
3 . 学会等名 7th International Symposium on the Arctic Research (ISAR-7) (国際学会)
4 . 発表年 2023年

1. 発表者名 Y. Ogawa, M. Fukizawa, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, S. Oyama, K. Shiokawa, K. Seki, S. Kurita, K. Asamura, S. Kasahara, T. Mitani, S. Matsuda, Y. Kasahara, Y. Kato, I. Shinohara, and ERG-EISCAT project team
2. 発表標題 Statistical study of high energy electron precipitation based on Arase satellite - EISCAT collaborative observation data
3. 学会等名 7th International Symposium on the Arctic Research (ISAR-7) (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 F. Tsuchiya, H. Ohya, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, Y. Hobara, M. Connors, Y. Ogawa, A. Mizuno, S. Oyama, Y. Kasahara, T. Nishiyama, H. Misawa, and T. Obara
2. 発表標題 Coordinated observations of energetic electron precipitation by subionospheric VLF/LF radio propagation with other groundbased facilities
3. 学会等名 7th International Symposium on the Arctic Research (ISAR-7) (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 三好由純, 篠原育, 高島健, 浅村和史, Wang S-Y, 風間洋一, 笠原慧, 横田勝一郎, 三谷烈史, 東尾奈々, 笠原禎也, 松岡彩子, 小嶋浩嗣, 塩川和夫, 関華奈子
2. 発表標題 ジオスペース探査あらせ衛星の科学成果と今後の観測計画について
3. 学会等名 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 三好由純, 篠原育, 堀智昭, 中村紗都子, Jun C-W, 松本琢磨, 飯島晴久, 増田智, 岩井一正, 瀬川朋紀, 塩川和夫, 小路真史, 松田昇也, 北原理弘, 浅村和史, 村上豪, 今田晋亮, 清水敏文, 原弘久, 勝川行雄
2. 発表標題 太陽圏サイエンスセンター
3. 学会等名 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 増田智, 三好由純, 堀智昭, C.-W. Jun, 松本琢磨, 中村紗都子, 飯島陽久, 岩井一正, 瀬川朋紀, 塩川和夫, 小路真史, 草野完也, 篠原育, 清水敏文, 浅村和史, 村上豪, 今田晋亮, 原弘久, 勝川行雄, 松田昇也, 北原理弘, 塩田大幸
2. 発表標題 太陽圏サイエンスセンターの設立と活動
3. 学会等名 日本天文学会2023年春季年会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 塩川和夫
2. 発表標題 連携地上観測のまとめと展望・新たに開始したPBASEプログラムとの連携
3. 学会等名 第18回 ERGサイエンス会議
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 L. Chen, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Oyama, C-W. Jun, Y. Ogawa, K. Hosokawa, Y. Kazama, S. Y. Wang, S. W. Y. Tam, T. F. Chang, B. J. Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, M. Shoji et al.
2. 発表標題 Correspondence of Pi2 pulsations, aurora luminosity, and plasma flux fluctuation near a substorm brightening aurora: Arase observations
3. 学会等名 第18回 ERGサイエンス会議
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Y. Otsuka, Y. Ogawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi
2. 発表標題 Possibility of collaborations between GDC and Japanese ground-based network observations
3. 学会等名 Symposium on the Future of Heliospheric Science: From Geotail and Beyond (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 高田 雅康
2. 発表標題 Characteristics of ion upflows from the low-altitude ionosphere observed by EISCAT
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 山川 智嗣
2. 発表標題 Study of the excitation mechanism of storm-time Pc5 ULF waves by ring current ions based on the drift-kinetic simulation
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 高橋 直子
2. 発表標題 Relative contribution of ULF and whistler-mode chorus waves to the radiation belt variation
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 桂華邦裕
2. 発表標題 Observational study on mass and charge dependence of plasma energization in the inner magnetosphere and near-Earth magnetotail
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 高田 雅康
2. 発表標題 Statistical properties of ion upflows in the low-altitude ionosphere observed by the EISCAT radar
3. 学会等名 第148回地球電磁気・地球惑星圏学会秋季講演会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 山本 和弘
2. 発表標題 IMF dependence of multi-harmonic toroidal ULF waves: A Statistical study of the Arase satellite observations
3. 学会等名 第148回地球電磁気・地球惑星圏学会秋季講演会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 山川 智嗣
2. 発表標題 Study of internally driven ULF waves by ring current ions based on the Magnetosphere-Ionosphere coupled model
3. 学会等名 第148回地球電磁気・地球惑星圏学会秋季講演会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 高橋 直子
2. 発表標題 Relative contribution of ULF waves and whistler-mode chorus to the radiation belt variation during May 2017 storm
3. 学会等名 第148回地球電磁気・地球惑星圏学会秋季講演会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 桂華邦裕
2. 発表標題 Observational study on preferential energization of low-charge-state heavy ions in the near-Earth magnetotail
3. 学会等名 第148回地球電磁気・地球惑星圏学会秋季講演会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Naoko Takahashi
2. 発表標題 Relative contribution of ULF waves and whistler-mode chorus to the radiation belt variation during May 2017 storm
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Tomotsugu Yamakawa
2. 発表標題 Excitation mechanisms of the storm-time Pc5 ULF waves by the drift-bounce resonance with ring current ions based on the Magnetosphere-Ionosphere coupled model
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Shin-ichiro Oyama, Anita Aikio Mark G. Conde, Heikki Vanhamaki, Ilkka Virtanen et al.
2. 発表標題 Spatial distribution of the polar thermospheric wind acceleration and importance of the 2D measurement with SDIs
3. 学会等名 19th International EISCAT symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Georgieva and K. Shiokawa
2. 発表標題 SCOSTEP's Scientific Programs VarSITI and PRESTO
3. 学会等名 6th Gamow International Conference in Odessa: "New Trends in Cosmology, Astrophysics and HEP after Gamow" (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sota Nanjo, Yuta Hozumi, Keisuke Hosokawa, Ryuho Kataoka, Yoshizumi Miyoshi, Shin-ichiro Oyama, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa and Satoshi Kurita
2. 発表標題 Longitudinal Variation of Pulsating Aurora Periodicities: Digital Camera Observations from International Space Station
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sneha Yadav, K. Shiokawa, S. Oyama, and Y. Otsuka
2. 発表標題 Multi-event analysis of oscillatory motion of medium-scale traveling ionospheric disturbances observed by a 630-nm airglow imager over Tromsø
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shin-ichiro Oyama, Anita Aikio, Mark G. Conde, Heikki Vanhamaki, Ilkka Virtanen, Thomas Ulich, Urban Brondstrom, Pekka Verronen, Monika Anderson et al.
2. 発表標題 Spatial distribution of the polar thermospheric wind acceleration and importance of the 2D measurement with SDIs
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 Keisuke Hosokawa, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Satoshi Taguchi, Michitaro Nagata, and Akiko Kagawa
2 . 発表標題 What controls the luminosity of polar cap airglow patches? : implication from airglow measurement in Eureka, Canada
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 K. Shiokawa, M. Nose, S. Imajo, Y. Tanaka, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, M. Connors, M. Engebretson, Y. Kazama, S.-Y. Wang, S. W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka and I. Shinohara
2 . 発表標題 Source region of auroral arcs and diffuse auroras in the inner magnetosphere observed by Arase on 11 September 2018
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Hyangpyo Kim, Junga Hwang, Jaeheung Park, Kazuo Shiokawa Kazuo, and Yoshizumi Miyoshi
2 . 発表標題 A statistical study of the relationship between Pc1 wave propagation and ionospheric plasma density structures using superposed epoch analysis
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Hirai, A., F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Kato, H. Misawa, K. Shiokawa. Y. Miyoshi, S. Kurita, and M. Connors
2 . 発表標題 Statistical study of EMIC wave-related electron precipitation at subauroral latitude
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Heqiucen Xu, and Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Spectral analysis of severe magnetic fluctuations at substorm onset in the near-Earth plasma sheet observed by THEMIS -D and E
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 C. Martinez-Calderon, F. Nemeč, Y. Katoh, K. Shiokawa , Y. Kasahara, S. Matsuda, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, M. Teramoto, A. Matsuoka, Y. Miyoshi, O. Santolik, and G. Hospodarsky
2 . 発表標題 Spatial extent of quasi-periodic emission simultaneously observed by Arase and Van Allen Probes on Nov. 29, 2018
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi, S. Matsuda, S. Kurita , K.Nomura, K. Keika , M. Shoji, N. Kitamura, Y. Kasahara, A. Matsuoka, I. Shinohara, K. Shiokawa, S. Machida, O. Santolik, S. Boardsen, R. Horne , and J. Wygant
2 . 発表標題 Plasmaspheric EMIC waves excited through mode conversion from equatorial noise under existence of M/Q=2 ions
3 . 学会等名 AOGS 16th Annual Meeting (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 S. Kurita, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, N. Higashio, T. Mitani, T. Takashima, A. Matsuoka, I. Shinohara, C. A. Kletzing, J. B. Blake, S. G. Claudepierre, M. Connors, S. Oyama, T. Nagatsuma, K. Sakaguchi, D. Baishev, and Y. Otsuka
2 . 発表標題 Rapid Loss of Relativistic Electrons by EMIC Waves in the Outer Radiation Belt Observed by Arase, Van Allen Probes, and the PWING Ground Stations
3 . 学会等名 AOGS 16th Annual Meeting (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Oyama, S.
2 . 発表標題 Proposed Projects 2019: related to the CHAMOS activity
3 . 学会等名 CHAMOS meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Hyangpyo Kim, Kazuo Shiokawa, et al.
2 . 発表標題 Large scale ducting of Pc1 pulsations observed by Swarm satellite and multiple ground networks
3 . 学会等名 EGU General Assembly 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Aaron Hendry, Kazuo Shiokawa, et al.
2 . 発表標題 Non-linear EMIC-driven electron scattering at sub-MeV energies: validation through observation and simulation
3 . 学会等名 EGU General Assembly 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Oyama. S., Anita Aikio, Mark G. Conde, Heikki Vanhamaki, Iikka Virtanen, Thomas Ulich, Urban Brandstrom, Pekka Verronen, Monika Anderson et al.
2 . 発表標題 SDI-3D project: MIT coupling study with the EISCAT_3D
3 . 学会等名 EISCAT_3D user meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名	Nose, M., A. Matsuoka, A. Kumamoto, Y. Kasahara, J. Goldstein, M. Teramoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, M. Shoji, S. Imajo, S. Oimatsu, K. Yamamoto, Y. Obana, R. Nomura, A. Fujimoto, I. Shinohara, Y. Miyoshi, W. S. Kurth, C. A. Kletzing, C. W. Smith, R. J. MacDowall, H. Spence, and G. Reeves
2 . 発表標題	Longitudinal structure of oxygen torus and its coincidence with EMIC wave in the inner magnetosphere: Van Allen Probe B and Arase observations of the 12 September 2017 event
3 . 学会等名	Ion Composition in the Sun-Earth System (ICSES) meeting (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	Vania Jordanova, Miles Engel, Michael Henderson, Yoshizumi Miyoshi, Ryosuke Fujii, Kazuo Shiokawa et al.
2 . 発表標題	Modeling Ion Composition Effects in the Inner Magnetosphere
3 . 学会等名	Ion Composition in the Sun-Earth System (ICSES): Measurements/Implications/Theory (国際学会)
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	Nose, M., Y. Murayama, T. Kinoshita, Y. Koyama, M. Nishioka, M. Ishii, M. Kunitake, and K. Imai
2 . 発表標題	Data publication and data citation in solar terrestrial physics in Japan
3 . 学会等名	IUGG 2019 (国際学会)
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	Nose, M., R. Nomura, K. Asamura, H. Aoyama, T. Kawano, A. Matsuoka, K. Kitamura, Y. Koyama, H. Matsumoto, and M. Hirahara
2 . 発表標題	Application of magneto-impedance sensor to geomagnetic field measurements
3 . 学会等名	IUGG 2019 (国際学会)
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	Nose, M., A. Matsuoka, A. Kumamoto, Y. Kasahara, J. Goldstein, M. Teramoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, M. Shoji, S. Imajo, S. Oimatsu, K. Yamamoto, Y. Obana, R. Nomura, A. Fujimoto, I. Shinohara, Y. Miyoshi, W. S. Kurth, C. A. Kletzing, C. W. Smith, and R. J. MacDowall
2 . 発表標題	Longitudinal structure of oxygen torus and its coincidence with EMIC wave in the inner magnetosphere: Van Allen Probe B and Arase observations of the 12 September 2017 event
3 . 学会等名	IUGG 2019 (国際学会)
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	Yuhei Takeshita, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Shin-Ichiro Oyama, Mitsunori Ozaki, Jyrki Manninen, Shin-Ichiro Oyama, Martin Connors, Dmitry Baishev, Vladimir Kurkin, and Alexey Oinats
2 . 発表標題	Study of Longitudinal Extent of Magnetospheric ELF/VLF Waves Using PWING Six Ground Stations
3 . 学会等名	IUGG General Assembly (国際学会)
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	V. L. Narayanan, K. Shiokawa, Y. Otsuka, D. Neudegg
2 . 発表標題	On the effect of thermospheric neutral winds and sporadic E layers in the formation and evolution of conjugate electrified medium-scale traveling ionospheric disturbances
3 . 学会等名	IUGG General Assembly (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	Sneha Yadav, K. Shiokawa, S. Oyama, and Y. Otsuka
2 . 発表標題	Characteristic change of propagation of medium-scale traveling ionospheric disturbances at the equatorward side of the dusk side auroral oval: Observation by 630-nm airglow imager over Tromsø
3 . 学会等名	IUGG General Assembly (国際学会)
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名 S. Perwitasari, T. Nakamura, M. Kogure, Y. Tomikawa, M.K. Ejiri, K. Shiokawa
2 . 発表標題 Development of a Phase Velocity Spectral Analysis Software (M-transform) for Airglow Data and Its Application on Atmospheric Gravity Waves Studies
3 . 学会等名 IUGG General Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuhei Takeshita, Sneha Yadav, Yudai Inaba, Yoshizumi Miyoshi, Shin-Ichiro Oyama, Yuichi Otsuka et al.
2 . 発表標題 Recent Results of Ground-Satellite Observations of Aurora, Airglow, and Plasma Waves at Subauroral Latitudes by the PWING Project
3 . 学会等名 IUGG General Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 K. Shiokawa, Yuichi Otsuka, Martin Connors, Masahito Nose, Satoshi Tsuchiya, Yuki Takagi, Shun Imajo, Yoshimasa Tanaka, Yoshizumi Miyoshi, Keisuke Hosokawa, Yoichi Kazama, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Kazushi Asamura, Satoshi Kasahara, Shoichiro Yokota, Tomoaki Hori, Kunihiro Keika, Ayako Matsuoka
2 . 発表標題 Statistics and Ground-Satellite Measurements of Auroral/Resonant-Scattering 427.8-nm Emission Observed at Subauroral Latitudes
3 . 学会等名 IUGG General Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Hiroyo Ohya, Kota Nakamori, Masashi Kamogawa, Tomoyuki Suzuki, Toshiaki Takano, Kazuomi Morotomi, Hiroyuki Nakata, and Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Oscillations of Atmospheric Electric Field during Snowfall around Tokyo, Japan, with the 95-GHz Cloud Radar FALCON-I
3 . 学会等名 IUGG General Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Hendry A. T., O. Santolik, C. A. Kletzing, C. J. Rodger, K. Shiokawa, D. Baishev
2 . 発表標題 Validation of nonlinear EMIC-driven electron scattering at sub-MeV energies through experimental observation and simulation
3 . 学会等名 IUGG General Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 C. Martinez-Calderon, F. Nemeč, K. Shiokawa, Y. Katoh, Y. Kasahara, S. Matsuda, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, M. Teramoto, A. Matsuoka, Y. Miyoshi, O. Santolik, and G. Hospodarsky
2 . 発表標題 Properties of quasi-periodic ELF/VLF emissions from a conjugated event between the Arase satellite, Van Allen Probes A, and B
3 . 学会等名 IUGG General Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Miyoshi Y., I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, S-Y. Wang, Y. Kazama, S. Kasahara, S. Yokota, T. Miatni, N. Higashi, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, K. Shiokawa, K. Seki, Geospace Exploration ERG project Group
2 . 発表標題 Cross-energy coupling process in the terrestrial radiation belts; The Arase observations
3 . 学会等名 Magnetosphere of Outer Planets (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Baishev, D. G., K. Shiokawa et al.
2 . 発表標題 Recent results on ULF/VLF waves in the inner magnetosphere from the ground-based PWING longitudinal network at subauroral latitudes
3 . 学会等名 Optical studies of high-latitude upper atmosphere (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Yoshimasa. Tanaka, Takanori Nishiyama, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Yoshizumi Miyoshi, Kazuo Shiokawa, et al.
2 . 発表標題 Simultaneous observation of magnetospheric plasma waves and PMWE observed by Arase satellite and MST radars
3 . 学会等名 SuperDARN Workshop (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Oyama, S., Anita Aikio, Mark G. Conde, Heikki Vanhamaki, Iikka Virtanen, Thomas Ulich, Lassi Roininen, Pekka Verronen, Takeshi Sakanoi
2 . 発表標題 SDI-3D project team, Spatial distribution of the polar thermospheric wind acceleration and importance of the 2D measurement
3 . 学会等名 SuperDARN Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Keisuke Hosokawa, Michitaro Nagata, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka
2 . 発表標題 IMF By dependence of polar cap patch occurrence: statistics using airglow data from Eureka, Canada in comparison with SuperDARN convection patterns
3 . 学会等名 SuperDARN Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 H. Takahashi, C.M. Wrasse, C.A.O.B Figueiredo, D. Barros, I. Paulino, P. Essien, M. A. Abdu, Y. Otsuka and K. Shiokawa
2 . 発表標題 Equatorial Plasma Bubble seeding through dynamical coupling of Troposphere to Ionosphere
3 . 学会等名 The 2nd EPB Workshop on Scientific Challenges in Ionospheric Plasma Bubble Forecasting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshimasa. Tanaka, Takanori Nishiyama, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Yoshizumi Miyoshi, Kazuo Shiokawa et al.
2. 発表標題 Conjugate observation of magnetospheric plasma waves and polar mesosphere winter echoes by Arase satellite and MST radars in both hemispheres
3. 学会等名 The 4th Asia Research Node Symposium on Humanosphere Science 第407回生存圏シンポジウム 第4回生存圏アジアリサーチノード (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Nose, M
2. 発表標題 Practice of research data management in solar-terrestrial physics
3. 学会等名 The VarSITI Closing Symposium (VarSITI2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 T. Miyashita, H. Ohya, F. Tsuchiya, H. Nakata, T. Takano, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, and M. Connors
2. 発表標題 ULF Modulation of Energetic Electron Precipitations Observed by VLF/LF Standard Radio Waves
3. 学会等名 URSI-Japan Radio Science Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sota Nanjo, Yuta Hozumi, Keisuke Hosokawa, Ryuho Kataoka, Yoshizumi Miyoshi, Shin-ichiro Oyama, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa and Satoshi Kurita
2. 発表標題 Mapping of Digital Camera Images from the International Space Station: Application for Pulsating Aurora Studies
3. 学会等名 URSI-Japan Radio Science Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hiroyo Ohya, Kodai Yamanobe, Fuminori Tsuchiya, K. Yamashita, Y. Takahashi, Kazuo Shiokawa, and Yoshizumi Miyoshi
2. 発表標題 Solar flare effects of the D-region ionosphere using daytime tweek atmospherics and VLF/LF standard radio waves
3. 学会等名 URSI-Japan Radio Science Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shin Suzuki, Jaeheung Park, Yuichi Otsuka, Kazuo Shiokawa, Huixin Liu, and Hermann Luhr
2. 発表標題 Neutral and plasma density perturbations in the top-/bottom-side ionosphere associated with MSTIDs
3. 学会等名 VarSITI Closing Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa and Katya Georgieva
2. 発表標題 A review on scientific achievements of the SCOSTEP VarSITI program (2014-2018)
3. 学会等名 VarSITI Closing Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Belakhovsky V.B., Shiokawa K., Matsuoka A., Wang S.-Y., Kazama Y., Tam S., Kasahara S., Yokota S., Keika K., Hori T., Shinohara I., 4, Miyoshi Y.
2. 発表標題 THE GENERATION OF MONOCHROMATIC PC4 PULSATIONS BY THE ELECTRON CLOUD
3. 学会等名 VarSITI Closing Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Belakhovsky V.B., Shiokawa K., Matsuoka A., Kasahara Y., Shinohara I, Miyoshi Y.
2. 発表標題 THE LONG-LASTING QP EMISSIONS OBSERVED ON ERG SATELLITE AND LOVOZERO STATION
3. 学会等名 VarSITI Closing Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 塩川和夫、PWING Team
2. 発表標題 PWINGプロジェクトの現状
3. 学会等名 あらせサイエンス会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Oyama, S., Anita Aikio, Mark G. Conde, Heikki Vanhamaki, Ilkka Virtanen, et al.
2. 発表標題 Spatial distribution of the polar thermospheric wind acceleration and importance of the 2D measurement with SDIs
3. 学会等名 極域科学シンポジウム (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Herbert Akihito Uchida, Ryuho Kataoka, Kiyoka Murase, Akira Kadokura, Akira Sessai Yukimatu, Shigeru Fujita, Ayako Matsuoka, Shoya Matsuda, Yoshiya Kasahara, Masafumi Shoj, Yoshizumi Miyosh, Iku Shinohara, Kazuo Shiokawa, Yusuke Ebihara, Satoshi Kurita, Keisuke Hosokawa
2. 発表標題 Asymmetrically traveling auroral surges in the northern and southern hemisphere
3. 学会等名 極域科学シンポジウム (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	源田 斗輝 , 尾崎 光紀 , 八木谷 聡 , 今村 幸祐 , 塩川 和夫 , 三好 由純 , 大山 伸一郎 , 片岡 龍峰 , 海老原 祐輔 , 細川 敬祐
2. 発表標題	畳み込みニューラルネットワークによるフラッシュオーロラの自動検出
3. 学会等名	太陽地球系物理学分野のデータ解析手法、ツールの理解と応用
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	稲葉 裕大、塩川 和夫、大山 伸一郎、大塚 雄一
2. 発表標題	磁場モデルを用いた内部磁気圏衛星の電離圏における位置の同定とオーロラ画像解析
3. 学会等名	太陽地球系物理学分野のデータ解析手法、ツールの理解と応用
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	井上智寛、尾崎光紀、田中良昌、後藤由貴、八木谷聡、笠原禎也、塩川和夫、三好由純、片岡龍峰、門倉昭、海老原祐輔
2. 発表標題	レイトレーシング解析を用いたフラッシュオーロラの時空間特性
3. 学会等名	太陽地球系物理学分野のデータ解析手法、ツールの理解と応用
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	南條 壮汰 , 穂積 裕太 , 細川 敬祐 , 他
2. 発表標題	国際宇宙ステーションからのデジタルカメラ観測を用いた脈動オーロラ時空間特性の広域可視化
3. 学会等名	第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名 川合悠生、細川 敬祐、穂積裕太、塩川和夫、栗田怜、尾崎光紀、坂野井健
2. 発表標題 低高度衛星からの光学観測を用いた磁気嵐時の孤立型プロトンオーロラの汎地球的連続観測
3. 学会等名 第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 稲葉 裕大、塩川 和夫、大山 伸一郎、大塚 雄一、新堀淳樹、風間 洋一、Shiang-Yu Wang、Sunny, W. Y. Tam、横田 勝一郎、笠原 慧、桂華邦裕、堀智昭、松岡 彩子、小路 真史、笠原 禎也、熊本 篤志、笠羽 康正、三好 由純、篠原 育、Arto Oksanen
2. 発表標題 2017年3月28日にあらせ衛星で観測されたSARアークのソース領域における初めてのプラズマ・電磁場観測
3. 学会等名 第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yuhei Takeshita, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mitsunori Ozaki, Yoshiya Kasahara, Martine Connors, Jyrki Manninen, Craig Kletzing, Vania Jordanova, Shin-Ichiro Oyama, Dmitry Baishev, Vladimir Kurkin, and Alexey Oinats
2. 発表標題 Global spatio-temporal development of magnetospheric ELF/VLF waves based on ground-satellite observation and RAM simulation
3. 学会等名 第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takuya Miyashita, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Nakata, Toshiaki Takano, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi
2. 発表標題 Energetic electron precipitations showing ULF modulation observed by VLF/LF standard radio waves
3. 学会等名 第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 Masafumi Kanno, Hiroyo Ohya, Kazuo Shiokawa, Hiroyuki Nakata, Toshiaki Takano
2 . 発表標題 Improvement of estimation method for propagation distance of tweek atmospherics
3 . 学会等名 第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Kodai Yamanobe, Hiroyo Ohya, Hiroyuki Nakata, Toshiaki Takano, Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Solar X-ray effects on the D-region ionosphere using tweek atmospherics
3 . 学会等名 第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 K. Shiokawa, M. Nose, S. Imajo, Y. Tanaka, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, M. Connors, M. Engebretson, Y. Kazama, S.-Y. Wang, S. W. Y. Tam, Tzu-Fang Chang, Bo-Jhou Wang, K. Asamura, S. Kasahara, S. Yokota, T. Hori, K. Keika, Y. Kasaba, M. Shoji, Y. Kasahara, A. Matsuoka and I. Shinohara
2 . 発表標題 Arase observation of the source region of auroral arcs and diffuse auroras in the inner magnetosphere
3 . 学会等名 第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Hirai, A., F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Kato, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Kurita, and M. Connors
2 . 発表標題 Statistical study of EMIC wave-related electron precipitation at subauroral latitude
3 . 学会等名 第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名	Herbert Akihito Uchida, Ryuho Kataoka, Kiyoka Murase, Yusuke Ebihara, Shigeru Fujita, Akira Kadokura, Akira Sessai Yukimatu, Shoya Matsuda, Yoshiya Kasahara, Yoshizumi Miyoshi, Iku Shinohara, Kazuo Shiokawa, Keisuke Hosokawa, Satoshi Kurita, Arase Pis
2 . 発表標題	Syowa-Arase-Tjornes conjugate observation of auroral breakup and pulsating aurora
3 . 学会等名	第146回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	Nose, M., A. Matsuoka, A. Kumamoto, Y. Kasahara, J. Goldstein, M. Teramoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, M. Shoji, S. Imajo, S. Oimatsu, K. Yamamoto, Y. Obana, R. Nomura, A. Fujimoto, I. Shinohara, Y. Miyoshi, W. S. Kurth, C. A. Kletzing, C. W. Smith, R. J. MacDowall, H. Spence, and G. Reeves
2 . 発表標題	Longitudinal structure of oxygen torus and its coincidence with EMIC wave in the inner magnetosphere: Van Allen Probe B and Arase observations of the 12 September 2017 event
3 . 学会等名	第146回地球電磁気・地球惑星圏学会総会
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	Tomohiro Inoue, Ozaki Mitsunori, Yoshimasa Tanaka, Yoshitaka Goto, Satoshi Yagitani, Yoshiya Kasahara, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Ryuho Kataoka, Akira Kadokura, Yusuke Ebihara
2 . 発表標題	Propagation effects of whistler mode waves on the spatiotemporal characteristics of flash auroras
3 . 学会等名	第415回生存圏シンポジウム "Workshop on radio science and wave measurement technology in space plasma (宇宙プラズマにおける電波科学と電波計測技術に関する研究集会)"
4 . 発表年	2019年

1 . 発表者名	S. Hashimoto, M. Ozaki, K. Shiokawa, R. Horne, T. Moffat-Griffin, Y. Ogawa, A. Kadokura, M. Nose, K. Hosokawa, Y. Miyoshi, C.-W. Jun, Y. Ebihara, S. Yagitani
2 . 発表標題	Future observation plan of conjugate observations of isolated proton auroras at Halley VI in Antarctica and Nain in Canada
3 . 学会等名	第415回生存圏シンポジウム "Workshop on radio science and wave measurement technology in space plasma (宇宙プラズマにおける電波科学と電波計測技術に関する研究集会)"
4 . 発表年	2019年

1. 発表者名 内藤豪人、塩川和夫、大塚雄一、坂野井健、斎藤昭則、中村卓司
2. 発表標題 ハワイで得られた大気光画像に見られる中間圏・電離圏波動の水平位相速度・パワースペクトル密度分布の統計解析
3. 学会等名 中間圏・熱圏・電離圏 (MTI) 研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 内藤豪人、塩川和夫、大塚雄一、坂野井健、斎藤昭則、中村卓司
2. 発表標題 ハワイで得られた大気光画像中に見られる中間圏・電離圏波動の水平位相速度分布の統計解析
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大山 伸一郎、Aikio Anita、Conde Mark、Vanhamaki Heikki、Virtanen Ilkka、Ulich Thomas et al.
2. 発表標題 極域熱圏風の加速領域の空間分布と二次元観測の重要性
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山本 衛、橋口 浩之、横山 竜宏、宮岡 宏、小川 泰信、塩川 和夫、野澤 悟徳、吉川 顕正、津田 敏隆
2. 発表標題 太陽地球系結合過程の研究基盤形成
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	源田斗輝、井上拓海、尾崎光紀、八木谷聡、今村幸祐、塩川和夫、三好由純、大山伸一郎、片岡龍峰、海老原祐輔、細川敬祐
2. 発表標題	機械学習を用いたフラッシュオーロラの時空間解析
3. 学会等名	日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	稲葉裕大、塩川和夫、大山伸一郎、大塚雄一、新堀淳樹、風間洋一、Shiang-Yu Wang、横田勝一郎、松岡彩子、笠原禎也、熊本篤志、笠羽康正、三好由純、篠原育
2. 発表標題	地上全天カメラと内部磁気圏衛星あらせによるサブオーロラ帯のSARアークの初めての同時観測
3. 学会等名	日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Yuhei Takeshita, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mitsunori Ozaki, Yoshiya Kasahara, Martine Connors, Jyrki Manninen, Craig Kletzing
2. 発表標題	Study of spatio-temporal development of magnetospheric ELF/VLF waves for the 26-30 March 2017 storm based on ground and satellite observations and the RAM simulations
3. 学会等名	日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Yoshimasa Tanaka, Takanori Nishiyama, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Yoshizumi Miyoshi, Shin-ichiro Oyama, et al.
2. 発表標題	Atmospheric responses in both hemispheres to relativistic electron precipitation
3. 学会等名	日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名 Tomohiro Inoue, Mitsunori Ozaki, Yoshitaka Goto, Satoshi Yagitani, Yoshiya Kasahara, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara
2. 発表標題 Spatiotemporal characteristics on the source region of flash aurora using ray tracing analysis
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takuya Miyashita, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Nakata, Toshiaki, Takano, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi
2. 発表標題 Modulation of the D-region ionosphere by Pc5 waves observed by VLF/LF standard radio waves
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sneha Yadav, K. Shiokawa, S. Oyama, and Y. Otsuka
2. 発表標題 Westward turning motions of nighttime medium-scale traveling ionospheric disturbances (MSTIDs) at the equatorward side of the dusk side auroral oval associated with auroral brightening
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shin Suzuki, Jaeheung Park, Yuichi Otsuka, Kazuo Shiokawa, Huixin Liu, and Hermann Luhr
2. 発表標題 Neutral and plasma density perturbations in the top-/bottom-side ionosphere associated with MSTIDs
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 Nose, M., R. Nomura, K. Asamura, H. Aoyama, T. Kawano, A. Matsuoka, K. Kitamura, Y. Koyama, H. Matsumoto, and M. Hirahara
2 . 発表標題 Application of magneto-impedance sensor to geomagnetic field measurements
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Nose, M., and Y. Murayama
2 . 発表標題 Recent activity of data publication and data citation in the international community of geomagnetism
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Nose, M., A. Matsuoka, A. Kumamoto, Y. Kasahara, J. Goldstein, M. Teramoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, M. Shoji, S. Imajo, S. Oimatsu, K. Yamamoto, Y. Obana, R. Nomura, A. Fujimoto, I. Shinohara, Y. Miyoshi, W. S. Kurth, C. A. Kletzing, C. W. Smith, and R. J. MacDowall
2 . 発表標題 Multiple satellite observations of oxygen torus in the inner magnetosphere
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Masafumi Kanno, Hiroyo Ohya, Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 A method for locating lightning discharges using tweek atmospherics
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Kodai Yamanobe, Hiroyo Ohya, Kazuo Shiokawa, Hiroyuki Nakata, and Toshiaki Takano
2 . 発表標題 Solar flare effects of the D-region ionosphere using daytime tweek atmospherics
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and the PWING Team
2 . 発表標題 Current status of the ground-based multi-point network observation of the upper atmosphere, ionosphere, and magnetosphere by the PWING Project and the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers (OMTIs)
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Masahito Nose, Satoshi Tsuchiya, Yuki Takagi, Shun Imajo, Yoshimasa Tanaka, Yoshizumi Miyoshi, Keisuke Hosokawa, Yoichi Kazama, Shiang-Yu Wang, Sunny W. Y. Tam, Kazushi Asamura, Satoshi Kasahara, Shoichiro Yokota, Tomoaki Hori, Kunihiro Keika, Ayako Matsuoka
2 . 発表標題 Simultaneous Arase-ground observations of a purple and green auroral arc
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 K. Shiokawa, Y. Otsuka, and M. Connors
2 . 発表標題 Statistical study of auroral/resonant-scattering 427.8-nm emission observed at subauroral latitudes over 14 years
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Shiokawa and K. Nishi
2. 発表標題 Auroral fragmentation into patches and pressure balance condition in the source magnetosphere
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hiroyo Ohya, Kota Nakamori, Masashi Kamogawa, Tomoyuki Suzuki, Toshiaki Takano, Kazuomi Morotomi, Hiroyuki Nakata, and Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Study of cloud effects on atmospheric electric field during lightning activities and snowfall using the 95-GHz cloud radar FALCON-I
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hirai, A., F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Kato, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Kurita, and M. Connors
2. 発表標題 Statistical study of IPDP type EMIC wave-related electron precipitation at subauroral latitude
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Heqiucen Xu, Kazuo Shiokawa, and S.-I. Oyama
2. 発表標題 Study of quiet-time high-latitude thermospheric wind using a Fabry-Perot interferometer at Tromsø: Averages and exceptional events
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	Fumiya Komase, Tomohiro Inoue, Mitsunori Ozaki, Satoshi Yagitani, Kazuo Shiokawa, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma
2. 発表標題	Study on the pulse noise removal technique for Pc1 geomagnetic pulsations on the ground by signal processing
3. 学会等名	日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	C. Martinez-Calderon, F. Nemeč, K. Shiokawa, Y. Katoh, Y. Kasahara, S. Matsuda, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, M. Teramoto, A. Matsuoka, Y. Miyoši, O. Santolik, and G. Hospodarsky
2. 発表標題	Conjugated quasi-periodic ELF/VLF emissions between the Arase satellite and both Van Allen Probes
3. 学会等名	日本地球惑星科学連合2019年大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	能勢正仁, 村山泰啓, 木下武也, 小山幸信, 西岡未知, 石井守, 國武学, 今井弘二
2. 発表標題	地球科学におけるデータ出版・データ引用に向けての国際的な取り組み,
3. 学会等名	日本地震学会2019年度秋季大会(招待講演)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Y. Miyoshi, I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, S.-Y. Wang, Y. Kazama, S. Kasahara, S. Yokota, T. Mitani, N. Higashio, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, K. Shiokawa, K. Seki
2. 発表標題	Overview of the Arase/ERG project and highlights from the prime mission
3. 学会等名	2020 ERG Science and Space Weather Workshop (国際学会)
4. 発表年	2020年

1 . 発表者名 Hiroyo Ohya, Takuya Miyashita, Fuminori Tsuchiya, Mitsunori Ozaki, Yoshizumi Miyoshi, Kazuo Shiokawa, Nozomu Nishitani, Martin Connors, Simon G. Shepherd
2 . 発表標題 Precipitations of energetic electrons due to ULF modulation
3 . 学会等名 2020 ERG Science and Space Weather Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Oyama, S., A. Aikio, H. Vanhamaki, A. Shinbori, M. Rietveld, Y. Ogawa, M. Kellinsalmi, T. Raita, K. Shiokawa, I. Virtanen, L. Cai, A. Workayehu, M. Pedersen, K. Kauristie, B. Kozelov and A. Demekhov
2 . 発表標題 SAR arc at 68 geomagnetic (71 geographic) North for Kp = 0+
3 . 学会等名 Apatity Seminar 2020 (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Mitsunori Ozaki; Kazuo Shiokawa; Yoshizumi Miyoshi; Keisuke Hosokawa; Shin-ichiro Oyama; Satoshi Yagitani; Yoshiya Kasahara; Yasumasa Kasaba; Shoya Matsuda; Ryuho Kataoka; Yusuke Ebihara; Yasunobu Ogawa; Yuichi Otsuka; Ayako Matsuoka; Iku Shinora
2 . 発表標題 Flash aurora as manifestation of single chorus element wave-particle interactions
3 . 学会等名 Japanese-Czech Space Physics Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 M. Ozaki, T. Inoue, Y. Tanaka, Y. Goto, S. Yagitani, Y. Kasahara, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, S. Oyama, R. Kataoka, Y. Ebihara, Y. Ogawa, & A. Kadokura
2 . 発表標題 Spatial development of single chorus element wave-electron interaction region deduced from flash aurora and ray tracing
3 . 学会等名 Japanese-Czech Space Physics Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1. 発表者名 Oyama, S., Anita Aikio, Heikki Vanhamaki, Yasunobu Ogawa, Atsuki Shinbori, Mike Rietveld, Mirjam Kellinsalmi, Abiyot Workayehu, Marcus Pedersen
2. 発表標題 Diversity of the auroral-subauroral ionosphere and thermosphere during very low Kp condition
3. 学会等名 Observatory Days 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Shiokawa, K., and Y. Otsuka
2. 発表標題 Recent results obtained by Optical mesosphere thermosphere imagers (OMTIs) for understanding ionospheric disturbances at middle and low latitudes
3. 学会等名 The 4th PSTEP International Symposium (PSTEP-4) and the 2nd ISEE Symposium "Toward the Solar-Terrestrial Environmental Prediction as Science and Social Infrastructure" (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Otsuka Y., K. Shiokawa, H. Shinagawa, T. Iyemori, A. Yoshikawa
2. 発表標題 Activity of Ionospheric Subgroup of PSTEP
3. 学会等名 The 4th PSTEP International Symposium (PSTEP-4) and the 2nd ISEE Symposium "Toward the Solar-Terrestrial Environmental Prediction as Science and Social Infrastructure" (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Katoh, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Kurita and M. Connors
2. 発表標題 Spatial and temporal characteristics of EMIC wave-driven energetic electron precipitation from ground-based observations
3. 学会等名 The 4th PSTEP International Symposium (PSTEP-4) and the 2nd ISEE Symposium "Toward the Solar-Terrestrial Environmental Prediction as Science and Social Infrastructure" (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 PRESTO - Predictability of the variable Solar-Terrestrial Coupling - The new SCOSTEP 5-year program
3. 学会等名 United Nations Office for Outer Space Affairs, Science and Technical Subcommittee (STSC), Space Weather Agenda (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 堀智昭, 三好由純, 栗田怜, Jun Chae-Woo, 小路真史, 梅村宜生, 瀬川朋紀, 近藤誉子, 塩川和夫, 寺本万里子, 桂華邦裕, 関華奈子, 田中良昌, 松田昇也, 篠原育, 浅村和史
2. 発表標題 ERG (あらせ) プロジェクト: ERGサイエンスセンター (ERG-SC)
3. 学会等名 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 三好由純, 浅村和史, 坂野井健, 平原聖文, 渡邊智彦, 西山尚典, 海老原祐輔, 細川敬佑, 小川奏信, 塩川和夫, 八木直志, 吹澤瑞貴, Park InChun, FACTORS-領域間結合研究チーム
2. 発表標題 FACTORS衛星によるオーロラおよび宇宙から地球へのエネルギー流入過程の観測計画検討
3. 学会等名 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 三好由純, 篠原育, 高島健, 浅村和史, 東尾奈々, 三谷烈史, 笠原慧, 横田勝一郎, 風間洋一, Wang Shiang-Yu, 笠原禎也, 笠羽康正, 八木谷聡, 松岡彩子, 小嶋浩嗣, 加藤雄人, 塩川和夫, 関華奈子
2. 発表標題 「あらせ」によるジオスペース観測
3. 学会等名 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 塩川和夫
2. 発表標題 PRESTO - Predictability of the variable Solar-Terrestrial Coupling - The new SCOSTEP program in 2020-2024
3. 学会等名 太陽研連シンポジウム「太陽研究の現状と将来展望」
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 新堀淳樹、大塚雄一、惣宇利卓弥、津川卓也、西岡未知、熊本篤志、土屋史紀、松田昇也、笠原禎也、松岡彩子
2. 発表標題 GNSS(全地球航法衛星システム)-TEC(全電子数)とあらせ衛星観測データを持ちいた磁気嵐時のプラズマ圏・電離圏におけるグローバルな電子密度変動特性について
3. 学会等名 名古屋大学宇宙地球環境研究所研究集会「プラズマ圏の観測とモデリング」
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, R. Kurita, M. Connors
2. 発表標題 Temporal and special correspondence of Pc1/EMIC waves and energetic electron precipitation with ground-based observation on 27 March, 2017
3. 学会等名 15th Annual Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, R. Kurita, M. Connors
2. 発表標題 Temporal and spatial correspondence of Pc1/EMIC waves and energetic electron precipitation observed by ground-based stations on 27 March 2017
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Katoh, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Kurita, M. Connors
2 . 発表標題 Energetic Electron Precipitation and its relation to IPDP type EMIC waves
3 . 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 A. Hirai, F. Tsuchiya, T. Obara, Y. Kasaba, Y. Katoh, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, S. Kurita, M. Connors
2 . 発表標題 Temporal and Spatial Correspondence of Pc1/EMIC Waves and Energetic Electron Precipitation Observed with Multi-Ground-based Instruments on 27 March, 2017
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 A. Kagawa, K. Hosokawa, Y. Ogawa, A. Kadokura, Y. Ebihara, H. Jin, K. Shiokawa and Y. Otsuka
2 . 発表標題 Interhemispheric asymmetry of polar cap patches: Effect of offset between the geographic and magnetic poles
3 . 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 A. Kagawa, K. Hosokawa, Y. Ogawa, A. Kadokura, Y. Ebihara, H. Jin, K. Shiokawa and Y. Otsuka
2 . 発表標題 Interhemispheric asymmetry of polar cap patches: Effect of offset between the geographic and magnetic poles
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名	Akira Kadokura, Yoshimasa Tanaka, Ryuho Kataoka, Uchida Herbert Akihito, Masaki Okada, Yasunobu Ogawa, Makoto Taguchi, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, Yuka Sato, Masashi Kamogawa, Yasuhiro Minamoto, Keisuke Hosokawa, Tetsuo Motoba, Akira Sessai Yukimatu, Hisao Yamagishi, and Natsuo Sato
2 . 発表標題	Current status of Iceland-Syowa conjugate observation in 2018
3 . 学会等名	第9回極域科学シンポジウム
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	Atsuki Shinbori, Yuichi Otsuka, Takuya Tsugawa, and Michi Nishioka
2 . 発表標題	Temporal and spatial variations of the ionosphere during geomagnetic storms based on the global GNSS-TEC data analysis
3 . 学会等名	15th International Symposium on Equatorial Aeronomy (ISEA-15) (国際学会)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	B.T. Tsurutani, R. Hajra, T. Tanimori, A.Takada, B. Remya, A.J. Mannucci, G.S. Lakhina, J.U. Kozyra, K. Shiokawa, L.C. Lee, E. Echer, R.V. Reddy, and W.D. Gonzalez
2 . 発表標題	Solar/Interplanetary Effects and Possible Consequences for Atmospheric Vorticity
3 . 学会等名	14th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics Symposium (STP14) (国際学会)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	B.T. Tsurutani, R. Hajra, T. Tanimori, A.Takada, B. Remya, A.J. Mannucci, G.S. Lakhina, J.U. Kozyra, K. Shiokawa, L.C. Lee, E. Echer, R.V. Reddy, and W.D. Gonzalez
2 . 発表標題	Interplanetary Shock and Heliospheric Plasma Sheet (HPS) Impingements onto the Dayside Magnetosphere and Relativistic ~1 MeV Electron Precipitation (RED) into the Ionosphere: Climate Change?
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名 Baishev, D. G., Rustam Karimov, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, M. Ozaki, et al.
2 . 発表標題 Comparison of simultaneous measurements of the electromagnetic field in the ELF-VLF band aboard the Arase satellite and at the subauroral ground stations in Eastern Siberia on December 20, 2017
3 . 学会等名 XXIV International Symposium "Atmospheric and Ocean Optics. Atmospheric Physics (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Beletskii A.B., Vasilev R.V., Syrenova T.Ye., Rakhmatulin R.A., Mikhalev A.V., Pashinin A.Yu., Oinats A.V., Shiokawa K., Nishitani N.
2 . 発表標題 Short bursts of photometric signal during auroral atmosphere radiation
3 . 学会等名 Apatity Seminar (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 C. Martinez-Calderon, Y. Katoh, J. Manninen, O. Santolik, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, M. Shoji, M. Teramoto, I. Shinohara, K. Shiokawa and Y. Miyoshi
2 . 発表標題 Multi-event study of ELF/VLF propagation using Kannuslehto and Arase conjunctions
3 . 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 C. Martinez-Calderon, Y. Katoh, J. Manninen, O. Santolik, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, M. Shoji, M. Teramoto, I. Shinohara, K. Shiokawa and Y. Miyoshi
2 . 発表標題 Quantifying propagation of ELF/VLF waves using Kannuslehto and Arase conjunctions
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Claudia Martinez-Calderon, Y. Katoh, K. Shiokawa, M. Ozaki, S. Kurita, J. Manninen, Y. Kasahara, S. Matsuda, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, and Y. Miyoshi
2 . 発表標題 VLF Conjugate events between Arase (ERG) and Kannuslehto: differences between cases on the noon and midnight sides.
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Daniel Okoh, Kazuo Shiokawa, Qian Wu, Babatunde Rabi, Gopi Seemala, Yuichi Otsuka, Bolaji Segun, Elijah Falayi
2 . 発表標題 An experimental investigation into the possible connections between the zonal neutral wind speeds and equatorial plasma bubble drift velocities over the African region
3 . 学会等名 IAGA/ICMA/SCOSTEP Workshop on Vertical Coupling in the Atmosphere-Ionosphere System (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 F. Tsuchiya, A. Hirai, T. Obara, H. Misawa, R. Kurita, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, M. Connors
2 . 発表標題 Sub-relativistic electron precipitation associated with pulsating aurora observed by VLF radio propagation during recovery phase of substorm on 27 March 2017
3 . 学会等名 15th Annual Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 F. Tsuchiya, A. Hirai, T. Obara, H. Misawa, S. Kurita, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, M. Connors, M. Ozaki, Y. Kasahara, A. Kumamoto, Y. Kasaba, A. Matsuoka, M. Shoji, I. Shinohara
2 . 発表標題 One-to-one correspondence between relativistic electron precipitation and pulsating aurora observed by VLF radio propagation during recovery phase of substorm on 27 March 2017
3 . 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Figueiredo, C. F., C. M. Wrasse, H. Takahashi and D. Barros Silva, Y. Otsuka, and K. Shiokawa
2 . 発表標題 Different kind of nighttime traveling ionospheric disturbances observed by airglow images over South-Southeast of Brazil
3 . 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Fukizawa Mizuki, Takeshi Sakanoi, Yoshizumi Miyoshi, et al.
2 . 発表標題 Relationship among lower-band chorus, electrostatic electron cyclotron harmonic waves and pulsating aurora based on conjunction between Arase and ground-based imager
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Fuqing Huang, Yuichi Otsuka, and Jiuhou Lei
2 . 発表標題 Longitude variations of medium-scale traveling ionospheric disturbances from GPS observations
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 H. Takahashi, C.M. Wrasse, C.A. Figueiredo, D. Barros, M. A. Abdu, Y. Otsuka, K. Shiokawa
2 . 発表標題 quatorial Plasma Bubbles Related to MSTID: Signature of Troposphere to Ionosphere Coupling
3 . 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 Heqiucen Xu, Kazuo Shiokawa, and Shin-Ichiro Oyama
2. 発表標題 Study of average thermospheric wind at high latitudes using a Fabry-Perot interferometer at Tromsø, Norway
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Heqiucen Xu, Kazuo Shiokawa, and Shin-Ichiro Oyama
2. 発表標題 Study of high-latitude quiet-time thermospheric winds using a Fabry-Perot interferometer at Tromsø, Norway
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hiroyo Ohya, Takuya Miyashita, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, and Martin Connors
2. 発表標題 Energetic electron precipitations associated with ULF Pc5 modulations during substorms using LF/VLF standard radio waves
3. 学会等名 URSI AP-RASC 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Hosokawa, Y. Miyoshi, M. Ozaki, S.-I. Oyama, Y. Ogawa, S. Kurita, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, S. Matsuda, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, R. Kataoka, K. Shiokawa, E. Turunen, T. Raita, T. Takashima, I. Shinohara & R. Fujii
2. 発表標題 Origin of hierarchical temporal variation in pulsating aurora
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Kamiya, K. Seki, S. Saito, T. Amano, Y. Miyoshi, M.-C. Fok, and C. Komar
2 . 発表標題 Development of a model coupling method between BATS-R-US - CIMI and GEMSIS-RC for study of ULF waves in the inner magnetosphere
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Kamiya, K. Seki, S. Saito, T. Amano, Y. Miyoshi, M.-C. Fok, and C. Komar
2 . 発表標題 Study of ULF waves and its effect on radial transport of outer radiation belt electrons based on the model coupling simulations
3 . 学会等名 第144回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Kamiya, K. Seki, S. Saito, T. Amano, Y. Miyoshi, M.-C. Fok, C. Komar, A. Matsuoka, and M. Teramoto
2 . 発表標題 Study on the propagation of ULF waves in the inner magnetosphere based on the model coupling between BATS-R-US+CIMI and GEMSIS-RC+RB simulations
3 . 学会等名 American Geophysical Union 2018 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Mitani, K. Seki, K. Keika, M. Gkioulidou, L. J. Lanzerotti, D. G. Mitchell, C. A. Kletzing, A. Yoshikawa, and Y. Obana
2 . 発表標題 Statistical study of selective transport of higher-energy O ⁺ into the inner magnetosphere during geomagnetic storms observed by Van Allen Probes
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Mitani, K. Seki, K. Keika, M. Gkioulidou, L. J. Lanzerotti, D. G. Mitchell, C. A. Kletzing, A. Yoshikawa, and Y. Obana
2 . 発表標題 Statistical Study of Selective Transport of Energetic Oxygen Ions During Magnetic Storms Observed by Van Allen Probes in 2013-2017
3 . 学会等名 第144回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Mitani, K. Seki, K. Keika, M. Gkioulidou, L. J. Lanzerotti, D. G. Mitchell, C. A. Kletzing, A. Yoshikawa, and Y. Obana
2 . 発表標題 Statistical Study of Selective Transport of Energetic Oxygen Ions During Magnetic Storms Observed by Van Allen Probes in 2013-2017
3 . 学会等名 American Geophysical Union 2018 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Seki, M. Takada, K. Keika, S. Kasahara, S. Yokota, A. Matsuoka, M. Teramoto, N. Higashio, and Y. Ogawa, K. Asamura, Y. Miyoshi, and I Shinohara
2 . 発表標題 Statistical properties of molecular ions in the ring current observed by the Arase (ERG) satellite
3 . 学会等名 第144回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Seki, M. Takada, K. Keika, S. Kasahara, S. Yokota, A. Matsuoka, M. Teramoto, N. Higashio, Y. Ogawa, K. Asamura, Y. Miyoshi, and I Shinohara
2 . 発表標題 Statistical properties of molecular ions in the ring current and their possible supply mechanisms from the ionosphere: Arase and EISCAT radar observations
3 . 学会等名 American Geophysical Union 2018 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Seki, Y. Miyoshi, Y. Ebihara, Y. Katoh, S. Saito, T. Amano, Y. Omura, M. Shoji, T. Hori, N. Takahashi, K. Keika, S. Nakano, A. Nakamizo, M. Nose, S. Watanabe, and ERG theory/modeling/integrated studies team
2 . 発表標題 Arase(ERG) mission and involvement of space simulations
3 . 学会等名 13th International Symposium for Space Simulations (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Seki, Y. Ogawa, K. Keika, S. Kasahara, S. Yokota, A. Matsuoka, K. Asamura, Y. Miyoshi, and I. Shinohara
2 . 発表標題 Cause and consequence of strong ionospheric heating: Simultaneous observations by Arase (ERG) satellite and EISCAT radar
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Shiokawa, M. Ozaki, A. Kadokura, Y. Endo, T. Sakanoi, S. Kurita, Y. Miyoshi, S.-I. Oyama, M. Connors, D. G. Baishev, A. Pashinin, B. Shevtsov, and I. Poddelsky, M. Engebretson, T. Raita, Y. Tanaka, M. Shinohara, M. Teramoto, R. Nomura, A. Fujimoto, A. Matsuoka, N. Higashio, T. Takashima
2 . 発表標題 Global Pc1 pulsations and purple auroral rays at the solar-wind density enhancement at the CIR arrival on March 21, 2017
3 . 学会等名 14th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa and Katya Georgieva
2 . 発表標題 Panel Discussion: SCOSTEP VarSITI activities in 2014-2018 and future space weather researches and applications
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa and Martin Connors
2. 発表標題 Recent results of EMIC/ELF/VLF wave measurements at Athabasca (L=4.2), Canada
3. 学会等名 14th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics Symposium (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa and Yuichi Otsuka
2. 発表標題 Recent results on atmospheric and ionospheric disturbances using the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers (OMTIs)
3. 学会等名 14th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics Symposium (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa and Yuichi Otsuka
2. 発表標題 Recent observations of plasma bubbles and traveling ionospheric disturbances in the equatorial and mid-latitude ionosphere by the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers (OMTIs) related to the PSTEP project
3. 学会等名 The 3rd PSTEP International Symposium (PSTEP-3) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and PWING Team
2. 発表標題 PWING観測ネットワーク及び超高層大気イメージングシステムの現状
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名	Kazuo Shiokawa, Yuki Takagi, Yuhei Takeshita, Yuichi Otsuka, Shin-Ichiro Oyama, Mitsunori Ozaki, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Kaori Sakaguchi, Akira Kadokura, Martin Connors, Jyrki Manninen, and Dimtry Baishev
2. 発表標題	Recent results on the SAR arcs and ULF/ELF/VLF waves in the inner magnetosphere from the ground-based PWING longitudinal network at subauroral latitudes
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Keisuke Hosokawa, Kohei Takami, Susumu Saito and Yasunobu Ogawa, Yuichi Otsuka, and Kazuo Shiokawa
2. 発表標題	Simultaneous observations of plasma bubbles by a low-cost airglow imager and GNSS receivers in Ishigaki, Japan
3. 学会等名	15th Annual Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) Meeting (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Keisuke Hosokawa, Satoshi Kurita, Yoshizumi Miyoshi et al.
2. 発表標題	Concentrically expanding ring-shaped pulsating aurora: simultaneous observations with Arase
3. 学会等名	第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Keisuke Hosokawa, Yoshizumi Miyoshi, Mitsunori Ozaki et al.
2. 発表標題	Comparison of pulsating aurora with and without internal modulation: simultaneous observations with ARASE
3. 学会等名	日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年	2018年

1 . 発表者名 Keisuke Hosokawa, Yoshizumi Miyoshi, Shin-Ichiro Oyama et al.
2 . 発表標題 High-time resolution optical observations of pulsating aurora in coordination with ARASE satellite
3 . 学会等名 15th Annual Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Kurita, S., Y. Miyoshi, K. Shiokawa, N. Higashio, T. Mitani, T. Takashima, A., Matsuoka, I. Shinohara, and J. B. Blake
2 . 発表標題 Observation of relativistic electron loss induced by EMIC waves: Arase, Van Allen Probes, and PWING induction magnetometer array collaboration
3 . 学会等名 URSI AT-RASC 2018 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 L. V. Goodwin, T. Nishimura, Y. Zou, and K. Shiokawa
2 . 発表標題 Mesoscale Convection Structures Associated with Polar Cap Patches using Cluster-Imager Conjunctions
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 M. Fukizawa, T. Sakanoi, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, K. Shiokawa, Y. Miyashita, A. Kadokura, Y. Tanaka, Y. Miyoshi, Y. Kasahara, M. Ozaki, A. Matsuoka, S. Matsuda, M. Hikishima
2 . 発表標題 Comparing lower-band chorus and electrostatic cyclotron harmonic waves intensity modulation with time variation of pulsating aurora observed during ERG satellite-ground based simultaneous champagne observation in Iceland
3 . 学会等名 15th Annual Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 M. Ozaki, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, S. Oyama et al.
2 . 発表標題 Pulsating aurora associated to temporal structures of chorus elements: Coordinated Arase satellite and PWING observations
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Mark Engebretson, EMIC Team for the GEM QARBM Challenge
2 . 発表標題 COMPREHENSIVE OBSERVATIONS OF EMIC WAVES DURING THE FOUR GEM QARBM CHALLENGE INTERVALS: COMBINING WAVE DATA FROM SPACECRAFT AND GROUND OBSERVATORIES WITH POES PROTON PRECIPITATION DATA
3 . 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Mitsunori Ozaki, Yoshizumi Miyoshi, Kazuo Shiokawa, et al.
2 . 発表標題 Flash aurora as manifestation of the nonlinear resonant interactions between single chorus element and electrons in the magnetosphere
3 . 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Miyoshi, Y., I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, T. Mitani, N. Higashio, S. Kasahara, S. Yokota, Y. Kazama, S-Y. Wang, Y. Kasahara, S. Matsuda, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, K. Shiokawa, S. Kurita, S. Saito, M. Shoji, M. Teramoto, T. Hori, InChun.Park, T.F. Chang, and Y. Tsugawa
2 . 発表標題 Relativistic electron acceleration in Earth's Van Allen Belt: Observations from the Arase satellite
3 . 学会等名 2nd Asia-Pacific Conference on Plasma Physics (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名	Miyoshi, Y., S. Kurita, S. Saito, S. Matsuda, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, A. Matsuoka, N. Higashio, T. Mitani, T. Takashima, S. Kasahara, S. Yokota, K. Asamura, Y. Kazama, S-Y. Wang, H. Kojima, Y. Katoh, I. Shinohara, K. Shiokawa, K. Seki
2. 発表標題	Energetic electron accelerations of relativistic electrons observed by the Arase satellite
3. 学会等名	12th International Conference on High Energy Density Laboratory Astrophysics (HEDLA) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Naoko Takahashi, Kanako Seki, Mariko Teramoto, Mei-Ching Fok, Yihua Zheng, Ayako Matsuoka, Nana Higashio, Kazuo Shiokawa, Dmitry Baishev, Akimasa Yoshikawa, Tsutomu Nagatsuma
2. 発表標題	Global distribution of ULF waves during magnetic storms: Comparison of Arase, ground observations and BATSRUS+CRCM modeling
3. 学会等名	日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Naoko Takahashi, Kanako Seki, Mariko Teramoto, Mei-Ching Fok, Yihua Zheng, Ayako Matsuoka, Nana Higashio, Kazuo Shiokawa, Dmitry Baishev, Akimasa Yoshikawa, Tsutomu Nagatsuma
2. 発表標題	Global distribution of ULF waves during magnetic storms: Comparison of Arase, ground observations and BATSRUS+CRCM simulation
3. 学会等名	The 13th International School/Symposium for Space Simulations (ISSS-13) (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Naoko Takahashi, Kanako Seki, Mariko Teramoto, Mei-Ching Fok, Yihua Zheng, Kazuo Shiokawa, David Hartley, Ayako Matsuoka, Yoshiya Kasahara, Nana Higashio, Dmitry Baishev, Akimasa Yoshikawa, Tsutomu Nagatsuma
2. 発表標題	Contribution of ULF and chorus waves to the radiation belt dynamics based on Arase observations and BATSRUS+CRCM simulation
3. 学会等名	第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名 Naoko Takahashi, Kanako Seki, Mariko Teramoto, Mei-Ching Fok, Yihua Zheng, Kazuo Shiokawa, David Hartley, Ayako Matsuoka, Yoshiya Kasahara, Nana Higashio, Dmitry Baishev, Akimasa Yoshikawa, Tsutomu Nagatsuma
2. 発表標題 Contribution of ULF and chorus waves to the radiation belt dynamics based on Arase observations and BATSRUS+CRCM simulation
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Neethal Thomas, Kazuo Shiokawa and Geeta Vichare
2. 発表標題 Investigation of low-latitude Pi2 pulsations using conjugate observations from longitudinally distributed ground network and Swarm satellites
3. 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Neethal Thomas, Kazuo Shiokawa and Geeta Vichare
2. 発表標題 Comprehensive study of low-latitude Pi2 pulsations using multi-point ground and Swarm satellite observations
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Neethal Thomas, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Yoshiya Kasahara, Iku Shinohara, Atsushi Kumamoto, Fuminori Tsuchiya, and Ayako Matsuoka
2. 発表標題 Investigation of small scale electron density perturbations observed by the ARASE satellite near the plasmopause
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名	Nose, M., A. Matsuoka, A. Kumamoto, Y. Kasahara, J. Goldstein, M. Teramoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, M. Shoji, S. Imajo, S. Oimatsu, K. Yamamoto, Y. Obana, R. Nomura, A. Fujimoto, I. Shinohara, Y. Miyoshi, W. S. Kurth, C. A. Kletzing, C. W. Smith, and R. J. MacDowall
2 . 発表標題	Longitudinal structure of oxygen torus in the inner magnetosphere: Simultaneous observations by Arase and Van Allen Probe A
3 . 学会等名	第144回地球電磁気・地球惑星圏学会総会 (招待講演)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	Nose, M., A. Matsuoka, A. Kumamoto, Y. Kasahara, J. Goldstein, M. Teramoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, M. Shoji, S. Imajo, S. Oimatsu, K. Yamamoto, Y. Obana, R. Nomura, A. Fujimoto, I. Shinohara, Y. Miyoshi, W. S. Kurth, C. A. Kletzing, C. W. Smith, and R. J. MacDowall
2 . 発表標題	Longitudinal structure of oxygen torus in the inner magnetosphere: Simultaneous observations by Arase and Van Allen Probe A
3 . 学会等名	2018 AGU Fall Meeting (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	Nose, M., A. Matsuoka, A. Kumamoto, Y. Kasahara, M. Teramoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, M. Shoji, Y. Obana, S. Imajo, S. Oimatsu, K. Yamamoto, R. Nomura, A. Fujimoto, I. Shinohara, and Y. Miyoshi
2 . 発表標題	Oxygen torus near the plasmopause observed by Arase
3 . 学会等名	日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	Nose, M., A. Matsuoka, S. Kasahara, S. Yokota, N. Higashio, H. Koshiishi, S. Imajo, M. Teramoto, R. Nomura, A. Fujimoto, K. Keika, Y. -M. Tanaka, M. Shinohara, I. Shinohara, and Y. Miyoshi
2 . 発表標題	Magnetic field dipolarization and its associated ion flux variations in the dawn side deep inner magnetosphere: Arase and Michibiki-1 satellite observations
3 . 学会等名	日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名 Nose, M., Y. Murayama, T. Kinoshita, Y. Koyama, M. Nishioka, M. Ishii, M. Kunitake, K. Imai, T. Iyemori, and T. Watanabe
2 . 発表標題 Recent activity of DOI-minting to solar-terrestrial physics data in Japan
3 . 学会等名 7th International Conference on Data Science and Institutional Research (DSIR 2018) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Nose, M., Y. Murayama, T. Kinoshita, Y. Koyama, M. Nishioka, M. Ishii, M. Kunitake, K. Imai, T. Iyemori, and T. Watanabe
2 . 発表標題 Domestic and international activities of DOI-minting to solar-terrestrial physics data and their citation in publication
3 . 学会等名 International Workshop on Data Science (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Nose, M., Y. Murayama, T. Kinoshita, Y. Koyama, M. Nishioka, M. Ishii, M. Kunitake, K. Imai, T. Iyemori, and T. Watanabe
2 . 発表標題 Recent activity of DOI-minting in the international community of geomagnetism
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Obana, Y., N. Maruyama, A. Shinbori, Y. Miyashita, M. Nose, A. Matsuoka, M. Teramoto, R. Nomura, A. Fujimoto, Y. Tanaka, M. Shinohara, Y. Miyoshi, I. Shinohara, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda and Y. Kasahara
2 . 発表標題 Electron density spatial distribution and ion mass from coordinated observation of Arase and Van Allen Probes
3 . 学会等名 American Geophysical Union (AGU) Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 Obana, Y., N. Maruyama, A. Shinbori, Y. Miyashita, M. Nose, A. Matsuoka, M. Teramoto, R. Nomura, A. Fujimoto, Y. Tanaka, M. Shinohara, Y. Miyoshi, I. Shinohara, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda and Y. Kasahara
2. 発表標題 Plasma Density Distributions along the Magnetic Fields: The Coordinated Observation of Arase and Van Allen Probe
3. 学会等名 第144回地球電磁気・地球惑星圏学会総会及び講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Otsuka, Y., A. Shinbori, T. Takuya, and M. Nishioka
2. 発表標題 Long-Term GPS Observations of Medium-Scale Traveling Ionospheric Disturbances
3. 学会等名 Korean Space Science Society (KSSS) meeting 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Otsuka, Y., Atsuki SHINBORI, Takuya TSUGAWA, and Michi NISHIOKA
2. 発表標題 Long Term Observation of Medium-Scale Traveling Ionospheric Disturbances Using GPS Receivers in Japan
3. 学会等名 15th Annual Meeting AOGS (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Oyama, S., Anita Aikio, Mark Conde, Heikki Vanhamaki, Iikka Virtanen, Lei Cai, Ken Kubota, Takatoshi Morinaga, Takuo T. Tsuda, Junichi Kurihara, Miguel F Larsen, Masa-yuki Yamamoto, Masafumi Hirahara, Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 New insights found from coalescence of the ionospheric and thermospheric measurements at auroral latitudes
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 Ozaki, M., K. Shiokawa, Y. Miyoshi, K. Hosokawa, et al.
2 . 発表標題 Spatiotemporal development of pulsating auroral patch associated with discrete chorus elements: Arase and PWING observations
3 . 学会等名 URSI AP-RASC 2019 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 S. Inui, K. Seki, S. Sakai, D. A. Brain, J. P. McFadden, T. Hara, J. S. Halekas, D. L. Mitchell, G. A. DiBraccio, and B. M. Jakosky
2 . 発表標題 Statistical study of heavy ion outflows observed in the Martian induced magnetotail by MAVEN
3 . 学会等名 American Geophysical Union 2018 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 S. Kurita, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, N. Higashio, T. Mitani, T. Takashima, A. Matsuoka, I. Shinohara and J. B. Blake
2 . 発表標題 Observational evidence for rapid loss of relativistic electrons by EMIC waves: Arase, Van Allen Probes, and the PWING observatory collaboration
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 S. Oyama, A. Aikio, L. Cai, M. G. Conde, E. Turunen, K. Kauristie, H. Vanhamaki, I. Virtanen, U. Brandstroem, T. Ulich, A. Workayehu, K. Shiokawa, Heqiucen Xu, M. Ishii, M. Hirahara, T. Sakanoi, Y. Tanaka, C. Fallen, B. J. Watkins, M. Orisp, and Y. Ogawa
2 . 発表標題 Dynamics of the polar thermospheric wind and substorm phases
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名	S. Oyama, M. G. Conde, A. Aikio, E. Turunen, K. Kauristie, H. Vanhamaki, I. Virtanen, U. Brandstrom, T. Ulich, L. Cai, A. Workayehu, K. Shiokawa, M. Ishii, M. Hirahara, T. Sakanoi, Y. Tanaka, C. Fallen, B. J. Watkins, M. Orisp, and Y. Ogawa
2 . 発表標題	New insights found from coalescence of the ionospheric and thermospheric measurements at auroral latitudes
3 . 学会等名	45AM Optical Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	S. Perwitasari, T. Nakamura, M. Kogure, M. Tsutsumi, Y. Tomikawa, M.K. Ejiri, K. Shiokawa
2 . 発表標題	Development of a Phase Velocity Spectral Analysis Software Package (M-Transform) for Airglow Imaging Data
3 . 学会等名	第9回極域科学シンポジウム
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	Sayaka SAKAMOTO, Yuichi OTSUKA, Yasunobu OGAWA, and Keisuke HOSOKAWA
2 . 発表標題	Ionospheric Scintillation Measurements Using Closely-Spaced GNSS Receivers at Tromsoe, Norway
3 . 学会等名	15th Annual Meeting AOGS (国際学会)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	Sergii Panasenko, Yuichi Otsuka, Max van de Kamp, Takuya Tsugawa, and Michi Nishioka
2 . 発表標題	Large- and medium-scale traveling ionospheric disturbances over Europe induced by solar eclipse as inferred from dense GPS network data
3 . 学会等名	日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名 Shinbori, A.
2 . 発表標題 IUGONET data analysis for promotion of atmospheric science
3 . 学会等名 1st International School on Equatorial Atmosphere 2019 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Shinbori, A., Y. Koyama, M. Nose, T. Hori, and Y. Otsuka
2 . 発表標題 Characteristics of long-term variation in the amplitude of the geomagnetic solar quiet daily variation
3 . 学会等名 Japan Geoscience Union 2018
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Tsugawa, and M. Nishioka, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, and Y. Kasahara
2 . 発表標題 Temporal and spatial variations of the plasmasphere and ionosphere during geomagnetic storms based on global GNSS-TEC and Arase satellite observations
3 . 学会等名 Asia Oceania Geoscience Society 2018 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Tsugawa, and M. Nishioka, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, and Y. Kasahara
2 . 発表標題 Temporal and spatial variations of mid-latitude ionospheric trough during a geomagnetic storm based on global GNSS-TEC and Arase satellite observations
3 . 学会等名 2nd URSI Atlantic Radio Science Conference (URSI AT RASC) 2018 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名	Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Tsugawa, and M. Nishioka, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, and Y. Kasahara
2 . 発表標題	Characteristics of temporal and spatial variations of mid-latitude ionospheric trough during a geomagnetic storm based on global GNSS-TEC and Arase satellite observations
3 . 学会等名	Japan Geoscience Union 2018
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Tsugawa, and M. Nishioka, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, and Y. Kasahara, and A. Matsuoka, Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Tsugawa, and M. Nishioka, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, and Y. Kasahara, and A. Matsuoka
2 . 発表標題	Temporal and spatial variations of storm-time plasmasphere and ionosphere using Arase satellite and GNSS-TEC observation data
3 . 学会等名	地球電磁気・地球惑星圏学会 第144回総会及び講演会
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Tsugawa, and M. Nishioka, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, Y. Kasahara, and A. Matsuoka
2 . 発表標題	Characteristics of temporal and spatial variations of storm-time midlatitude trough based on Arase satellite and GNSS-TEC observation data analysis
3 . 学会等名	American Geophysical Union Fall Meeting 2018 (国際学会)
4 . 発表年	2018年

1 . 発表者名	Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Tsugawa, and M. Nishioka, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, S. Matsuda, Y. Kasahara, and A. Matsuoka
2 . 発表標題	Temporal and spatial variations of midlatitude trough during geomagnetic storms based on Arase and GNSS-TEC observation data analysis
3 . 学会等名	The Ninth Symposium on Polar Science 2018
4 . 発表年	2018年

1. 発表者名 Shinbori, A., Y. Otsuka, T. Tsugawa, and M. Nishioka, Temporal and spatial variations of the ionosphere during geomagnetic storms based on the global GNSS-TEC data analysis
2. 発表標題 Temporal and spatial variations of the ionosphere during geomagnetic storms based on the global GNSS-TEC data analysis
3. 学会等名 15th International Symposium on Equatorial Aeronomy (ISEA-15) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shinbori, A., Yuichi OTSUKA, Takuya TSUGAWA, Michi NISHIOKA, Atsushi KUMAMOTO, Fuminori TSUCHIYA, Shoya MATSUDA, and Yoshiya KASAHARA
2. 発表標題 Temporal and Spatial Variations of the Plasmasphere and Ionosphere During Geomagnetic Storms Based on Global GNSS-TEC and Arase Satellite Observations
3. 学会等名 15th Annual Meeting AOGS (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shinbori, Atsuki, M. Nishioka, Y. Otsuka, F. Tsuchiya, Y. Kasahara, S. Matsuda, Shoya, T. Tsugawa, and A. Kumamoto
2. 発表標題 Temporal and spatial variations of mid-latitude ionospheric trough during a geomagnetic storm based on global GNSS-TEC and Arase satellite observations
3. 学会等名 ATRASC2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiokawa K., and Katsuki Nishi
2. 発表標題 Auroral fragmentation into patches
3. 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiokawa K., and Katya Georgieva
2. 発表標題 Variability of the Sun and Its Terrestrial Impact (VarSITI): Research activities on space weather and solar effects on climate
3. 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiokawa K., and Katya Geogieva
2. 発表標題 Preliminary review on scientific achievements of the SCOSTEP VarSITI program (2014-2018)
3. 学会等名 14th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiokawa K., and Yuichi Otsuka
2. 発表標題 Recent results obtained by the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers (OMTIs) at low and middle latitudes
3. 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiokawa, K., M. Ozaki, A. Kadokura, Y. Endo, T. Sakanoi, S. Kurita, Y. Miyoshi, S.-I. Oyama, M. Connors, D. G. Baishev, A. Pashinin, B. Shevtsov, I. Poddelsky, M. Engebretson, T. Raita, Y. Tanaka, M. Shinohara, M. Teramoto, R. Nomura, A. Fujimoto, A. Matsuoka, N. Higashio, T. Takashima
2. 発表標題 Postmidnight purple auroral rays and longitudinally-wide Pc1 pulsations observed at the CIR-associated solar-wind density enhancement on March 21, 2017
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 Shiokawa, K., Yuichi Otsuka, Satoshi Tsuchiya, and Aysegul Ceren Moral
2 . 発表標題 Observation of atmospheric coupling and internal waves by airglow imagers
3 . 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 T. Yamakawa, K. Seki, T. Amano, Y. Miyoshi, and N. Takahashi
2 . 発表標題 Excitation mechanism of storm-time Pc5 ULF waves by ring current ions
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 T. Yamakawa, K. Seki, T. Amano, Y. Miyoshi, and N. Takahashi
2 . 発表標題 Study of excitation mechanism of the storm-time Pc5 waves by ring current ions
3 . 学会等名 第144回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Takahashi, N., Kanako Seki, Mariko Teramoto, Mei-Ching Fok, Yihua Zheng, Ayako Matsuoka, Nana Higashio, Kazuo Shiokawa, Dmitry Baishev, Akimasa Yoshikawa, Tsutomu Nagatsuma
2 . 発表標題 Global distribution of ULF waves during magnetic storms: Comparison of Arase, ground observations and BATSRUS+CRCM modeling
3 . 学会等名 2nd Atlantic Radio Science Meeting (AT-RASC 2018) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 Takeshita, Y., K. Shiokawa, M. Ozaki, S.-I. Oyama, and M. Connors
2. 発表標題 Study of longitudinal extent of magnetospheric ELF/VLF waves using three PWING ground stations at subauroral latitudes
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takuya Miyashita, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Nakata, Toshiaki Takano, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi
2. 発表標題 Energetic electron precipitation observed through VLF/LF standard radio waves during substorm-associated ULF waves
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takuya Miyashita, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Hiroyuki Nakata, and Toshiaki Takano
2. 発表標題 Energetic electron precipitations during magnetic storms of 7-8 September, 2017 using LF/VLF standard radio waves
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tanaka, Y., Takanori Nishiyama, Akira Kadokura et al.
2. 発表標題 Simultaneous observation of PMWE and plasma waves with PANSY radar and Arase satellite
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tanaka, Y.-M., T. Nishiyama, A. Kadokura, M. Ozaki et al.
2. 発表標題 あらせ衛星-地上同時観測で得られたPMWEの特性
3. 学会等名 H30年度脈動オーロラ研究集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tomohiro Inoue, Mitsunori Ozaki, Satoshi Yagitani, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Yuichi Otsuka, Atsuki Shinbori, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Takuya Tsugawa, Michi Nishioka, Martin Connors
2. 発表標題 Effects of geomagnetic field and cold plasma on the generation of isolated proton aurora at sub-auroral latitudes
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tomohiro Inoue, Mitsunori Ozaki, Satoshi Yagitani, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Reiko Nomura, Kaori Sakaguchi, Yuichi Otsuka, Martin Connors
2. 発表標題 Pc1 waves spectral characteristics associated with variations of their source location
3. 学会等名 2nd Atlantic Radio Science Meeting (AT-RASC 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tomohiro Inoue, Mitsunori Ozaki, Satoshi Yagitani, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Reiko Nomura, Kaori Sakaguchi, Yuichi Otsuka, Martin Connors
2. 発表標題 Multi-event analysis for 1 Hz modulation of pulsating proton aurora associated with Pc1 geomagnetic pulsations
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Toshiki SUGIYAMA, Yuichi OTSUKA, Atsuki SHINBORI, Takuya TSUGAWA, and Michi NISHIOKA
2. 発表標題 Temporal and Spatial Variations of Ionospheric Irregularities Around Storm-Enhanced Density on the Basis of GPS Total Electron Content Data Analysis
3. 学会等名 15th Annual Meeting AOGS (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 TSUCHIYA Satoshi, SHIOKAWA Kazuo, FUJINAMI Hatsuki, OTSUKA Yuichi, NAKAMURA Takuji, YAMAMOTO Mamoru, Ian Schofield, and Martin Connors
2. 発表標題 日本・カナダの大気光画像を用いた中間圏重力波・TIDの水平位相速度分布の長期統計解析
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 TSUCHIYA Satoshi, SHIOKAWA Kazuo, OTSUKA Yuichi, NAKAMURA Takuji, YAMAMOTO Mamoru, CONNORS Martin, SCHOFIELD Ian, SHEVTSOV Boris and PODDELSKY, Igor
2. 発表標題 陸別・信楽・アサバスカ・マガダンの大気光画像を用いた中間圏大気重力波・中規模伝搬性電離圏擾乱の水平波数分布の長期統計解析
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 TSUCHIYA Satoshi, SHIOKAWA Kazuo, OTSUKA Yuichi, NAKAMURA Takuji, YAMAMOTO Mamoru, CONNORS Martin, SCHOFIELD Ian, SHEVTSOV Boris and PODDELSKY, Igor
2. 発表標題 Statistical analysis of wavenumber distribution of mesospheric and ionospheric waves in airglow images over ten years: Comparison of Rikubetsu and Shigaraki, Japan, Magadan, Russia and Athabasca, Canada
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 TSUCHIYA Satoshi; SHIOKAWA Kazuo; FUJINAMI Hatsuki; OTSUKA Yuichi; NAKAMURA Takuji; YAMAMOTO Mamoru; Ian Schofield; and Martin Connors
2 . 発表標題 Statistical analysis of 16-year phase velocity distribution of mesospheric and ionospheric waves in airglow images: Comparison of Rikubetsu and Shigaraki, Japan and Athabasca, Canada
3 . 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Tsurutani, B. T., R. Hajra, T. Tanimori, A.Takada, B. Remya, A.J. Mannucci, G.S. Lakhina, J.U. Kozyra, K. Shiokawa, L.C. Lee, E. Echer, R.V. Reddy, and W.D. Gonzalez
2 . 発表標題 Heliospheric Plasma Sheet (HPS) Impingement onto the Magnetosphere as a Cause of Relativistic Electron Dropouts (REDs) via Coherent EMIC Wave Scattering with Possible Consequences for Atmospheric Vorticity
3 . 学会等名 COSPAR 2018 General Assembly (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Uma Das, K. Shiokawa, Y. Otsuka, Mamoru Yamamoto, Dave Neudegg, Colin Yuile, T. Komolmis, S. Komonjida, C. Y. Yatini
2 . 発表標題 Seasonal and Solar Cycle Variations of diurnal tides in Thermospheric Neutral Wind obtained from FPI Observations at middle and low latitudes
3 . 学会等名 15th Annual Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 V. L. Narayanan, K. Shiokawa, Y. Otsuka, and D. Neudegg
2 . 発表標題 Geomagnetic conjugate observations of nighttime electrified medium-scale traveling ionospheric disturbances along with thermospheric winds and ionospheric parameters: unique insights
3 . 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 V. L. Narayanan, K. Shiokawa, Y. Otuska, S. Gurubaran, and S. Saito
2 . 発表標題 Shrinking of the Equatorial Plasma Bubbles observed simultaneously from ground and space
3 . 学会等名 National Space Science Symposium (NSSS) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 V. L. Narayanan, K. Shiokawa, Y. Otuska, S. Gurubaran, and S. Saito
2 . 発表標題 Shrinking of the Equatorial Plasma Bubbles
3 . 学会等名 15th International Symposium on Equatorial Aeronomy (ISEA-15) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi, S. Kurita, S. Saito, Y. Kasahara, S. Matsuda, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, A. Matsuoka, N. Higashio, T. Mitani, T. Takashima, S. Kasahara, S. Yokota, K. Asamura, Y. Kazama, S-Y. Wang, I. Shinohara, K. Shiokawa, Y. Ogawa, K. Hosokawa, S. Oyama, T. Hori, M. Shoji, M. Teramoto, T. Chang, A. Kero, E. Turunen
2 . 発表標題 Energetic electron acceleration and precipitations associated with chorus waves; Arase observations
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi, S. Kurita, S. Saito, Y. Kasahara, S. Matsuda, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, A. Matsuoka, N. Higashio, T. Mitani, T. Takashima, S. Kasahara, S. Yokota, K. Asamura, Y. Kazama, S-Y. Wang, I. Shinohara, K. Shiokawa, Y. Ogawa, K. Hosokawa, S. Oyama, T. Hori, M. Shoji, M. Teramoto, T. Chang, A. Kero, E. Turunen
2 . 発表標題 Energetic electron acceleration and precipitations associated with chorus waves; Arase observations
3 . 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Otsuka, A. Shinbori, T. Takuya, and M. Nishioka
2 . 発表標題 Long-Term GPS Observations of Medium-Scale Traveling Ionospheric Disturbances at Mid-Latitudes
3 . 学会等名 15th International Symposium on Equatorial Aeronomy (ISEA-15) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Otsuka, A. Shinbori, T. Takuya, and M. Nishioka
2 . 発表標題 Long-Term GPS Observations of Medium-Scale Traveling Ionospheric Disturbances at Mid-Latitudes
3 . 学会等名 International Workshop on GNSS Ionosphere (IWGI2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Otsuka, A. Shinbori, T. Tsugawa, and M. Nishioka
2 . 発表標題 GPS Observations of Medium-Scale Traveling Ionospheric Disturbances
3 . 学会等名 The 3rd PSTEP International Symposium (PSTEP-3) "Toward the Solar-Terrestrial Environment Prediction as Science and Social Infrastructure" (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Atsuki Shinbori, Shuji Abe, Satoru UeNo, Masahito Nose, and IUGONET project team
2 . 発表標題 Useful Tools for Education and Capacity Building about Solar Terrestrial Physics Study
3 . 学会等名 International Workshop on Data Science 2018 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Shuji Abe, Atsuki Shinbori, Masahito Nose, Satoru UeNo
2. 発表標題 IUGONET activities for research in upper atmosphere and multidisciplinary field
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Shuji Abe, Atsuki Shinbori, Masahito Nose, Satoru UeNo
2. 発表標題 Activity for Data Sharing by the IUGONET project
3. 学会等名 Asian Forum for Polar Sciences (AFoPS) 2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Takanori Nishiyama, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, et al.
2. 発表標題 Simultaneous observation of PMWE and plasma waves with PANSY radar and Arase satellite
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshizumi Miyoshi, Iku Shinohara, Takeshi Takashima, et al.
2. 発表標題 Observations of the inner magnetosphere from the Arase satellite
3. 学会等名 42nd Scientific Assembly of the Committee on Space Research (COSPAR) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名	Yuhei Takeshita, Kazuo Shiokawa, Mitsunori Ozaki, Jyrki Manninen, Shin-Ichiro Oyama, Martin Connors, Dimtry Baishev, Vladimir Kurkin, and Alexey Oinats
2. 発表標題	Study of longitudinal extent of magnetospheric ELF/VLF waves using multipoint PWING ground stations at subauroral latitudes
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Yuhei Takeshita, Kazuo Shiokawa, Mitsunori Ozaki, Jyrki Manninen, Shin-Ichiro Oyama, Martin Connors, Dmitry Baishev, Vladimir Kurkin, and Alexey Oinats
2. 発表標題	サブオーロラ帯緯度におけるPWINGの複数地上観測点を用いた磁気圏ELF/VLF波動の経度広がりに関する研究
3. 学会等名	第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Yuichi Otsuka, Atsuki Shinbori, Takuya Tsugawa, and Michi Nishioka
2. 発表標題	Study of Medium-Scale Traveling Ionospheric Disturbances During Stratospheric Sudden Warming Using Total Electron Content Data Obtained from World-Wide GPS Receiver Networks
3. 学会等名	American Geophysical Union (AGU) 2018 Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Yuki Kawamura, Keisuke Hosokawa, Shin-ichiro Oyama, Yoshizumi Miyosh, Yasunobu Ogawa, Satoshi Kurita, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, and Ryoichi Fuji
2. 発表標題	The temporal characteristics of PsA internal modulation
3. 学会等名	第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名 Yuki Takagi, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and Martin Connors
2. 発表標題 Statistical analysis of equatorward drift speed and intensity of SAR arcs detached from auroral oval based on all-sky imaging observations at Athabasca, Canada
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuki Takagi, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and Martin Connors
2. 発表標題 Statistical analysis of SAR arcs detached from auroral oval based on all-sky imaging observations
3. 学会等名 14th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics Symposium (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井上 智寛, 尾崎 光紀, 八木谷 聡, 塩川 和夫, 三好 由純, 大塚 雄一, 新堀 淳樹, 片岡 龍峰, 海老原 祐輔, 津川 卓也, 西岡 未知, Connors Martin
2. 発表標題 磁気圏背景プラズマ密度の変動によるプロトンオーロラへの影響
3. 学会等名 脈動オーロラ研究集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井上拓海、源田斗輝、尾崎光紀、八木谷聡、今村幸祐、塩川 和夫、三好 由純、大山 伸一郎、片岡龍峰、海老原祐輔
2. 発表標題 CNNCNCNNを用いた 脈動オーロラの検出 脈動オーロラの検出 脈動オーロラの検出 脈動オーロラの検出 と時空間解析 時空間解析
3. 学会等名 平成30年度電気関係学会北陸支部連合大会(JHES2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井上拓海、尾崎光紀、八木谷聡、今村幸佑、塩川和夫、三好由純、大山伸一郎、片岡龍峰、海老原祐輔、細川敬祐
2. 発表標題 高速EMCCDイメージャーを用いたフラッシュオーロラの時空間解析
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井上智寛、尾崎光紀、八木谷聡、塩川和夫、三好由純、新堀淳樹、大塚雄一、片岡龍峰、海老原祐輔、津川卓也、西岡未知
2. 発表標題 レベルセット法を用いた陽子オーロラの空間特徴の検出
3. 学会等名 平成30年度電気関係学会北陸支部連合大会 (JHES2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 稲葉裕大、塩川和夫、大山伸一郎、大塚雄一、新堀淳樹、風間洋一、Shiang-Yu Wang、横田勝一郎、松岡彩子、笠原禎也、熊本篤志、笠羽康正、三好由純、篠原育
2. 発表標題 地上全天カメラと内部磁気圏衛星あらせによるサブオーロラ帯のSARアークの初めての同時観測
3. 学会等名 第11回 ERGサイエンス会議/あらせ衛星の電場・プラズマ波動観測データを用いた解析ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 永田倫太郎、細川敬祐、塩川和夫、大塚雄一
2. 発表標題 Relationship between the By component of Interplanetary Magnetic Field and occurrence of polar cap patches
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 塩川和夫, 能勢正仁, 土屋智, 高木佑基, 今城峻, 竹下祐平, 尾崎光紀, 門倉昭, 田中良昌, 三好由純, 片岡龍峰, 大山伸一郎, 大塚雄一
2. 発表標題 サブオーロラ帯でULF/ELF/VLF波動とプラズマ変動を観測するPWINGプロジェクトの現状と2018年9月のキャンペーン観測初期結果
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 塩川和夫、PWINGプロジェクトチーム
2. 発表標題 PWINGプロジェクトの現状と今後の予定
3. 学会等名 電磁圏物理学シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 源斗輝、尾崎光紀、八木谷聡、今村幸祐、塩川和夫、三好由純、大山伸一郎、片岡龍峰、海老原祐輔、細川敬祐
2. 発表標題 機械学習によるフラッシュオーロラの自動検出
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高木佑基、塩川和夫、大塚雄一、大山伸一郎、S. Y. Wang、浅村和史、笠原慧、横田勝一郎、松岡彩子、笠原禎也、三好由純、篠原育
2. 発表標題 アラスカ・ガコナにおける全天カメラとあらせ衛星によるSAR arc detachmentの同時観測
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 三好由純, 篠原育, 高島健, 浅村和史, WangShiang-Yu, 風間洋一, 笠原慧, 横田勝一郎, 三谷烈史, 東尾奈々, 笠原禎也, 笠羽康正, 八木谷聡, 松岡彩子, 小嶋浩嗣, 加藤雄人, 塩川和夫, 関華奈子, 堀智昭, 寺本万里子, 小路真史, Chang Jocelyn, 津川靖基, 栗田怜, 松田昇也
2. 発表標題 ジオスペース探査衛星「あらせ」の最新成果
3. 学会等名 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山内淑寛, 細川敬祐, 大谷晋一, 塩川和夫, 大塚雄一
2. 発表標題 Swarm 衛星を用いた北半球極冠域の沿磁力線電流の統計解析
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山本 衛, 橋口 浩之, 宮岡 宏, 小川 泰信, 塩川 和夫, 野澤 悟徳, 吉川 顕正, 津田 敏隆
2. 発表標題 太陽地球系結合過程の研究基盤形成
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 徐何秋岑, 塩川和夫, 大山伸一郎
2. 発表標題 トロムソ観測点のファブリ・ペロー干渉計を用いた地磁気静穏時における高緯度熱圏平均風の研究
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 新堀 淳樹、小山 幸伸、能勢 正仁、堀 智昭、大塚 雄一
2. 発表標題 地磁気静穏日変化の振幅の長期変動特性
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 新堀 淳樹、大塚 雄一、津川 卓也、西岡 未知、熊本 篤志、土屋 史紀、松田 昇也、笠原 禎也、松岡 彩子
2. 発表標題 あらせ衛星と GNSS-TEC 観測データを用いた磁気嵐時のプラズマ圏・電離圏の時空間変動について
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会第144回総会・講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 新堀 淳樹、大塚 雄一、津川 卓也、西岡 未知、熊本 篤志、土屋 史紀、松田 昇也、笠原 禎也
2. 発表標題 全球GNSS-TECとあらせ衛星観測に基づく磁気嵐時の中緯度電離圏トラフの時間・空間変動特性について
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 新堀淳樹
2. 発表標題 磁気圏-電離圏結合の基本原則と未解明問題について
3. 学会等名 平成30年度「STE現象報告会」「MTI 研究集会」「IUGONET 研究集会」「宇宙空間からの地球超高層大気観測に関する研究会」「科学とデータ研究集会」合同研究集会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 新堀淳樹, 大塚雄一, 惣宇利卓弥, 津川卓也, 西岡未知, 熊本篤志, 土屋史紀, 松田昇也, 笠原禎也, 松岡彩子
2. 発表標題 GNSS-TECとあらせ衛星観測データを用いた磁気嵐時のプラズマ圏・電離圏におけるグローバルな電子密度変動特性について
3. 学会等名 大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎研究所ワークショップ「あらせ衛星が拓く宇宙プラズマ研究」
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 新堀淳樹, 大塚雄一, 惣宇卓弥, 津川卓也, 西岡未知
2. 発表標題 全球GNSS-TECデータを用いた磁気嵐時の電離圏電子密度の時間・空間変動について
3. 学会等名 電磁気圏シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 新堀淳樹, 大塚雄一, 惣宇利卓弥, 津川卓也, 西岡未知
2. 発表標題 全球GNSS-TECデータを用いた磁気嵐時の電離圏電子密度の時間・空間変動について
3. 学会等名 名古屋大学宇宙地球環境研究所研究集会「電磁気圏シンポジウム」
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 新堀淳樹, 大塚雄一, 惣宇利卓弥, 津川卓也, 西岡未知, 熊本篤志, 土屋史紀, 松田昇也, 笠原禎也, 松岡彩子
2. 発表標題 全球GNSS-TECとあらせ衛星観測を用いた磁気嵐時のプラズマ圏・電離圏の時間・空間変動について
3. 学会等名 第11回 ERGサイエンス会議/あらせ衛星の電場・プラズマ波動観測データを用いた解析ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 新堀淳樹、大塚雄一、惣宇利卓弥、津川卓也、西岡未知、熊本篤志、土屋史紀、松田昇也、笠原禎也、松岡彩子
2. 発表標題 全球GNSS-TECとあらせ衛星観測を用いた磁気嵐時のプラズマ圏・電離圏の時間・空間変動について
3. 学会等名 第11回 ERGサイエンス会議/あらせ衛星の電場・プラズマ波動観測データを用いた解析ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 杉山 俊樹、大塚 雄一、新堀 淳樹、津川 卓也、西岡 未知
2. 発表標題 Temporal and spatial variations of ionospheric irregularities around storm-enhanced density on the basis of GPS total electron content data analysis
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 川谷悠生、細川敬祐、穂積裕太、片岡龍峰、三好由純、中平聡志、塩川和夫、栗田怜、Igor Poddelsky, and Boris Shevtsov
2. 発表標題 ISS - IMAP VISI で撮像された孤立型プロトンオーロラの移動特性: マルチイベント解析
3. 学会等名 第144回 地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 惣宇利 卓弥, 大塚 雄一, 新堀 淳樹, 津川 卓也, 西岡 未知
2. 発表標題 磁気嵐に伴う全球全電子数変動の特徴について
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会第144回総会・講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 惣宇利卓弥, 大塚雄一, 新堀淳樹, 津川卓也, 西岡未知
2. 発表標題 2004年11月7-8日に発生した磁気嵐に伴う午後側から夕方側における全球全電子数の極端な増加について
3. 学会等名 電磁圏物理学シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 惣宇利卓弥, 大塚雄一, 新堀淳樹, 津川卓也, 西岡未知
2. 発表標題 磁気嵐に伴う全球全電子数変動の特徴について
3. 学会等名 「STE 現象報告会」「MTI 研究集会」「IUGONET 研究集会」「宇宙空間からの地球超高層大気観測に関する研究会」「科学とデータ研究集会」合同研究集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大塚 雄一, 新堀 淳樹, Abadi Prayitno, 津川 卓也, 西岡 未知
2. 発表標題 GPS 受信機網から得られる全電子数を用いた成層圏突然昇温の中規模伝搬性電離圏擾乱への影響の研究
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会第144回総会・講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大塚 雄一、新堀 淳樹、津川 卓也、西岡 未知
2. 発表標題 Long-Term Observation of Medium-Scale Traveling Ionospheric Disturbances Using GPS Receivers in Japan
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大塚雄一
2. 発表標題 GNSS を用いた電離圏変動の観測
3. 学会等名 太陽研連シンポジウム「太陽研究の将来展望」(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大塚雄一、新堀淳樹、Prayitno Abadi、津川卓也、西岡未知
2. 発表標題 GPS全電子数を使った成層圏突然昇温の電離圏伝搬性電離圏擾乱への影響の研究
3. 学会等名 「STE 現象報告会」「MTI 研究集会」「IUGONET 研究集会」「宇宙空間からの地球超高層大気観測に関する研究会」「科学とデータ研究集会」合同研究集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大塚雄一、新堀淳樹、津川卓也、西岡未知
2. 発表標題 成層圏突然昇温の伝搬性電離圏擾乱への影響
3. 学会等名 第12回MUレーダー・赤道大気レーダーシンポジウム 第379回生存圏シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田中 良昌, 西山 尚典, 門倉 昭, 尾崎 光紀, 三好 由純, 大山 伸一郎, 片岡 龍峰, 堤 雅基, 西村 耕司, 佐藤 薫, 笠原 禎也, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 吹澤 瑞貴, 疋島 充, 松田 昇也, 松岡 彩子, 篠原 育, 能勢 正仁, 長妻 努, 篠原 学, 藤本 晶子, 寺本 万里子, 野村 麗子, 行松 彰, 細川 敬祐, 小路 真史, Ralph Latteck
2. 発表標題 あらせ衛星と地上南北共役点観測による磁気圏、電離圏、中間圏現象の比較解析
3. 学会等名 第11回 ERGサイエンス会議/あらせ衛星の電場・プラズマ波動観測データを用いた解析ワークショップ(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	田中 良昌, 西山 尚典, 門倉 昭, 尾崎 光紀, 三好 由純, 大山 伸一郎, 片岡 龍峰, 堤 雅基, 西村 耕司, 佐藤 薫, 笠原 禎也, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 吹澤 瑞貴, 疋島 充, 松田 昇也, 松岡 彩子, 篠原 育, 能勢 正仁, 長妻 努, 篠原 学, 藤本 晶子, 寺本 万里子, 野村 麗子, 行松 彰, 細川 敬祐, 小路 真史, Ralph Latteck
2. 発表標題	あらせ衛星と地上南北共役点観測による磁気圏、電離圏、中間圏現象の比較解析
3. 学会等名	第11回 ERGサイエンス会議/あらせ衛星の電場・プラズマ波動観測データを用いた解析ワークショップ(招待講演)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	能勢正仁
2. 発表標題	あらせ衛星および内部磁気圏衛星で観測される低エネルギー重イオン
3. 学会等名	あらせ衛星が拓く宇宙プラズマ研究ワークショップ(招待講演)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	能勢正仁、北村健太郎、小山幸伸、松本晴久、松岡彩子、青山均、河野剛健
2. 発表標題	磁気インピーダンスセンサーによる磁場計測実験
3. 学会等名	第144回地球電磁気・地球惑星圏学会総会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	尾花由紀, 丸山奈緒美, 新堀淳樹, 橋本久美子, Mariangel Fedrizzi, 能勢正仁, 大塚雄一, 西谷望, 堀智昭, 熊本篤志, 土屋史紀, 松田昇也, 松岡彩子, 笠原禎也, 吉川顕正, 三好由純, 篠原育
2. 発表標題	An extreme erosion of the plasmasphere observed during the September 2017 Storm
3. 学会等名	名古屋大学宇宙地球環境研究所 研究集会「プラズマ圏の観測とモデリング」
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	尾崎 光紀, 三好 由純, 塩川 和夫, 細川 敬祐, 大山 伸一郎, 片岡 龍峰, 海老原 祐輔, 小川 泰信, 笠原 禎也, 八木谷 聡, 笠羽 康正, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松田 昇也, 加藤 雄人, 疋島 充, 栗田 怜, 大塚 雄一, 田中 良昌, 能勢 正仁, 長妻 努, 西谷 望, 門倉 昭, 井上 拓海, 井上 智寛, 松岡 彩子, 篠原 育
2. 発表標題	あらせ衛星とPWING連携観測より得られたフラッシュオーロラの時空間特徴
3. 学会等名	第11回 ERGサイエンス会議/あらせ衛星の電場・プラズマ波動観測データを用いた解析ワークショップ(招待講演)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	尾崎光紀、井上拓海、源田斗輝、八木谷聡、今村幸祐、塩川和夫、三好由純、大山伸一郎、片岡龍峰、海老原祐輔、細川敬祐
2. 発表標題	サブオーロラ帯で観測されたフラッシュオーロラの時空間特性
3. 学会等名	脈動オーロラ研究集会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	尾崎光紀、井上智寛、八木谷聡、塩川和夫、三好由純、大塚雄一、新堀淳樹、片岡龍峰、海老原祐輔、津川卓也、西岡未知、Martin Connors
2. 発表標題	GPS-TECから推定されたプラズマ密度分布の孤立プロトンオーロラ発生域への影響
3. 学会等名	プラズマ圏の観測とモデリング
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Yoshizumi Miyoshi, Iku Shinohara, Takeshi Takashima, Kazushi Asamura, Kazuo Shiokawa, Nana Higashio, Takefumi Mitani, Shoichiro Yokota, Satoshi Kasahara, Yoichi Kazama, Shiang-Yu Wang, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Satoshi Yagitani, et al.
2. 発表標題	Arase (ERG) Project
3. 学会等名	13th International Conference on Substorms (国際学会)
4. 発表年	2017年

1 . 発表者名 Katsuki Nishi, Kazuo Shiokawa, Harlan Spence, Herb Funsten, and Dennis Fruehauff
2 . 発表標題 Conjugate ground-based and magnetospheric observations of auroral finger-like structures using the THEMIS-E and RBSP-A satellites in the dawnside plasma sheet
3 . 学会等名 13th International Conference on Substorms (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Takumi Dejima, Mitsunori Ozaki, Satoshi Yagitani, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Martin Connors
2 . 発表標題 An improvement technique of the signal-to-noise ratio for ground-based VLF observation by audio signal processing
3 . 学会等名 14 th annual meeting of the Asia Oceania Geosciences Society (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 C. Martinez-Calderon, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Kunihiro Keika, Mitsunori Ozaki, Ian Schofield, Martin Connors, Craig Kletzing, Miroslav Hanzelka, Ondrej Santolik, and William S. Kurth
2 . 発表標題 ELF/VLF conjugate observations between the ground and Van Allen Probes A
3 . 学会等名 14 th annual meeting of the Asia Oceania Geosciences Society (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Miyoshi, Y., Iku Shinohara, Takeshi Takashima, Kazushi Asamura, Nana Higashio, Takefumi Mitani, et al.
2 . 発表標題 Geospace Exploration Project: Arase (ERG)
3 . 学会等名 14 th annual meeting of the Asia Oceania Geosciences Society (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名	Miyoshi, Y., I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, N. Higashio, S. Yokota, S. Kasahara, T. Mitani, Y. Kazama, S.-Y. Wang, M. Hirahara, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Kato, M. Hikishima, K. Shiokawa, K. Seki, and the ERG project team
2 . 発表標題	Pulsating proton aurora and spiky CNA associated with Pc1 waves at sub-auroral latitudes
3 . 学会等名	14 th annual meeting of the Asia Oceania Geosciences Society (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名	Keisuke HOSOKAWA, Shin-Ichiro OYAMA, Yasunobu OGAWA, Yoshizumi MIYOSHI, Rei Kurita, Hiroshi MIYAOKA, Yoshimasa TANAKA, Satonori NOAZAWA, Mariko TERAMOTO, Kazuo SHIOKAWA, Takeshi SAKANOI and Ryoichi FUJII
2 . 発表標題	Coordinated observations of pulsating aurora with multi-point high-speed optical measurements, EISCAT and ARASE/ERG satellite
3 . 学会等名	18th EISCAT symposium (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名	Oyama, S., A. Kero, C. J Rodger, M. A Clilverd, Y. Miyoshi, N. Partamies, E. Turunen, T. Raita, P. T Verronen, and S. Saito
2 . 発表標題	Energetic electron precipitation and auroral morphology at the substorm recovery phase
3 . 学会等名	18th EISCAT symposium (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名	Yasunobu Ogawa, Keisuke Hosokawa, Shin-Ichiro Oyama, Yoshizumi Miyoshi, Hiroshi Miyaoka, Yoshimasa Tanaka, Satonori Nozawa, Rei Kurita, Kazuo Shiokawa, Takeshi Sakanoi and Ryoichi Fujii
2 . 発表標題	Estimating the energy of pulsating aurora electrons: simultaneous observations with multi-wavelength all-sky imagers and EISCAT
3 . 学会等名	18th EISCAT symposium (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1. 発表者名	Yoshizumi MIYOSHI, Iku SHINOHARA, Takeshi AKASHIMA, Kazushi ASAMURA, Kazuo SHIOKAWA, Nana Higashio, Takefumi MITANI, Shoichiro YOKOTA, Satoshi KASAHARA, Yoich KAZAMA, Shiang-Yu, WANG, Yoshiya KASAHARA, Yasumasa KASABA, Satoshi YAGITANI, et al.
2. 発表標題	Geospace Exploration Project: Arase (ERG)
3. 学会等名	18th EISCAT symposium (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Shin-ichiro Oyama, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Keisuke Hosokawa, Brenton J. Watkins, Junichi Kurihara, Takuo T. Tsuda and Christopher T. Fallen
2. 発表標題	Lower thermospheric wind variations in auroral patches during the substorm recovery phase
3. 学会等名	18th EISCAT symposium (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and the PWING Project team
2. 発表標題	Ground observation networks by the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers (OMTIs) and the PWING Project
3. 学会等名	2017 International Space Weather Meridian Circle Program Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Martin Connors, Ian Schofield, Kyle Reiter, Christopher Russell, Sébastien Guillon, Paul Prikryl, Kazuo Shiokawa, Mark Engebretson, and Peter Chi
2. 発表標題	Geomagnetic Phenomena near the AUTUMNX Magnetic Array in Québec, Canada
3. 学会等名	JPGU-AGU joint meeting
4. 発表年	2017年

1 . 発表者名 Kanao Seki, Kunihiro Keika, Satoshi Kasahara, Shoichiro Yokota, Ayako Matsuoka, Yasunobu Ogawa, Kazushi Asamura, Yoshizumi Miyoshi, and Iku Shinohara.
2 . 発表標題 Characteristics of molecular ions in the ring current observed by the Arase (ERG) satellite
3 . 学会等名 2018 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Claudia Martinez-Calderon, Kazuo Shiokawa, Kunihiro Keika, Satoshi Kurita, Mitsunori Ozaki, Ian Schofield, Martin Connors, Craig Kletzing, Ondrej Santolik, and William S. Kurth
2 . 発表標題 Conjugate ground-satellite ELF/VLF emissions observed with strong magnetospheric compression.
3 . 学会等名 32nd URSI General Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Hiroyo Ohya, Yuta Takishita, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Shinagwa, Kenro Nozaki, Kazuo Shiokawa, Hiroyuki Nakata, and Yoshizumi Miyoshi
2 . 発表標題 D-region Ionospheric Oscillations Measured by LF Transmitter Signals after the 2011 Off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake
3 . 学会等名 32nd URSI General Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Miyoshi Y., I.Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, N. Higashio , T. Mitani, S. Yokota, et al.
2 . 発表標題 Energetic Electron Precipitation into the Middle Atmosphere through Chorus-Wave Particle Interactions
3 . 学会等名 32nd URSI General Assembly (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi, I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, S.-Y. Wang, Y. Kazama, S. Kasahara, S. Yokota, T. Mitani, N. Higashio, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, M. Hikishima, K. Shiokawa, K. Seki, et al.
2 . 発表標題 Arase: mission overview and initial results
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Mark Engebretson, Jennifer Posch, David Braun, Wen Li, Vassilis Angelopoulos, Adam Kellerman, Craig Kletzing, Marc Lessard, Ian Mann, Tero Raita, Kazuo Shiokawa, and John Wygant
2 . 発表標題 EMIC wave events during the four QARBM challenge intervals
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Oyama, S., A. Kero, C. J. Rodger, M. A. Clilverd, Y. Miyoshi, N. Partamies, E. Turunen, T. Raita, P. T. Verronen, and S. Saito
2 . 発表標題 Energetic electron precipitation and auroral morphology at the substorm recovery phase
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 N. Takahashi, K. Seki, M. Teramoto, M.-C. Fok, A. Matsuoka, and N. Higashio
2 . 発表標題 Global distribution of ULF waves during magnetic storms on 27 March and 4 April, 2017: BATSRUS+CRCM and Arase comparison
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nose, M., A. Matsuoka, S. Kasahara, S. Yokota, N. Higashio, H. Koshiishi, S. Imajo, M. Teramoto, R. Nomura, A. Fujimoto, K. Keika, Y. -M. Tanaka, M. Shinohara, I. Shinohara, and Y. Miyoshi
2 . 発表標題 Magnetic field dipolarization and its associated ion flux variations in the inner magnetosphere: Simultaneous observations by Arase and Michibiki satellites
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Heqiucen XU, Kazuo SHIOKAWA, Shin-ichiro OYAMA and Yuichi OTSUKA
2 . 発表標題 Multi-event study of high-latitude thermospheric wind variations at substorm onset with a Fabry-Perot interferometer at Tromsø, Norway
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 C. Martinez-Calderon, Y. Katoh, K. Shiokawa, M. Ozaki, M. Connors, J. Manninen, M.J. Ruohoniemi, Y. Kasahara, S. Matsuda, C. Kletzing, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka and Y. Miyoshi
2 . 発表標題 Multi-point observations of VLF Quasi-periodic emissions: Results from Arase, PWING and Van Allen Probes
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 S. Kurita, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, N. Higashio, T. Mitani, T. Takashima, and I. Shinohara
2 . 発表標題 Observation of relativistic electron loss induced by EMIC waves in the outer radiation belt: Arase and PWING induction magnetometer array collaboration
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名	Kasahara, Y., S. Matsuda, Y. Kasaba, H. Kojima, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, M. Ozaki, S. Yagitani, K. Ishizaka, Y. Miyoshi, M. Hikishima, S. Kitahara, Y. Katoh, M. Ota, S. Kurita, M. Shoji, T. Imachi, M. Teramoto, A. Matsuoaka, I. Shinohara, K. Hosokawa, Y. Ogawa, K. Shiokawa, and A. Kadokura
2 . 発表標題	Overview of the plasma wave experiment (PWE) on board the Arase (ERG) Satellite - Data evaluation and initial observation results
3 . 学会等名	AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名	Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Satoshi Tsuchiya, Aysegul Ceren Moral, and Daniel Okoh
2 . 発表標題	Recent observations of traveling ionospheric disturbances and plasma bubbles using Optical Mesosphere Thermosphere Imagers in Asian and African sectors
3 . 学会等名	AGU fall meeting (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名	S. Tsuchiya, K. Shiokawa, H. Fujinami, Y. Otsuka, T. Nakamura, and M. Yamamoto
2 . 発表標題	Statistical analysis of 16-year phase velocity distribution of mesospheric and ionospheric waves in airglow images: Comparison between Rikubetsu and Shigaraki, Japan
3 . 学会等名	AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名	Nishi, K., K. Shiokawa,
2 . 発表標題	Statistical study of phase relationships between magnetic and plasma thermal pressures in the near-earth magnetosphere using the THEMIS satellites
3 . 学会等名	AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名 Ayako Matsuoka, Mariko Teramoto, Reiko Nomura, Masahito Nose, Akiko Fujimoto, Yoshimasa Tanaka, Manabu Shinohara, Tsutomu Nagatsuma, Kazuo Shiokawa, Yuki Obana, Yoshizumi Miyoshi, Takeshi Takashima, Iku Shinohara
2 . 発表標題 The magnetic field investigation on the ARASE (ERG) mission: Data characteristics and initial scientific results
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Yoshiya Kasahara, Shoya Matsuda, Yasumasa Kasaba, Hirotsugu Kojima, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Mitsunori Ozaki, Satoshi Yagitani, Keigo Ishisaka, Yoshizumi Miyoshi, Mitsuru Hikishima, Masahiro Kitahara, Yuto Katoh, Mamoru Ota, Satoshi Kurita, et al.
2 . 発表標題 The plasma wave experiment (PWE) on board the Arase (ERG) Satellite ~ Initial results and collaboration with the ground network stations and Van Allen Probes
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi, S. Kurita, S. Saito, I. Shinohara, Y. Kasahara, S. Matsuda, Y. Kasaba, S. Yagitani, H. Kojima, M. Hikishima, F. Tsuchiya, A. Kumamoto, Y. Katoh, A. Matsuoka, N. Higashio, T. Mitani, T. Takashima, S. Kasahara, S. Yokota, K. Asamura, et al.
2 . 発表標題 Wide energy electron precipitations associated with chorus waves; Initial observations from Arase and ground-based observations
3 . 学会等名 AGU fall meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Tsurutani, B. T., R. Hajra, T. Tanimori, A. Takada, B. Remya, A.J. Mannucci, G.S. Lakhina, J.U. Kozyra, K. Shiokawa, L.C. Lee, E. Echer, R.V. Reddy, and W.D. Gonzalez
2 . 発表標題 Space Plasma Physics Applied: Global Climate Change One application of coherent wave structures
3 . 学会等名 Asian Plasma Physics Conference (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa
2 . 発表標題 Solar-Terrestrial relations: Grand Challenge High impact science questions
3 . 学会等名 Birkeland 150 year Anniversary Symposium -The Heritage of Kristian Birkeland and beyond (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Xu H., K. Shiokawa, S.-I. Oyama, and Y. Otsuka
2 . 発表標題 Thermospheric wind variations at substorm onset: Multi-event study using a Fabry-Perot interferometer at Tromsoe, Norway
3 . 学会等名 CEDAR Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Oyama, S., Y. Miyoshi, K. Hosokawa, K. Shiokawa, PWING team, PsA team
2 . 発表標題 ARASE and Japanese observation activities at northern high latitudes
3 . 学会等名 CHAMOS meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Oyama, S.
2 . 発表標題 PULSTAT study: energetic particle precipitation effects on the ionosphere
3 . 学会等名 CHAMOS meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Oyama, S., SMILES-2 team
2 . 発表標題 SMILES-2
3 . 学会等名 CHAMOS meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nose, M., T. Iyemori, O. Troshichev, D. Sormakov, J. Matzka, G. Bjornsson, G. Schwarz, S. Nagamachi, P. Kotze, H. Theron, L. Wang, S. Egdorf, S.Gilder, J. J. Curto, A. Segarra, and C. Celik
2 . 発表標題 Information about geomagnetic disturbances derived from global geomagnetic observation network: AE index, Dst index, and Wp index
3 . 学会等名 CODATA 2017 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Hiroyo Ohya, Yuta Takishita, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Shinagwa, Kenro Nozaki, Kazuo Shiokawa, Hiroyuki Nakata, and Yoshizumi Miyoshi
2 . 発表標題 D-region ionospheric oscillations measured by LF transmitter observations after the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake
3 . 学会等名 EGU General Assembly 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nose, M, M. Uyeshima, J. Kawai, and H. Hase
2 . 発表標題 Ionospheric Aflven resonator observed at low-latitude ground station
3 . 学会等名 IAGA 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nose, M, Y. Murayama, T. Kinoshita, Y. Koyama, M. Nishioka, M. Ishii, M. Kunitake, K. Imai, T. Iyemori, and T. Watanabe
2 . 発表標題 Recent activity of DOI-minting to solar-terrestrial physics data in Japan
3 . 学会等名 IAGA 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 M. Teramoto, Y. Miyoshi, I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, N. Higashio, S. Yokota, S. Kasahara, T. Mitani, Y. Kazama, S.-Y. Wang, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, K. Shiokawa, K. Seki, and the ERG project team
2 . 発表標題 The Exploration of energization and Radiation in Geospace (ERG: Arase) project overview - Collaboration with Arase and the IMAGE magnetometer network-
3 . 学会等名 IMAGE Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Shuji Abe, Atsuki Shinbori, Satoru UeNo, and Masahito Nose
2 . 発表標題 IUGONET activities for upper atmospheric research
3 . 学会等名 International Conference on Space Science and Communication 2017 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nose, M.
2 . 発表標題 Data Citation at World Data Center for Geomagnetism, Kyoto, International Workshop on Sharing, Citation and Publication of Scientific Data across Disciplines
3 . 学会等名 International Workshop on Sharing, Citation and Publication of Scientific Data across Disciplines (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 F. Tsuchiya, T. Obara, A. Hirai, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, M. Connors, Y. Ogawa, T. Sakanoi, and D. Hampton
2 . 発表標題 Energetic electron precipitations at auroral and sub-auroral latitudes associated with substorm-induced injection, EMIC wave, and ULF pulsation
3 . 学会等名 IUGG Joint Assembly 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Neethal Thomas, Geeta Vichare, Kazuo Shiokawa and A. K. Sinha
2 . 発表標題 Study of substorm associated Pi2 pulsations in different local time sectors
3 . 学会等名 IUGG Joint Assembly 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 K. Shiokawa and K. Georgieva
2 . 発表標題 Current status of SCOSTEP/VarSITI - Variability of the Sun and Its Terrestrial Impact (2014-2018)
3 . 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Hiroyo Ohya, Yuta Takishita, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Shinagawa, Kenro Nozaki, Kazuo Shiokawa, Hiroyuki Nakata, and Yoshizumi Miyoshi
2 . 発表標題 D-region oscillations of LF transmitter signals after the 2011 Off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake
3 . 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Hirai Asuka, Fuminori Tsuchiya, Takahiro Obara, Hiroaki Misawa, Kazuo Shiokawa, and Yoshizumi Miyoshi
2 . 発表標題 EMIC waves-driven radiation belt electron precipitation into the atmosphere with ground-based observations in the subauroral region
3 . 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Oyama, S., A. Kero, C. J Rodger, M. A Clilverd, Y. Miyoshi, N. Partamies, E. Turunen, T. Raita, P. T Verronen, and S. Saito
2 . 発表標題 Energetic electron precipitation and auroral morphology at the substorm recovery phase
3 . 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Tomohiro Inoue, Mitsunori Ozaki, Satoshi Yagitani, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Reiko Nomura, Kaori Sakaguchi, Yuichi Otsuka, Martin Connors
2 . 発表標題 Estimation of source region of pulsating proton aurora
3 . 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Martin Connors, Ian Schofield, Kyle Reiter, Christopher Russell, Sebastien Guillon, Paul Prikryl, Kazuo Shiokawa, Mark Engebretson, and Peter Chi
2 . 発表標題 Geomagnetic Phenomena near the AUTUMNX Magnetic Array in Quebec, Canada
3 . 学会等名 JPGU-AGU joint meeting
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 Miyoshi Y., Iku Shinohara, Takeshi Takashima, Kazushi Asamura, Nana Higashio, Takefumi Mitani, et al.
2. 発表標題 Geospace Exploration Project: Arase (ERG)
3. 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, PWING Project
2. 発表標題 Ground network observation of the Optical Mesosphere Thermosphere Imagers and the PWING project
3. 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Nishi, K., K. Shiokawa,
2. 発表標題 Ground-based and magnetospheric observation of auroral finger-like structures using the RBSP-A satellite in the inner magnetosphere
3. 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ayako Matsuoka, Mariko Teramoto, Reiko Nomura, Masahito Nose, Akiko Fujimoto, Yoshimasa Tanaka, Manabu Shinohara, Yoshizumi Miyoshi, Kazuo Shiokawa, Tsutomu Nagatsuma
2. 発表標題 Initial results of the magnetic field experiment by the magnetometer (MGF) for the ARASE (ERG) mission
3. 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 TSUCHIYA Satoshi, SHIOKAWA Kazuo, TAKEO Daiki, FUJINAMI Hatsuki, OTSUKA Yuichi, MATSUDA S. Takashi, EJIRI K. Mitsumu, NAKAMURA Takuji, and YAMAMOTO Mamoru
2. 発表標題 Long-term statistical analysis of horizontal phase velocity distribution of mesosphere and ionosphere waves in airglow images at Rikubetsu and Shigaraki, Japan
3. 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yuichi Otsuka, Keita Yamawaki, Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Observations of Total Electron Content Using Multi-frequency and Multi-constellation Global Navigation Satellite System Receivers
3. 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Shin-Ichiro Oyama, Nozomu Nishitani, Kanako Seki, Yuichi Otsuka, Mitsunori Ozaki, Ryuho Kataoka, Tsutomu Nagatsuma, Yoshimasa Tanaka, Iku Shinohara, Masahito Nose, Takeshi Sakanoi, Fuminori Tsuchiya, et al.
2. 発表標題 Preliminary results of the first ERG-ground campaign observation of the inner magnetosphere using the PWING ground network
3. 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yuuki Takagi, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Martin Connors
2. 発表標題 Statistical Analysis of Substorm-Associated SAR arcs at Subauroral Latitudes Based on All-sky Imaging Observations at Athabasca, Canada
3. 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Heqiucen Xu, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama and Yuichi Otsuka
2 . 発表標題 Study of thermospheric wind variations at substorm onsets using an Fabry-Perot interferometer at Tromsø, Norway
3 . 学会等名 JPGU-AGU joint meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kenro Nozaki, Hiroyuki Shinagawa, Kuniyasu Imamura, Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya
2 . 発表標題 Simulation of LF propagation modulation caused by earthquake by means of wave-hop method
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Hiroyo Ohya, Kyohei Miyama, Fuminori Tsuchiya, Kenro Nozaki, Hiroyuki Nakata, Kozo Yamashita, and Yukihiro Takahashi
2 . 発表標題 Variations in the D-region heights during the total solar eclipse of 9 March 2016 in Indonesia using AVON data
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Miyoshi, Y., I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, N. Higashio, S. Yokota, S. Kasahara, T. Mitani, Y. Kazama, S.-Y. Wang, M. Hirahara, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, M. Hikishima, K. Shiokawa, K. Seki, and the ERG project team
2 . 発表標題 Geospace Exploration Project: Arase (ERG)
3 . 学会等名 MTI研究会
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 永田倫太郎, 細川敬祐, 塩川和夫, 大塚雄一
2. 発表標題 カナダのイウレカで観測される極冠パッチの統計的性質: UT, 季節, IMF By依存性
3. 学会等名 MTI研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡村 紀、細川 敬祐、塩川和夫、大塚雄一
2. 発表標題 磁気北極付近における大気光観測を用いた CME, CIR 発生時に伴う極冠パッチの性質
3. 学会等名 MTI研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 三好由純, 篠原育, 高島健, 浅村和史, 東尾奈々, 三谷烈史, 笠原慧, 横田勝一郎, 風間洋一, S.Y.Wang, 笠原禎也, 笠羽康正, 八木谷聡, 松岡彩子, 小嶋浩嗣, 加藤雄人, 塩川和夫, 関華奈子
2. 発表標題 ジオスペース探査衛星「あらせ」全体の紹介
3. 学会等名 Plasma Conference 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Nose, M., A. Matsuoka, S. Kasahara, S. Yokota, N. Higashio, H. Koshiishi, S. Imajo, M. Teramoto, R. Nomura, A. Fujimoto, K. Keika, Y. -M. Tanaka, M. Shinohara, I. Shinohara, and Y. Miyoshi
2. 発表標題 Magnetic field dipolarization and its associated ion flux variations in the inner magnetosphere: Simultaneous observations by Arase and Michibiki satellites
3. 学会等名 SGEPSS 2017
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 K. Shiokawa and K. Georgieva
2 . 発表標題 Current status of SCOSTEP/VarSITI - Variability of the Sun and Its Terrestrial Impact (2014-2018)
3 . 学会等名 The 2nd VarSITI General Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Shin-Ichiro Oyama, Nozomu Nishitani, Kanako Seki, Yuichi Otsuka, Mitsunori Ozaki, Ryuho Kataoka, Tsutomu Nagatsuma, Yoshimasa Tanaka, Iku Shinohara, Masahito Nose, Takeshi Sakanoi, Fuminori Tsuchiya, et al.
2 . 発表標題 PWING ground network observation of waves and particles in the inner magnetosphere during the first ERG-ground campaign
3 . 学会等名 The 2nd VarSITI General Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ohya, H. and F. Tsuchiya
2 . 発表標題 Observations of energetic electron precipitation into the atmosphere using LF/VLF standard radio waves
3 . 学会等名 The 359th Symposium for Sustainable Humanosphere (International Workshop on radio science and radio application technology) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 K. Seki, Y. Miyoshi, Y. Ebihara, Y. Katoh, T. Amano, S. Saito, M. Shoji, Y. Omura, M. Nose, A. Nakamizo, K. Keika, T. Hori, S. Nakano, N. Takahashi, K. Kamiya, and ERG Theory/Modeling/Integrated Studies Team
2 . 発表標題 Theory, modeling, and Integrated studies in the Arase (ERG) project
3 . 学会等名 The 3rd ERG Taiwan Science Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Shuji Abe, Atsuki Shinbori, Masahito Nose, and Satoru UeNo
2 . 発表標題 IUGONET tools for Solar-Terrestrial Physics Research
3 . 学会等名 The Second VarSITI symposium (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Shuji Abe, Atsuki Shinbori, Masahito Nose, and Satoru UeNo
2 . 発表標題 Activity for promoting interdisciplinary studies of solar-terrestrial physics
3 . 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi, I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, S.-Y. Wang, Y. Kazama, S. Kasahara, S. Yokota, T. Mitani, N. Higashio, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, M. Hikishima, K. Shiokawa, K. Seki, et al.
2 . 発表標題 Arase: mission overview and initial results
3 . 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ryoho Kataoka, Uchida Herbert Akihito, Yoshimasa Tanaka, Takanori Nishiyama, Masaki Tsutsumi, Yasunobu Ogawa, Akira, Kadokura, Yusuke Ebihara, Yoshizumi Miyoshi, Kazuo Shiokawa, Keisuke Hosokawa, Mitsunori Ozaki, and Arase project
2 . 発表標題 Atmospheric impacts of auroral electrons as observed by Arase satellite and ground-based observations at Syowa station
3 . 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 小川泰信、三好由純、塩川和夫、細川敬祐、大山伸一郎、Antti Kero、野澤悟徳、関華奈子、田中良昌、坂野井健、篠原育、宮下幸長、藤井良一、宮岡宏、門倉昭、浅村和史、加藤雄人、笠原禎也、小嶋浩嗣、松岡彩子、栗田怜、松田昇也、the ERG - EISCAT joint project team.
2. 発表標題 Coordinated Arase (ERG) satellite and EISCAT radar observations
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Shinichiro Oyama, Yoshimasa Tanaka, Yuichi Otsuka, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Satoshi Kurita, Martin Connors, Reiko Nomura, Kaori Sakaguchi, Satoshi Yagitani, Yoshiya Kasahara, et al.
2. 発表標題 Coordinated Arase satellite and ground-based observations of pulsating electron and proton auroras
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hiroyo Ohya, Fuminori Tsuchiya, Hiroyuki Shinagawa, Kenro Nozaki, and Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 D-region ionospheric signatures observed in LF transmitter signals after the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 平井あすか、土屋史紀、小原隆博、三澤浩昭、坂野井健、塩川和夫、三好由純、Connors Martin, Hampton Donald
2. 発表標題 Energetic electron precipitation associated with Pc1/EMIC waves: Six-month LF-wave observations over North America
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 土屋史紀, 小原隆博, 平井あすか, 三澤浩昭, 塩川和夫, 三好由純, 小川泰信, 大矢浩代, Connors Martin, 坂野井健, Hampton Donald
2. 発表標題 Energetic electron precipitations observed by VLF/LF sub-ionospheric propagation: ARASE and ground-based observation campaign
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Takahashi, K. Seki, M. Teramoto, M.-C. Fok, A. Matsuoka, and N. Higashio
2. 発表標題 Global distribution of Pc5 ULF waves during magnetic storms on March 27 and April 4, 2017
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kaori Sakaguchi, Reiko Nomura, Kazuo Shiokawa, Chae-Woo Jun, and Jacob Bortnik, Craig A. Kletzing
2. 発表標題 Ground-satellite observations of high-frequency EMIC waves beyond the Pc1 range
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Philip J. Erickson, John C. Foster, Anthea J. Coster, Yoshizumi Miyoshi, Iku Shinohara, Kazuo Shiokawa
2. 発表標題 Multi-Scale Observational Views of Subauroral Magnetosphere-Ionosphere Coupling
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名	S. Kurita, Y. Miyoshi, K. Shiokawa, N. Higashio, T. Mitani, T. Takashima, and I. Shinohara
2. 発表標題	Observation of relativistic electron loss induced by EMIC waves in the outer radiation belt: Arase and PWING induction magnetometer array collaboration
3. 学会等名	第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	笠原 禎也, 松田 昇也, 笠羽 康正, 小嶋 浩嗣, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 尾崎 光紀, 八木谷 聡, 石坂 圭吾, 三好 由純, 疋島 充, 北原 理弘, 加藤 雄人, 太田 守, 栗田 怜, 小路 真史, 井町 智彦, 寺本真理子, 松岡 彩子, 篠原 育, 細川 敬祐, 小川 泰信, 塩川 和夫, 門倉 昭
2. 発表標題	Overview of the plasma wave experiment (PWE) on board the Arase (ERG) Satellite - Data evaluation and initial observation results
3. 学会等名	第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	塩川和夫、堀智昭、片岡劉峰、栗田怜、三好由純、長妻努、西谷望、能勢正仁、尾花由紀、大塚雄一、大山伸一郎、尾崎光紀、坂野井健、関華奈子、新堀淳樹、篠原育、鈴木臣、高木佑基、高橋直子、竹下祐平、田中良昌、土屋史紀
2. 発表標題	PWINGプロジェクトによるサブオーロラ帯における内部磁気圏プラズマ・波動計測の現状
3. 学会等名	第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Keisuke Hosokawa, Yoshizumi Miyoshi, Shin-Ichiro Oyama, Yasunobu Ogawa, Satoshi Kurita, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Satoshi Yagitani, Hirotsugu Kojima, Shoya Matsuda, Mitsunori Ozaki, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Ryuho Kataoka, et al.
2. 発表標題	Simultaneous observations of pulsating aurora with multi-point high-speed optical measurements and ARASE/ERG satellite
3. 学会等名	第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Ayako Matsuoka, Mariko Teramoto, Reiko Nomura, Yoshizumi Miyoshi, Masahito Nose, Akiko Fujimoto, Yoshimasa Tanaka, Manabu Shinohara, Tsutomu Nagatsuma, Kazuo Shiokawa, Takeshi Takashima, Iku Shinohara
2. 発表標題	The magnetic field investigation on the ARASE (ERG) mission: Data characteristics and initial scientific results
3. 学会等名	第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	西勝輝、塩川和夫、Dennis Fruehaff
2. 発表標題	THEMIS衛星を用いた地球近傍磁気圏における磁気圧・プラズマ圧変動の位相関係の統計的研究
3. 学会等名	第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	門倉昭、田中良昌、片岡龍峰、内田ヘルベルト陽仁、岡田雅樹、小川泰信、佐藤由佳、田口真、尾崎光紀、塩川和夫、細川敬祐、三好由純、元場哲郎、行松彰、山岸久雄、佐藤夏雄
2. 発表標題	アイスランド～昭和基地共役点観測の現状
3. 学会等名	第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	吹澤 瑞貴, 坂野井 健, 土屋 史紀, 塩川 和夫, 門倉 昭, 田中 良昌, 三好 由純, 笠原 禎也, 尾崎 光紀, 松岡 彩子, 松田 昇也, 疋島 充
2. 発表標題	あらせ衛星で観測されたコーラス波強度の時間変化とアイスランドにおける地上全天イメージャーで観測された脈動オーロラの明滅周期の比較
3. 学会等名	第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Takanori Nishiyama, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Masaki Tsutsumi, Koji Nishimura, Kaoru Sato, Yoshizumi Miyoshi, Yoshiya Kasahara, Atsushi Kumamoto, et al.
2. 発表標題 あらせ衛星 - 地上連携観測で観測された孤立型サブストームの総合解析
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 永田倫太郎, 細川敬祐, 塩川和夫, 大塚雄一
2. 発表標題 カナダのイウレカで観測される極冠パッチの統計的性質: UT, 季節, IMF By依存性
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高木佑基, 塩川和夫, 大塚雄一, Martin Connors
2. 発表標題 カナダのサブオーロラ帯における11年間の全天カメラ観測に基づくサブストームに伴うSARアークの統計解析
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 竹下祐平, 塩川和夫, 尾崎光紀, Martin Connors
2. 発表標題 カナダのサブオーロラ帯における磁気圏起源のELF/VLF帯波動の2地点同時観測データの初期解析
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 徐何秋岑、塩川和夫、大山伸一郎、大塚雄一
2. 発表標題 ノルウェー・トロムソのファブリ・ペロー干渉計を用いたサブストームオンセット時の熱圏風変動の解析
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 徐何秋岑、塩川和夫、大山伸一郎、大塚雄一
2. 発表標題 ファブリ・ペロー干渉計を用いたサブストームオンセット時の熱圏風変動の解析
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡村 紀、細川 敬祐、塩川和夫、大塚雄一
2. 発表標題 磁気北極付近における大気光観測を用いた CME, CIR 発生時に伴う極冠パッチの性質
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 出島 工、尾崎 光紀、八木谷 聡、塩川 和夫、平野 晃宏、Martin Connors
2. 発表標題 信号処理による自然波動現象からのパルス性雑音除去
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山内淑寛, 細川敬祐, 大谷晋一, 塩川和夫, 大塚雄一
2. 発表標題 全天大気光イメージャとSwarm 衛星を用いた極冠オーロラ近傍の電流系に関する研究
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大筆想、河野英昭、津川卓也、西岡未知、塩川和夫、大塚雄一、魚住禎司、阿部修司、吉川顕正、MAGDAS/CPMN グループ吉川顕正
2. 発表標題 地上隣接2観測点での磁場の差分データを用いた、MSTID に伴う地上磁場変動の統計解析
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 井上拓海, 井上智寛, 尾崎光紀, 八木谷聡, 海老原祐輔, 疋島充, 細川敬祐, 今村幸佑, 門倉昭, 笠羽康正, 笠原禎也, 片岡龍峰, 加藤雄人, 小嶋浩嗣, 熊本篤志, 栗田怜, 松田昇也, 松岡彩子, 三好由純, 西山尚典, 小川泰信, 岡田雅樹, 大塚雄一, 大山伸一郎, 佐藤由佳, 塩川和夫, 田中良昌, 土屋史紀, Connors Martin
2. 発表標題 脈動電子オーロラのあらせ衛星および地上観測の初期結果報告: コーラス波動が駆動源と考えられる脈動オーロラパッチの時空間解析
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 土屋智、塩川和夫、藤波初木、大塚雄一、中村卓司、山本衛
2. 発表標題 陸別・信楽の大気光画像を用いた中間圏・熱圏波動の水平位相速度分布の成層圏突然昇温・地方時への依存性
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kanao Seki, Kunihiro Keika, Satoshi Kasahara, Shoichiro Yokota, Ayako Matsuoka, Yasunobu Ogawa, Kazushi Asamura, Yoshizumi Miyoshi, and Iku Shinohara.
2. 発表標題 Characteristics of molecular ions in the ring current observed by the Arase (ERG) satellite
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会秋季講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 K. Seki, Y. Miyoshi, Y. Ebihara, Y. Katoh, S. Saito, T. Amano, Y. Omura, M. Shoji, T. Hori, N. Takahashi, K. Keika1, S. Nakano, A. Nakamizo, M. Nose, S. Watanabe, and ERG theory/modeling/integrated studies team
2. 発表標題 Theory, Modeling, and Integrated studies in the ARASE(ERG) project
3. 学会等名 第142回地球電磁気・地球惑星圏学会秋季講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 井上 拓海, 上智寛, 尾崎光紀、木谷聡, 海老原 祐輔, 足島充、細川 敬祐, 今村 幸佑、門倉 昭, 笠羽 康正, 笠原 禎也、片岡 龍峰, 加藤 雄人、小嶋 浩嗣, et al.
2. 発表標題 A few tens of Hz modulations of pulsating electron aurora related with subpacket structures of chorus emissions
3. 学会等名 第359回生存圏シンポジウム- 電波科学と電波応用技術に関する研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 出島 工、尾崎 光紀、八木谷 聡、塩川 和夫、平野 晃宏、Martin Connors
2. 発表標題 A pulse noise reduction technique from natural electromagnetic waves by signal processing
3. 学会等名 第359回生存圏シンポジウム- 電波科学と電波応用技術に関する研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 井上智寛、尾崎光紀、八木谷聡、塩川和夫、三好由純、片岡龍峰、海老原祐輔、野村麗子、坂口歌織、大塚雄一、Connors Martin
2. 発表標題 Analysis of equatorward drifting proton aurora associated with spectral characteristics of Pc1 waves
3. 学会等名 第359回生存圏シンポジウム- 電波科学と電波応用技術に関する研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Shin-ichiro Oyama, Yoshimasa Tanaka, Yuichi Otsuka, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Satoshi Kurita, Martin Connors, Reiko Nomura, Kaori Sakaguchi, Satoshi Yagitani, et al.
2. 発表標題 Multiple timescales of pulsating electron/proton auroras related with chorus/EMIC wave
3. 学会等名 第359回生存圏シンポジウム- 電波科学と電波応用技術に関する研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tanaka Y., Takanori Nishiyama, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, et al.
2. 発表標題 An isolated substorm observed during the first coordinated Arase and ground-based observations
3. 学会等名 第8回極域科学シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshizumi Miyoshi, Iku Shinoharas, Kasuo Shiokawa, Takeshi Takashima, Kazushi Asamura, Nana Higashio, Takefumi Mitani, Satoshi Kasahara, Shoichiro Yokota, Yoichi Kazama, S.-Y. Wang, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, et al.
2. 発表標題 Arase satellite observations: Initial results from conjugate observations with ground-based observations
3. 学会等名 第8回極域科学シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山内淑寛, 細川敬祐, 大谷晋一, 塩川和夫, 大塚雄一
2. 発表標題 Swarm の磁場計測を用いた極冠オーロラ近傍の電流系に関する研究
3. 学会等名 第8回極域科学シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 吹澤瑞貴, 坂野井健, 土屋史紀, 塩川和夫, 門倉昭, 田中良昌, 三好由純, 笠原禎也, 尾崎光紀, 松岡彩子, 松田昇也, 疋島充
2. 発表標題 コーラス波強度変動とアイスランドにおいて観測された脈動オーロラの明滅周期の比較
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会第142 回総会・講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大矢浩代, 土屋史紀, 品川裕之, 野崎憲朗, 塩川和夫
2. 発表標題 D-region ionospheric signatures observed in LFstandard radio waves after the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会第142 回総会・講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 塩川和夫, 尾崎光紀, 門倉昭, 三好由純, 栗田玲, 大山伸一郎, 田中良昌, 松岡彩子, 遠藤友, 坂野井健, Martin Connors, Dimtry G. Baishev, Alexander Pashinin, and Tero Raita
2. 発表標題 2017年3月21日のCIRに伴う太陽風密度上昇時に観測された背の高い紫のオーロラレイ構造とグローバルなEMIC波動
3. 学会等名 脈動オーロラ研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名	尾崎光紀、塩川和夫、三好由純、片岡龍峰、海老原祐輔、大山伸一郎、長妻努、田中良昌、細川敬祐、小川泰信、栗田怜、八木谷聡、笠原禎也、笠羽康正、熊本篤志、土屋史紀、加藤雄人、疋嶋充、松田昇也、松岡彩子、西山尚典、井上智寛、井上拓海
2. 発表標題	脈動電子オーロラのあらせ衛星 - PWING/PsA (Gakona) の同時観測
3. 学会等名	脈動オーロラ研究会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	大矢浩代, 土屋史紀
2. 発表標題	陸別観測所で観測された下部電離圏変動現象
3. 学会等名	陸別観測施設設立20周年記念シンポジウム
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	塩川和夫
2. 発表標題	陸別観測所におけるオーロラ・大気光と磁場観測
3. 学会等名	陸別観測施設設立20周年記念シンポジウム 宇宙から地球まで
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Asuka Hirai, Fuminori Tsuchiya, Takahiro Obara, Hiroaki Misawa, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Satoshi Kurita, Martin Connors
2. 発表標題	Temporal and spatial and corespondence of EMIC waves and energetic electron precipitation observed by ground based stations on 27 March 2017
3. 学会等名	「プラズマ圏の観測とモデリング」「ジオスペースにおけるプラス、マ波動研究集会」合同研究集会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名 Kanao Seki, Yasunobu Ogawa, Yusuke Ebihara, Yoshizumi Miyoshi, Takanobu Amano, Satoshi Kasahara, Kunihiro Keika, and Kazushi Asamura
2. 発表標題 太陽風変動に対する地球電磁気圏物質輸送の応答
3. 学会等名 2017年度EISCAT研究集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazuo Shiokawa, Yasuo Katoh, Yoshiyuki Hamaguchi, Yuka Yamamoto, Takumi Adachi, Mitsunori Ozaki, Shin-Ichiro Oyama, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Yoshimasa Tanaka, Yuichi Otsuka, Yoshizumi Miyoshi, Ryuho Kataoka, Yuki Takagi, et al.
2. 発表標題 Ground-based instruments of the PWING project to investigate dynamics of the inner magnetosphere at subauroral latitudes
3. 学会等名 Fifth International Symposium on Arctic Research (ISAR-5) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Keisuke Hosokawa, Yoshizumi Miyoshi, Shin-Ichiro Oyama, Yasunobu Ogawa, Satoshi Kurita, Yoshiya Kasahara, Yasumasa Kasaba, Satoshi Yagitani, Shoya Matsuda, Mitsunori Ozaki, Fuminori Tsuchiya, Atsushi Kumamoto, Ryuho Kataoka, Kazuo Shiokawa, et al.
2. 発表標題 Ground-based optical observations of pulsating aurora in coordination with ARASE/ERG satellite
3. 学会等名 Fifth International Symposium on Arctic Research (ISAR-5) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Takanori Nishiyama, Akira Kadokura, Mitsunori Ozaki, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama, Masahito Nose, Tsutomu Nagatsuma, Masaki Tsutsumi, Koji Nishimura, Kaoru Sato, Yoshizumi Miyoshi, Yoshiya Kasahara, Atsushi Kumamoto, et al.
2. 発表標題 Multi-instrument observation of an isolated substorm and associated phenomena
3. 学会等名 Fifth International Symposium on Arctic Research (ISAR-5) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 E. Turunen, A. Kero, P. T. Verronen, Y. Miyoshi, S. Oyama, S.Saito, K. Shiokawa
2 . 発表標題 Role of Space-based and Ground-based Infrastructure in Studies of the Atmospheric Forcing by High-Energy Particle Precipitation and the New Research Opportunity by the EISCAT_3D Incoherent Scatter Facility.
3 . 学会等名 Fifth International Symposium on Arctic Research (ISAR-5) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Miyoshi Y., S. Kurita, S. Saito, I. Shinohara, Y. Kasahara, S. Matsuda, Y. Kasaba, S. Yagitani, et al.
2 . 発表標題 Wide energy electron precipitations associated with chorus waves; Initial observations from Arase and ground-based observations
3 . 学会等名 Fifth International Symposium on Arctic Research (ISAR-5) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Tsuchiya, F., T. Obara, A. Hirai, H. Misawa, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, M. Connors, Y. Ogawa, T. Sakanoi, and D. Hampton
2 . 発表標題 Energetic electron precipitations at auroral and sub-auroral latitudes associated with substorm-induced injection, EMIC wave, and ULF pulsation
3 . 学会等名 IAPSO-IAMAS-IAGA2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 C. Martinez-Calderon, Y. Katoh, K. Shiokawa, M. Ozaki, M. Connors, J. Manninen, M.J. Ruohoniemi, Y. Kasahara, S. Matsuda, C. Kletzing, A. Kumamoto, F. Tsuchiya, A. Matsuoka and Y. Miyoshi
2 . 発表標題 Characteristics of QP emissions: conjugate event between Arase (ERG) and Kannushleto, Finland.
3 . 学会等名 VERSIM workshop (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 M. Ozaki, T. Inoue, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, R. Kataoka, S. Yagitani, Y. Ebihara, and M. Connors
2. 発表標題 Equatorward drifting electron/proton auroras related with spectral characteristics of chorus/EMIC waves observed at subauroral latitudes
3. 学会等名 VERSIM workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 塩川和夫
2. 発表標題 サブオーロラ帯でのVLF波動の地上観測
3. 学会等名 シンポジウム「VLF波動研究50年の歩み」(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 塩川和夫、阿部修司、藤井良一、橋本久美子、細川敬祐、石井守、門倉昭、片岡龍峰、河野英昭、菊池崇、北村健太郎、栗田怜、宮下幸長、三好由純、長妻努、西谷望、能勢正仁、尾花由紀、小川泰信、大矢浩代、岡田雅樹、大塚雄一、et al.
2. 発表標題 あらせ衛星-地上連携観測の初期成果
3. 学会等名 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 三好由純、篠原育、高島健、浅村和史、東尾奈々、三谷烈史、笠原慧、横田勝一郎、王祥宇、風間洋一、笠原禎也、笠羽康正、八木谷聡、松岡彩子、小嶋浩嗣、加藤雄人、塩川和夫、関華奈子
2. 発表標題 ジオスペース探査「あらせ」プロジェクト
3. 学会等名 宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 塩川和夫
2. 発表標題 サブストーム発生機構に関する議論
3. 学会等名 磁気圏ダイナミクス研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高橋 直子, 関 華奈子, 寺本 万里子, Mei-Ching Fok, 松岡 彩子, 東尾 奈々, 塩川 和夫, Dmitry Baishev, 吉川 顕正, 長妻 努
2. 発表標題 磁気嵐・サブストーム活動度とPc5脈動の関係性についての研究
3. 学会等名 磁気圏ダイナミクス研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高橋 直子, 関 華奈子, 寺本 万里子, Mei-Ching Fok, 松岡 彩子, 東尾 奈々, 塩川 和夫, Dmitry Baishev, 吉川 顕正, 長妻 努
2. 発表標題 Global distribution of ULF waves during magnetic storms: comparison of Arase and ground observations and BATSRUS+CRCM modeling
3. 学会等名 電磁圏物理学シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 塩川和夫、PWING プロジェクトチーム
2. 発表標題 PWINGプロジェクトによるサブオーロラ帯地上ネットワーク観測の現状
3. 学会等名 電磁圏物理学シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 塩川和夫、三好由純、大山伸一郎、西谷望、関華奈子、大塚雄一、尾崎光紀、片岡龍峰、長妻努、田中良昌、篠原育、能勢正仁、坂野井健、土屋史紀、尾花由紀、鈴木臣、新堀敦樹、堀智昭、高橋直子、栗田怜、坂口歌織
2. 発表標題 地球の内部磁気圏のプラズマ変動に起因するオーロラ・電磁場変動の観測
3. 学会等名 物理学会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大塚 雄一、上部 広大、小川 泰信、細川 敬祐
2. 発表標題 ノルウェー・トロムソにおける GNSS 受信機による電離圏シンチレーション観測
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 N. Nishitani, T. Hori, A.S. Yukimatu, and T. Nagatsuma
2. 発表標題 Identification of ionospheric plasma density changes due to solar flares and energetic particle precipitation using the SuperDARN radar data
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 飯田 剛平、西谷 望、堀 智昭
2. 発表標題 SuperDARNによって観測されるSIに伴う電離圏電場振動
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shiokawa, K., Y. Otsuka, T. Hiyama, N. Nishitani, Y. Miyoshi, and K. Kusano
2. 発表標題 Ground network observation of ISEE, Nagoya University, for the study of coupling processes in solar-terrestrial system
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 米津佑亮、塩川和夫、Martin Connors、尾崎光紀、J. K. Manninen、山岸久雄、岡田雅樹
2. 発表標題 カナダ、フィンランド、昭和基地のELF/VLF波動同時観測データの解析
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 出島工、尾崎光紀、八木谷聡、塩川和夫、三好由純、三好正人、平野晃宏、Martin Connors
2. 発表標題 音声信号処理によるVLFエミッションの雑音除去
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 澤井薫、尾崎光紀、八木谷聡、塩川和夫、三好由純、片岡龍峰、海老原祐輔、家田章正、Connors Martin
2. 発表標題 Multi-event analysis for chorus waves and pulsating aurora at sub-auroral latitudes
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 井上智寛、尾崎光紀、八木谷聡、塩川和夫、三好由純、片岡龍峰、海老原祐輔、野村麗子、坂口歌織、大塚雄一、Connors Martin
2. 発表標題 レベルセット法を用いたプロトンオーロラの形状特徴解析
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Martinez-Calderon, C., K. Shiokawa, K. Keika, M. Ozaki, I. Schofield, M. Connors, C. Kletzing and O. Santolik
2. 発表標題 ELF/VLF wave generation associated with magnetospheric compression: conjugated observations from satellite- and subauroral ground-based instruments
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Miyoshi, Y., S. Saito, S.-I. Oyama, S. Kurita, K. Shiokawa, Esa Turunen, A. Kero, and J. Manninen
2. 発表標題 Relativistic electron precipitations associated with the pulsating aurora
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Jun C.-W., K. Shiokawa, K. Takahashi, K. Paulson, I. Schofield, M. Connors, I. Poddelsky, B. Shevtsov, C. Kletzing, and J. Wygant
2. 発表標題 Statistical characteristics of quasi-periodic Pc1/EMIC waves in the magnetosphere and the ionosphere
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 西 勝輝、塩川 和夫、Eric Donovan
2. 発表標題 地上カメラとTHEMIS衛星によるオーロラ指状構造の同時観測
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Nozomu Nishitan, Tomoaki Hori, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and Hidehiko Suzuki
2. 発表標題 Relation between the ionospheric convection observed by the SuperDARN Hokkaido Paif of (HOP) radars and low-latitude auroras
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 福田 陽子, 片岡 龍峰, 三好 由純, 内田 ヘルベルト 陽仁, 加藤 雄人, 西山 尚典, 塩川 和夫, 海老原 祐輔, Donald Hampton, 岩上 直幹, 関 華奈子
2. 発表標題 フリッカリングオーロラの微細構造
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshizumi Miyoshi, Iku Shinohara, Takeshi Takashima, Kazushi Asamura, haruhisa matsumoto, 他
2. 発表標題 Geospace Exploration Project ERG: Contribution to Heliosphere/Geospace (H/GSO) system
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Takeshi Sakanoi, Kaori Sakaguchi, Yoshizumi Miyoshi, Akinori Saito, Yuta Hozumi, Atsushi
2. 発表標題 Isolated subauroral emissions during a magnetic storm obtained with IMAP/VIS1
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Oyama, S., Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Keisuke Hosokawa, Brenton J Watkins, Junichi Kurihara, Takuo T. Tsuda, Christopher T Fallen
2. 発表標題 サブストーム回復相における脈動オーロラパッチと下部熱圏風速変動
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Oyama, S., Yoshizumi Miyoshi, Shinji Saito, Esa Turunen, Antti Kero, Noora Partamies, Pekka T Verronen, Jyrki Manninen, Ilkka Virtanen, Tero Raita
2. 発表標題 International joint study of EEP effects on the atmospheric minor components during pulsating aurora
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Oyama, S., Kazuo Shiokawa, Satonori Nozawa, Yuichi Otsuka, Yoshizumi Miyoshi, Esa Turunen
2. 発表標題 Anita Aikio, Lei Cai, National/International joint studies with the Tromsø OMTI for studying the polar upper atmosphere
3. 学会等名 日本地球惑星連合大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名	Yoshimasa Tanaka, Yasunobu Ogawa, Akira Kadokura, Bjorn In Gustavsson, Noora Partamies, Kirsti Kauristie, Daniel Whiter, Carl-fredrik Enell, Urban Braumndstroum, Tima Sergienko, Alexander, Kozlovsky, Hiroshi Miyaoka, Mike Kosch
2. 発表標題	Preliminary results of auroral tomography analysis of discrete arcs observed on March 14, 2015
3. 学会等名	日本地球惑星連合大会
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Shuji Abe, Atsuki Shinbori, Yukinobu Koyama, Satoru Ueno, Masahito Nose
2. 発表標題	IUGONET activities for data sharing and interdisciplinary study
3. 学会等名	日本地球惑星連合大会
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	杉山俊樹、大塚雄一、津川卓也、西岡未知
2. 発表標題	The analysis of the ionospheric irregularity using GPS-TEC over North America
3. 学会等名	中間圏・熱圏・電離圏研究集会
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	坂本 明香、大塚雄一、小川泰信、細川敬祐
2. 発表標題	ノルウェーにおける GPS 受信機を用いたシンチレーションと TEC 変動の研究
3. 学会等名	中間圏・熱圏・電離圏研究集会
4. 発表年	2016年

1. 発表者名 塩川和夫、大塚雄一、三好由純
2. 発表標題 PWINGプロジェクトの地上多点観測データの取得とデータベース化
3. 学会等名 第3回太陽地球環境データ解析に基づく超高層大気の空間・時間変動の解明(IUGONET研究集会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 尾花由紀, Colin L. Waters, Murray D. Sciffer, Frederick W. Menk, Robert L. Lysak, 塩川和夫, Anthony W. Hurst, and Tanja Petersen
2. 発表標題 ニュージーランド地磁気観測データを用いた1/4波長モード磁力線共鳴振動の共鳴構造の解析
3. 学会等名 第3回太陽地球環境データ解析に基づく超高層大気の空間・時間変動の解明(IUGONET研究集会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 田中良昌, 新堀淳樹, 梅村宜生, 阿部修司, 能勢正仁, 上野悟, IUGONETプロジェクトチーム
2. 発表標題 解析ソフトウェアSPEDASの現状と今後の発展
3. 学会等名 第3回太陽地球環境データ解析に基づく超高層大気の空間・時間変動の解明(IUGONET研究集会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 田中良昌, 小川泰信, 門倉昭, Bjorn In Gustavsson, Kirsti Kauristie, Daniel Whiter, Carl-fredrik Enell, Urban Braum Indstrom Im, Tima Sergienko, Alexander Kozlovsky, Noora Partamies, 宮岡宏, Michael Kosch
2. 発表標題 オーロラトモグラフィ法によるディスクリートアークの波状構造の解析
3. 学会等名 研究集会「宇宙環境の理解に向けての統計数理的アプローチ」
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 木村洋太, 細川敬祐, 塩川和夫, 田口聡, 大塚 雄一, 小川 泰信
2. 発表標題 Sun-aligned arc の運動メカニズム再考: 3 台の全天カメラと短波レーダーによる同時観測
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 米津祐亮, 塩川和夫, Martin Connors, 尾崎光紀, Jyrki. K. Manninen, 山岸久雄, 岡田雅樹
2. 発表標題 カナダ、フィンランド、昭和基地の同時観測に基づく磁気圏ELF-VLF波動の経度スケールの研究
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 福田 陽子, 片岡 龍峰, 内田 陽仁, 三好 由純, 加藤 雄人, 塩川 和夫, 海老原 祐輔, Hampton Donald, 岩上 直幹, 関 華奈子
2. 発表標題 フリッカリングオーロラの発生特性
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 塩川和夫, 大塚雄一, 大山伸一郎, 三好由純, 西谷望, 尾崎光紀, 片岡龍峰, 能勢正仁, 関華奈子, 篠原育, 長妻努, 田中良昌, 坂野井健, 土屋史紀, 尾花由紀, 鈴木臣
2. 発表標題 地上多点ネットワーク観測による内部磁気圏の粒子・波動の変動メカニズムの研究: PWINGプロジェクト
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 井上智寛, 尾崎光紀, 八木谷聡, 塩川和夫, 三好由純, 片岡龍峰, 海老原祐輔, 野村麗子, 坂口歌織, 大塚雄一, Connors Martin
2. 発表標題 Anisotropic spatial distribution of pulsating proton aurora
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 浅野貴紀, 三好由純, 栗田怜, 西山尚典, 片岡龍峰, 福田陽子, 内田陽仁, 大山伸一郎, 塩川和夫, 細川敬祐, 小川泰信
2. 発表標題 全天カメラで取得された脈動オーロラの画像に対する主成分分析を用いた変調解析
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 出島工, 尾崎光紀, 八木谷聡, 塩川和夫, 三好由純, 他
2. 発表標題 音声信号処理によるVLFエミッションの雑音除去とオーロラヒス発生周波数解析
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshizumi Miyoshi, Iku Shinohara, Takeshi Takashima, Kazushi Asamura, Haruhisa Matsumoto, Nana Higashio, Takefumi Mitani, Shoichiro Yokota, 他
2. 発表標題 ジオスペース探査計画: ERGプロジェクト
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 西谷 望、堀智昭、片岡龍峰、海老原祐輔、塩川和夫、大塚雄一、鈴木秀彦、吉川顕正
2. 発表標題 SuperDARN北海道-陸別第一・第二HFレーダーによる低緯度オーロラ発生時における電離圏対流の観測
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 能勢正仁、上嶋誠、河合淳、長谷英彰
2. 発表標題 Ionospheric Aflvén resonator and Pc1 geomagnetic pulsations observed at low-latitude ground station
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Oyama, S., Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Keisuke Hosokawa, Brenton J. Watkins, Junichi Kurihara, Takuo T. Tsuda, and Christopher T. Fallen
2. 発表標題 サブストーム回復相における脈動オーロラパッチと下部熱圏風速変動
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Yasunobu Ogawa, Akira Kadokura, BjoumIrn Gustavsson, Kirsti Kauristie, Daniel Whiter, Carl-Fredrik Enell, Urban BraumIndstromIm, Tima Sergienko, Alexandre Kozlovsky, Noora Partamies, Hiroshi Miyaoka, and Michael Kosch
2. 発表標題 Quantitative comparison of auroral emission and electron density profiles obtained by multiple imagers and EISCAT radar
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 杉山 俊樹、大塚 雄一、津川 卓也、西岡 未知
2. 発表標題 GPS-TECを用いた北米における電離圏不安定性に関する研究
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 飯田 剛平、西谷 望、堀 智昭
2. 発表標題 SuperDARNレーダーを用いたSIに伴う電離圏電場振動の統計解析
3. 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会 第140回講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 木村洋太 , 細川敬祐, 塩川和夫, 田口聡, 大塚 雄一, 小川 泰信
2. 発表標題 Sun-Aligned arc の運動メカニズム再考: 3 台の全天カメラと短波レーダーによる同時観測
3. 学会等名 極域科学シンポジウム
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 浅野貴紀、三好由純、栗田怜、町田忍、西山尚典、片岡龍峰、福田陽子、内田ヘルベルト陽仁、大山伸一郎、塩川和夫、細川敬祐、小川泰信
2. 発表標題 主成分分析を用いた脈動オーロラの変調解析
3. 学会等名 極域科学シンポジウム
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Yasunobu Ogawa, Akira Kadokura, Bjorn In Gustavsson, Kirsti Kauristie, Daniel Whiter, Carl-Fredrik Enell, Urban Braundstroum, Tima Sergienko, Alexandre Kozlovsky, Noora Partamies, Hiroshi Miyaoka, and Michael Kosch
2. 発表標題 Auroral tomography analysis of discrete arcs
3. 学会等名 極域科学シンポジウム
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 米津佑亮、塩川和夫、Martin Connors, 尾崎光紀、J. K. Manninen, 山岸久雄、岡田雅樹
2. 発表標題 カナダ、フィンランド、昭和基地における磁気圏ELF/VLF波動同時観測データの統計解析
3. 学会等名 生存圏シンポジウム「宇宙プラズマ波動研究会」
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 井上智寛、尾崎光紀、八木谷聡、塩川和夫、三好由純、片岡龍峰、海老原祐輔、野村麗子、坂口歌織、大塚雄一、Connors Martin
2. 発表標題 脈動プロトンオーロラの時空間解析
3. 学会等名 生存圏シンポジウム「宇宙プラズマ波動研究会」
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 田中良昌, 小川泰信, 門倉昭, Bjorn In Gustavsson, Kirsti Kauristie, Daniel Whiter, Carl-Fredrik Enell, Urban Braundstroum, Tima Sergienko, Alexandre Kozlovsky, Noora Partamies, Hiroshi Miyaoka, and Michael Kosch
2. 発表標題 オーロラプロフィールと電子密度プロフィール
3. 学会等名 高緯度電離圏の電気力学過程およびその磁気圏や熱圏との結合過程に関する研究集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 新堀淳樹
2. 発表標題 地上-衛星観測に基づく磁気嵐時におけるグローバルな地球プラズマ圏ダイナミクスと今後の研究計画
3. 学会等名 研究集会「衛星-地上観測によるジオスペース波動粒子相互作用観測の検討会議」
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 堀 智昭
2. 発表標題 SuperDARNレーダーデータを用いた電離圏電場モデリング
3. 学会等名 研究集会「衛星-地上観測によるジオスペース波動粒子相互作用観測の検討会議」
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 塩川和夫、阿部修司、藤井良一、橋本久美子、細川敬祐、石井守、門倉昭、
2. 発表標題 ERG衛星-地上連携観測の科学戦略
3. 学会等名 第17回宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 三好由純、篠原育、高島健、浅村和史、東尾奈々、松本晴久、三谷烈史、横田勝一郎、笠原慧、風間洋一、Wang Shiang-Yu、平原聖文、笠原禎也、笠羽康正、八木谷聡、松岡彩子、嶋浩嗣、加藤雄人、塩川和夫、関華奈子、藤本正樹、中村揚介、福田盛介、仁田工美、小川恵美子、小野高幸、ERGプロジェクトチーム
2. 発表標題 ジオスペース探査計画: ERG
3. 学会等名 第17回宇宙科学シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 田中良昌, 梅村宜生, 新堀淳樹, 阿部修司, 上野悟, 能勢正仁, IUGONETプロジェクトチーム
2. 発表標題 IUGONETツールを活用した太陽地球系物理学の研究手法
3. 学会等名 太陽研連シンポジウム「太陽系科学の中での太陽研究の将来展望」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 新堀淳樹
2. 発表標題 多様な観測データベースを用いた地球大気環境の長期変動に関する研究
3. 学会等名 第307回生存圏シンポジウム「生存圏ミッションシンポジウム」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 田中良昌, 梅村宜生, 阿部修司, 新堀淳樹, 上野悟, 能勢正仁, IUGONETプロジェクトチーム
2. 発表標題 太陽地球系物理学の融合研究推進への取り組み
3. 学会等名 第4回オープンサイエンスデータ推進ワークショップ - データマネージメントを中心に -
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 田中良昌, 梅村宜生, 阿部修司, 新堀淳樹, 上野悟, 能勢正仁, IUGONETプロジェクトチーム
2. 発表標題 太陽地球系科学データ総合解析へ向けて ~ IUGONETの取り組み ~
3. 学会等名 研究集会「太陽地球系科学に於ける地上観測の現状と課題」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 尾崎光紀、井上智寛、八木谷聡、塩川和夫、三好由純、片岡龍峰、海老原祐輔、野村麗子、坂口歌織、大塚雄一、Connors Martin
2. 発表標題 脈動プロトンオーロラの発生域推定
3. 学会等名 脈動オーロラ研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 新堀淳樹、大塚雄一、津川卓也、西岡未知
2. 発表標題 全球TECデータに基づく磁気嵐時の電離圏・プラズマ圏構造の時空間変動
3. 学会等名 平成28年度第2回STE現象報告会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 新堀淳樹、菊池崇、荒木徹、池田昭大、魚住禎司、Comodore Romeo I. Ho、歌田久司、長妻努、吉川顕正、IUGONETメンバー
2. 発表標題 低緯度赤道域における磁気急始時の主インパルス振幅の地方時と季節変化
3. 学会等名 平成28年度名古屋大学宇宙地球環境研究所研究集会・電磁圏物理学シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Nishitani, T. Hori, A.S. Yukimatu, and T. Nagatsuma
2. 発表標題 Identification of ionospheric electron density changes due to solar flares and energetic particle precipitation using the SuperDARN data
3. 学会等名 SuperDARN 2016 Workshop (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名	Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and Hidehiko Suzuki
2. 発表標題	Ionospheric convection observed by the SuperDARN Hokkaido Pair of (HOP) radars associated with low-latitude auroras
3. 学会等名	SuperDARN 2016 Workshop (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	Kouhei Iida, Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori
2. 発表標題	Ionospheric electric field oscillation associated with Sudden Impulse seen by SuperDARN
3. 学会等名	Japan-Norway Young Scientists Forum (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	Oyama, S., Yoshizumi Miyoshi, Shinji Saito, Antti Kero, Esa Turunen, Jyrki Manninen, Tero Raita, Noora Partamies, Pekka T. Verronen, Craig Rodger, Mark Clilverd
2. 発表標題	Correspondence of evolution of EEP with auroral-patch morphological changes at the substorm recovery phase
3. 学会等名	HEPPA-SOLARIS 2016 (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	Shiokawa, K., and K. Georgieva
2. 発表標題	SCOSTEP's Scientific Program VarSITI: Variability of the Sun and Its Terrestrial Impact
3. 学会等名	1st VarSITI General Symposium (国際学会)
4. 発表年	2016年

1 . 発表者名 Y. Otsuka, T. Mizoguchi, K. Shiokawa, M. Nishioka, T. Tsugawa, and M. Kubota
2 . 発表標題 GPS Observations of Medium-Scale Traveling Ionospheric Disturbances Over Alaska
3 . 学会等名 Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) 13th Annual Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 N. Nishitani
2 . 発表標題 Study of magnetosphere-ionosphere coupling processes using the SuperDARN Hokkaido Pair Of (HOP) radars
3 . 学会等名 Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) 13th Annual Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Otsuka Y., T. Mizoguchi, K. Shiokawa, M. Nishioka, T. Tsugawa, and M. Kubota
2 . 発表標題 GPS Observations of Medium-scale Traveling Ionospheric Disturbances over Alaska
3 . 学会等名 Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) 13th Annual Meeting (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Nose, M.
2 . 発表標題 Geomagnetic pulsations at Pc1 frequency range observed at low-latitude ground station
3 . 学会等名 Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) 13th Annual Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Y. Fukuda, R. Kataoka, H. A. Uchida, Y. Miyoshi, Y. Katoh, K. Shiokawa, Y. Ebihara, D. Hampton, N. Iwagami, K. Seki
2 . 発表標題 Generation mechanism and occurrence property of flickering aurora
3 . 学会等名 43rd Annual European Meeting on Atmospheric Studies by Optical Methods (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Ozaki, M., S. Yagitani, T. Inoue, K. Shiokawa, Y. Miyoshi, R. Kataoka, Y. Ebihara, and M. Connors
2 . 発表標題 Fast modulations of pulsating proton aurora related with subpacket structures of Pc1 pulsations
3 . 学会等名 URSI Asia-Pacific Radio Science Conference 2016 (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi, I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, H. Matsumoto, and N. Higashio, T. Mitani, S. Yokota, S. Kasahara, Dr. S. Wang, Y. Kazama, M. Hirahara, Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, K. Shiokawa, and K. Seki
2 . 発表標題 Geospace Exploration Project ERG
3 . 学会等名 URSI Asia-Pacific Radio Science Conference 2016 (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 N. Nishitani
2 . 発表標題 Study of Magnetosphere-Ionosphere-Thermosphere Coupling Processes using the SuperDARN Hokkaido Pair of (HOP) Radars
3 . 学会等名 URSI Asia-Pacific Radio Science Conference 2016 (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Oyama, S., K. Shiokawa, A. Aikio, L. Cai, M. Hirahara, B. J. Watkins, C. T. Fallen, M. G. Conde, and A. Yatagai
2 . 発表標題 Dependency of the thermospheric dynamics on the auroral morphology
3 . 学会等名 International Symposium on Recent Observations and Simulations of the Sun-Earth System III (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Claudia Martinez-Calderon, K. Shiokawa, K. Keika, S. Kurita, M. Ozaki, I. Schofield, M. Connors, C. Kletzing, B. Kurth and O. Santolik
2 . 発表標題 Study of ELF/VLF emissions at subauroral latitudes: ground and space observations
3 . 学会等名 7th biennial VERSIM Symposium (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 B.T. Tsurutani, R. Hajra, T. Tanimori, A.Takada, B. Remya, A.J. Mannucci, G.S. Lakhina, J.U. Kozyra, K. Shiokawa, L.C. Lee, E. Echer, R.V. Reddy, and W.D. Gonzalez
2 . 発表標題 Heliospheric Plasma Sheet (HPS) Impingement onto the Magnetosphere as a Cause of Relativistic Electron Dropouts (REDs) via Coherent EMIC Wave Scattering with Possible Consequences for Atmospheric Vorticity
3 . 学会等名 7th biennial VERSIM Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi, I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, N. Higashio H. Matsumoto, T. Mitani, S. Yokota, S. Kasahara, S.-Y. Wang, Y. Kazama , Y. Kasahara, Y. Kasaba, S. Yagitani, A. Matsuoka, H. Kojima, Y. Katoh, K. Shiokawa, K. Seki, M. Fujimoto, T. Ono, and ERG Science Team
2 . 発表標題 Geospace Exploration Project: ERG
3 . 学会等名 4th Cluster-THEMIS Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Norio Umemura, Shuji Abe, Atsuki Shinbori, Yukinobu Koyama, Satoru Ueno, Masahito Nose
2. 発表標題 New IUGONET metadata database (IUTONET Type-A)
3. 学会等名 Mini GEM Workshop (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shin-ichiro Oyama, Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Keisuke Hosokawa, Brenton J. Watkins, Junichi Kurihara, Takuo T. Tsuda, and Christopher T. Fallen
2. 発表標題 Lower-thermospheric wind variations in auroral patches during the substorm recovery phase
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tomohiro Inoue, Mitsunori Ozaki, Satoshi Yagitani, Kazuo Shiokawa,
2. 発表標題 Anisotropic spatial distribution of pulsating proton aurora and related Pc1 geomagnetic pulsation
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yusuke Yonezu, Kazuo Shiokawa, Martin Connors, Mitsunori Ozaki, Jyrki. K. Manninen, Hisao Yamagishi, and Masaki Okada
2. 発表標題 Statistical study of magnetospheric ELF/VLF emissions simultaneously observed at Canada, Finland, and Syowa Station.
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1 . 発表者名 Heqiucen Xu, Kazuo Shiokawa, Shin-ichiro Oyama and Yuichi Otsuka
2 . 発表標題 Thermospheric wind variations observed by a Fabry-Perot interferometer at Tromsø, Norway, around substorm onsets
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 C.-W Jun, J. Bortnik, K. Shiokawa, M. Connors, I. Schofield, I. Poddelsky, B. Shevtsov, C. Kletzing, and J. Wygant
2 . 発表標題 A case study of the characteristics of IPDP observed on February 19, 2013 using conjugate ground-satellite observations
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Katsuki Nishi, Kazuo Shiokawa, Eric Donovan, James McFadden, Davin Larson, and Karl-Heinz Glassmeier
2 . 発表標題 Conjugate observation of auroral finger-like structures by ground all-sky cameras and THEMIS satellites
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Shiokawa, K., Y. Otsuka, S. Oyama, Y. Miyoshi, N. Nishitani, M. Ozaki, R. Kataoka, M. Nose, and K. Seki
2 . 発表標題 Study of dynamical variation of particles and waves in the inner magnetosphere using ground-based network observations - PWING Project
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Nozomu Nishitani, Tomoaki Hori, Ryuho Kataoka, Yusuke Ebihara, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, and Hidehiko Suzuki
2 . 発表標題 SuperDARN HOP radars observation of ionospheric convection associated with low-latitude aurora observed at Hokkaido, Japan
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 B.T. Tsurutani, R. Hajra, T. Tanimori, A.Takada, B. Remya, A.J. Mannucci, G.S. Lakhina, J.U. Kozyra, K. Shiokawa, L.C. Lee, E. Echer, R.V. Reddy, and W.D. Gonzalez
2 . 発表標題 Heliospheric Plasma Sheet (HPS) Impingement onto the Magnetosphere as a Cause of Relativistic Electron Dropouts (REDs) via Coherent EMIC Wave Scattering with Possible Consequences for Atmospheric Vorticity
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Yoshimasa Tanaka, Yasunobu Ogawa, Akira Kadokura, Bjorn In Gustavsson, Kirsti Kauristie, Daniel Whiter, Carl-Fredrik Enell, Urban BraumIndstromIm, Tima Sergienko, Alexandre Kozlovsky, Noora Partamies, Hiroshi Miyaoka, and Michael Kosch
2 . 発表標題 Magnetosphere-ionosphere coupling process in the auroral region estimated from auroral tomography
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Oyama, S., Kazuo Shiokawa, Yoshizumi Miyoshi, Keisuke Hosokawa, Brenton J. Watkins, Junichi Kurihara, Takuo T. Tsuda, and Christopher T. Fallen
2 . 発表標題 Lower-thermospheric wind variations in auroral patches during the substorm recovery phase
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 K. Seki, 他
2 . 発表標題 Effects of ring current ions on the ULF waves in the inner magnetosphere based on a 5-D drift kinetic ring current model
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Y. Miyoshi , Y. Kasaba, I. Shinohara, T. Takashima, K. Asamura, H. Matsumoto, N. Higashio, T. Mitani, S. Kasahara, S. Yokota, S. Wang, Y. Kazama, Y. Kasahara, S. Yagitani,
2 . 発表標題 Geospace Exploration Project: ERG
3 . 学会等名 Frontiers in Theoretical and Applied Physics 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Y. Otsuka, T. Sugiyama, T. Tsugawa, and M. Nishioka
2 . 発表標題 Ionospheric Irregularity Observations using GPS Receiver Networks in North
3 . 学会等名 2nd GEOlab-RISH Joint workshop on GNSS and SAR Technologies for Atmospheric Sensing (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Joseph B.H. Baker
2 . 発表標題 Monitoring ionospheric space weather with SuperDARN radars
3 . 学会等名 2nd PSTEP International Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2017年

〔図書〕 計1件

1. 著者名 塩川和夫、鈴木臣	4. 発行年 2018年
2. 出版社 幻冬舎ルネッサンス	5. 総ページ数 127
3. 書名 夜間大気光のふしぎ	

〔産業財産権〕

〔その他〕

<p>PWING Project https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/dimr/PWING/ ERG Science Center https://ergsc.isee.nagoya-u.ac.jp/ IUGONET Type-A http://search.iugonet.org/list.jsp First ERG-Ground Campaign Observation (Wiki) https://ergsc.isee.nagoya-u.ac.jp/mw/index.php/CampaignObs/Campaign2017/ ERG-GBO Conjunction Interval Finder http://gwave.cei.uec.ac.jp/cgi-bin/hosokawa/erg/erg.cgi</p>
--

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	西谷 望 (Nishitani Nozomu) (10218159)	名古屋大学・宇宙地球環境研究所・准教授 (13901)	
研究分担者	関 華奈子 (Seki Kanako) (20345854)	東京大学・大学院理学系研究科(理学部)・教授 (12601)	
研究分担者	大山 伸一郎 (Oyama Shinichiro) (20444424)	名古屋大学・宇宙地球環境研究所・講師 (13901)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	大塚 雄一 (Otsuka Yuichi) (40314025)	名古屋大学・宇宙地球環境研究所・准教授 (13901)	
研究分担者	田中 良昌 (Tanaka Yoshimasa) (50425766)	国立極地研究所・研究教育系・特任准教授 (62611)	
研究分担者	尾崎 光紀 (Ozaki Mitsunori) (70422649)	金沢大学・電子情報通信学系・准教授 (13301)	
研究分担者	能勢 正仁 (Nose Masahito) (90333559)	名古屋大学・宇宙地球環境研究所・准教授 (13901)	
研究分担者	片岡 龍峰 (Kataoka Ryuho) (90462671)	国立極地研究所・研究教育系・准教授 (62611)	
研究分担者	三好 由純 (Miyoshi Yoshizumi) (10377781)	名古屋大学・宇宙地球環境研究所・教授 (13901)	削除：2020年3月11日

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	新堀 淳樹 (Shinbori Atsuki)		

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	高橋 直子 (Takahashi Naoko)		
研究協力者	栗田 怜 (Kurita Satoshi)		
研究協力者	堀 智昭 (Hori Tomoaki)		
研究協力者	Sandeep Kumar (Sandeep Kumar)		
連携研究者	篠原 育 (Shinohara Iku) (20301723)	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所太陽系科学研究系・教授 (82645)	
連携研究者	長妻 努 (Nagatsuma Tsutomu) (50359014)	国立研究開発法人情報通信研究機構・ネットワーク研究所 レジリエントICT研究センター 企画連携推進室・室長 (82636)	
連携研究者	坂野井 健 (Sakanoi Takeshi) (80271857)	東北大学・大学院理学研究科・准教授 (11301)	
連携研究者	土屋 史紀 (Tsuchiya Fuminori) (10302077)	東北大学・大学院理学研究科・教授 (11301)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
連携研究者	尾花 由紀 (Obana Yuki) (50398096)	九州大学・国際宇宙惑星環境研究センター・博士研究員 (17102)	
連携研究者	鈴木 臣 (Suzuki Shin) (60397479)	愛知大学・地域政策学部・教授 (33901)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計7件

国際研究集会 PWING-ERG conference and school	開催年 2021年～2021年
国際研究集会 Second VarSITI General Symposium	開催年 2017年～2017年
国際研究集会 International School on Equatorial and low-latitude ionosphere (ISELION2018)	開催年 2017年～2017年
国際研究集会 The First VarSITI General Symposium	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 COSPAR Capacity Building Workshop: Impact of Space Weather on Earth	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 The SCOSTEP/ISWI International School on Space Science	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 2nd International School on Equatorial and Low-Latitude Ionosphere (ISELLI-2)	開催年 2017年～2017年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
米国	アラスカ大学フェアバンクス校 地球物理学研究所	バージニア工科大学	アウグスブルグ大学	他7機関
ロシア連邦	ロシア科学アカデミーシベリア 支部宇宙物理学・超高層大気物 理学研究所 (IKFIA)	ロシア科学アカデミーシベリア 支部・太陽地球系物理学研究所 (ISTP)	ロシア科学アカデミー極東支 部・宇宙物理学及び電波伝搬研 究所 (IKIR)	他1機関
フィンランド	オウル大学ソダンキュラ観測所	フィンランド気象研究所	ニロラ観測所	
カナダ	アサバスカ大学			

共同研究相手国	相手方研究機関			
アイスランド	アイスランド大学			
ノルウェー	トロムソ大学			
ドイツ	ライプニッツ大気物理学研究所			
英国	レスター大学			